



クルマ+ものづくりに熱中する若者たち、ここに結集!!
EVクラス9チームを含む、90チームがエントリー!

第13回 ———— ものづくり・デザインコンペティション

全日本 学生フォーミュラ大会

大会プログラム

2015 9.1(火) - 5(土) **入場無料**

会場: 静岡県 小笠山総合運動公園 



2014年 総合優勝
名古屋大学チーム



しずか(30歳)

しずかの父

© Fujiko-Pro

もう、迷わない。



特別に **Passo.**



目次

Contents



文部科学大臣祝辞/会長挨拶	1
Congratulatory Message/President's Message	
大会概要	2
Outline of Events	
スケジュール	3
Schedule of Events	
動的イベントコース概要	4
Dynamic Events	
エントリーチーム	6
Entry Teams	
表彰	7
Awards	
大会スポンサー一覧	8
Sponsors	

主催・後援・協賛・委員会組織	12
Organizer/Support/Committee Members	
大会スタッフ一覧	13
Competition Staffs	
大会ヒストリー	14
History of Competition	
第12回 全日本 学生フォーミュラ大会成績	15
2014 Competition Report	
参加チーム【車両スペック】	16 ~ 25
Team Information (Vehicle Specifications)	
参加チーム【チームメンバー・スポンサー】 ..	26 ~ 48
Team Information (Members and Sponsors)	





「自由な移動の喜び」と「豊かで持続可能な社会」の実現

次世代のために、今できること。これからすべきこと。Hondaは常に考え、積極的に行動していきます。

Hondaは「『自由な移動の喜び』と『豊かで持続可能な社会』の実現」をグローバル環境ビジョンとして定めました。

1970年代、当時最も厳しい排出ガス規制とされた米国マスキー法のクリアにチャレンジしたHondaの技術者は、

「子どもたちに青空を残したい」という想いのもと、開発に取り組みました。

「自由な移動の喜びを次世代(for our children)に伝えていきたい。だからこそ、

豊かで持続可能な社会(blue skies)を実現させたい」という、これまでも、これからも変わらない

Hondaの環境への取り組みに対する思いをこのスローガンに象徴させました。



BLUE SKIES FOR OUR CHILDREN

子どもたちに青空を

第13回 全日本 学生フォーミュラ大会開催を祝して

第13回 全日本 学生フォーミュラ大会の開催を、心からお喜び申し上げます。

科学技術イノベーションは、アベノミクス三本の矢の一つである成長戦略の重要な柱であり、「世界で最もイノベーションに適した国」を作ることが、我が国の持続的な成長を実現し、世界の中で一層存在感を増すことにつながるものと考えます。

平成26年度は、青色発光ダイオードの発明に対して、赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏の三氏がノーベル物理学賞を受賞するなど、我が国の科学技術からは輝かしい成果が創出され、私たちの生活に恩恵をもたらしています。

このようなイノベーションの創出を実現していくためにも、研究や人材育成を担う大学等がその持てる力を発揮していくよう、これらの機関が社会から求められていることをしっかりと受け止め、スピード感を持って柔軟に対応していくことが必要であることから、我が国からイノベーションが次々と創出されるよう、政府を挙げて取組を進めてまいります。

こうした中で、本大会は、学生のものづくりの総合力を育成するため、自動車の走行性能や製作コストのほか、自ら設計した車をPRするためのデザイン・プレゼンテーション能力を競うなど、これからの我が国の産業界を支える実践的な技術者の育成に資する極めて有意義な大会であると思っております。

学生の皆様にとっては、レーシングカーの企画・設計・製作を通じて、ものづくりのすばらしさ・おもしろさを実感するとともに、メンバーとコミュニケーションを取りながら課題を発見し、解決していくことの大切さや、マネジメントワークやリーダーシップを学ぶ実践的な機会となるでしょう。それは、日頃学んでいる工学等の知識を超えた高いレベルへの取組であり、今後、技術者として産業界で活躍するための得難い経験になるものと考えます。

13回目を迎える本大会には、ICVクラス、EVクラス併せて、国内外から90チームからのエントリーがあり、そのうち15チームが海外のチームとお伺いしております。また、昨年度は過去最多の延べ14,564名の参加があったことから、本大会が広く認識され、そして高く評価されていることの表れであり、大変喜ばしく思います。

最後になりましたが、本大会に出場される各チームの皆様、指導教員や学校関係の皆様のご健闘を祈念するとともに、公益社団法人自動車技術会をはじめ、本大会の企画・運営を支えられた皆様の御尽力に敬意を表して、お祝いの言葉といたします。



文部科学大臣
下村 博文

第13回 全日本 学生フォーミュラ大会を迎えて

今年で13回目の開催を迎える「全日本 学生フォーミュラ大会」は、90チーム（国内75、海外15）のエントリーがありました。地域別にみると、北海道1チーム、東北2チーム、関東甲信越31チーム、東海、中部、北陸16チーム、関西、中国、四国19チーム、九州6チーム、海外は、タイ4チーム、中国3チーム、インド2チーム、インドネシア2チーム、韓国、フィリピン、台湾、オーストリア各1チームとなり、中には海外の強豪チームも含まれ、注目しております。

日本の学生諸君には多くの国の学生と交流できる絶好の機会と捉え、積極的に技術および人的な交流をしていただくことを期待します。

本大会は、実践的なものづくりの人材育成プログラムとして2003年にスタートいたしました。学生がチームを組んで構想・設計・製作した車両の、加速、ハンドリング、耐久性といった走行性能に加え、車両コンセプト、設計、製造、コスト、更にはプレゼンテーションスキルなど、ものづくりの総合力を競います。

学生たちは、ものづくりの厳しさ、おもしろさ、喜びの中で、チームマネジメントやコミュニケーション能力を養うこととなります。

過去12回の大会開催を経て、本活動を経験した述べ14,000名以上の学生の多くがものづくりの第一線で活躍しはじめていますが、今後、この大会が自動車産業で活躍する人材を輩出する活動として社会に認知されることを願ってやみません。

最後になりますが、参加チームの皆さんのご健闘をお祈りするとともに、産学官の後援・協賛・スポンサーシップを頂戴した皆様、開催地の静岡県、掛川市ならびに袋井市の皆様、また大会運営スタッフをご派遣くださいました企業・大学の皆様、そして、大会運営スタッフ一人ひとりの皆様に心より御礼申し上げます。



公益社団法人自動車技術会
会長 加藤 光久

以上

大会概要

Outline of Events

大会趣旨

主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展・振興に資する人材を育成する。

大会基本方針

学生に、学会として、ものづくりの機会を提供することにより、

- 1) 学生の自主的なものづくりの総合力を育成する
- 2) 学校教育と連携する実践的な学び場としての教育的価値を高めていくこととする。

大会運営指針

- 1) 安全確保を最優先とした、ものづくり検証の場とする。
- 2) 産学官民連携による運営とする。
- 3) 個人・法人の広範なボランティアによる運営とする。
- 4) 公益事業として運営する。
- 5) 企業の枠を超えた技術者の交流に資するため、学生フォーミュラ参加者のネットワークを構築する。

審査概要 Outline of Events

種目 Category	概要 Outline	配点 Point	
車検 Tech.Inspection	【技術検査】 ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性確認、 【チルト】 車両 45 度傾斜で燃料漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認、 【騒音 (ICV クラスのみ)】 所定の条件で排気音レベル確認 (110dB 以下)、 【ブレーキ】 4 輪ブレーキ (4 輪ロック) を確認・検査、 【レイン (EV クラスのみ)】 絶縁がされているかを確認。	-	
静的審査 Static Events	コスト Cost	コスト計算は、生産活動を行うにあたり考慮しなければならない重要な要素です。学生は年産 1000 台を仮定したコストテーブルに基づき事前提出書類を提出し、コストの妥当性を審査します。また、リアルケースシナリオでは指定した部品の製造工程などの口頭試問を行い、それらの知識・理解度を評価します。	100
	プレゼンテーション Presentation	学生のプレゼンテーション能力を評価することが狙い。『市場要求に合った車両の製造・販売を含むビジネスプランを会社役員へ納得させる』という仮想のシチュエーションで行います。	75
	デザイン (設計) Design	チームからの事前提出書類と車両をもとに、設計の適切さ、革新性、加工性、整備性、組立性などを口頭試問により審査します。	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	0-75m 加速性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	75
	スキッドパッド Skid-pad	8 の字コースによるコーナリング性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	50
	オートクロス Autocross	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる約 800m の複合コースを 1 周走行します。各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し、タイムを競います。	150
	エンデュランス Endurance	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを約 20km 走行します。各チーム 2 名のドライバーが中間点で交代して走行し、走行性能、耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。	300
	効率 Efficiency	エンデュランス走行時の燃料・電力消費量を評価します。	100
	その他 Others	車重計測、騒音・排ガス測定 [ICV (ガソリン) クラスのみ] を実施します。	-
合計 Total Points		1000	

— 車両の主な設計要件・安全要件 —

Formula SAE® 2015 ルールに準拠

一般要件:

- ・タイヤがカウルで覆われていない、オープンコックピットのフォーミュラスタイルの 4 輪車両
- ・ホイールベース 1525mm 以上。トレッドは、フロント又はリアの大きい方に対して 75% 以上。ホイールは 8 インチ以上・ボディワーク: コックピット開放部に対する要件を除き、車両前端からメインロールフープまたはファイヤーウォールに至る間のドライバーコンパートメントに、開口部があってはならない。
- ・横転・正突・側突時にドライバーを保護するために、フロント・リアのロールフープ、バルクヘッド前方のクラッシュゾーン、サイドプロテクション、フレームメンバー等について構造・材料など詳細を規定・ブレーキは 4 輪すべてに作動し、独立した 2 系統の液圧回路を有すること、ブレーキペダルのすっぽ抜け時、それを検知し、エンジン停止するスイッチを装備のこと
- ・拘束システム (5 又は 6 点式シートベルト)、保護用具 (ヘルメット、スーツ、手袋など)、視認性、ヘッドレスト、ドライバー脱出 5 秒以内、転覆安定性、防火壁、消火器等について詳細を規定

ICV:

- ・4 サイクルエンジンで排気量 610cc 以下。オリジナル設計の過給機の装着は可。リストリクター (吸気流量制限装置) の最大直径は 20mm・排気音量は、排気口から水平面 45 度、50cm の位置において所定の回転数で 110dB 以下・燃料タンクは、メインフープとタイヤを結ぶ面の内側に装備

EV:

- ・最大公称作動電圧は 600VDC
- ・バッテリーからの最大電力は、100ms を超えて連続的に 85kw より多く使わないこと、もしくは 500ms の移動平均値が 85kw を超えないこと。
- ・回生は許されるが時速 5km を超える車速で作動すること。



公益社団法人自動車技術会
全日本 学生フォーミュラ大会

スケジュール

Schedule of Events

第13回 全日本 学生フォーミュラ大会 スケジュール Schedule

※本スケジュールは諸事情により変更の場合があります。

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	実施場所
9/1 (火) 1日目					(優先チームのみ) チーム		受付							スタジアム正面(受付テント)
							車検(カー No.1 ~ 35)							スタジアム
										プレゼンテーション審査				スタジアム
										コスト・デザイン審査				スタジアム
					開会式									スタジアム
9/2 (水) 2日目														スタジアム正面(受付テント)
						チーム受付								スタジアム
							車検							スタジアム
														スタジアム
														スタジアム
														スタジアム
														動的エリア
9/3 (木) 3日目														スタジアム
														動的エリア
														動的エリア
9/4 (金) 4日目														動的エリア
														動的エリア
														動的エリア
														アリーナ
9/5 (土) 5日目														動的エリア
														動的エリア
														スタジアム正面
														アリーナ
														アリーナ
													アリーナ	
													アリーナ	
														表彰式

★ガイドツアーのご案内★ 【当日受付も可】

大会期間中、8:00～17:00大会を実際に経験した学生OBによる観戦ガイドを実施しています。
競技ルールや大会見所などを交えてのガイドをご希望の方は、スタジアム正面本部の横「ガイドツアー受付」まで。どなたでもお気軽にどうぞ。お一人でもOK。
所要時間:40～50分

TSKレストランのご案内

<喫茶/軽食/売店>
本年度は下記日時にて、施設内常設レストランをご利用いただけます。
TSKレストラン
場所:アリーナ3階
日時:9月1日(火)～5日(土) 11:00～15:00

動的イベントコース概要

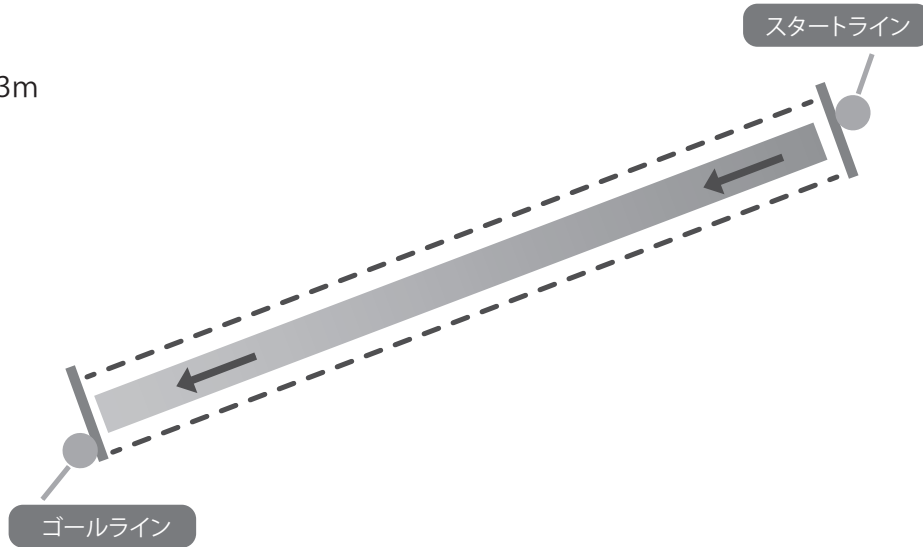
Dynamic Events

アクセラレーション<Acceleration>

2015年9月3日(木)午前 東第3駐車場

コース概要

- 直線75m
- コース幅 3m



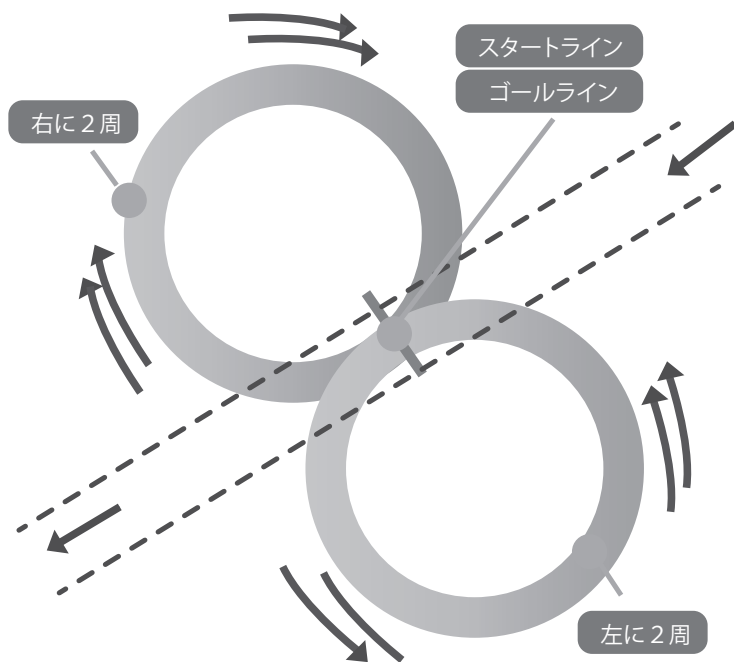
- ★直線0-75mの加速タイムを競う。
- ★上位チームのタイムは4秒前半。
- ★スタート時のタイヤの空転を抑え、あとは駆動力性能の勝負となる。

スキッドパッド<Skid-pad>

2015年9月3日(木)午前 東第3駐車場

コース概要

- 8の字コース(右2周・左2周)
- コース幅 3m



- ★左旋回と右旋回の周回タイムの平均を競う。
- ★上位チームのタイムは5秒を切る。
- ★パイロンペナルティーは、各0.25秒のペナルティとなり、車両の旋回性能が大切だ。

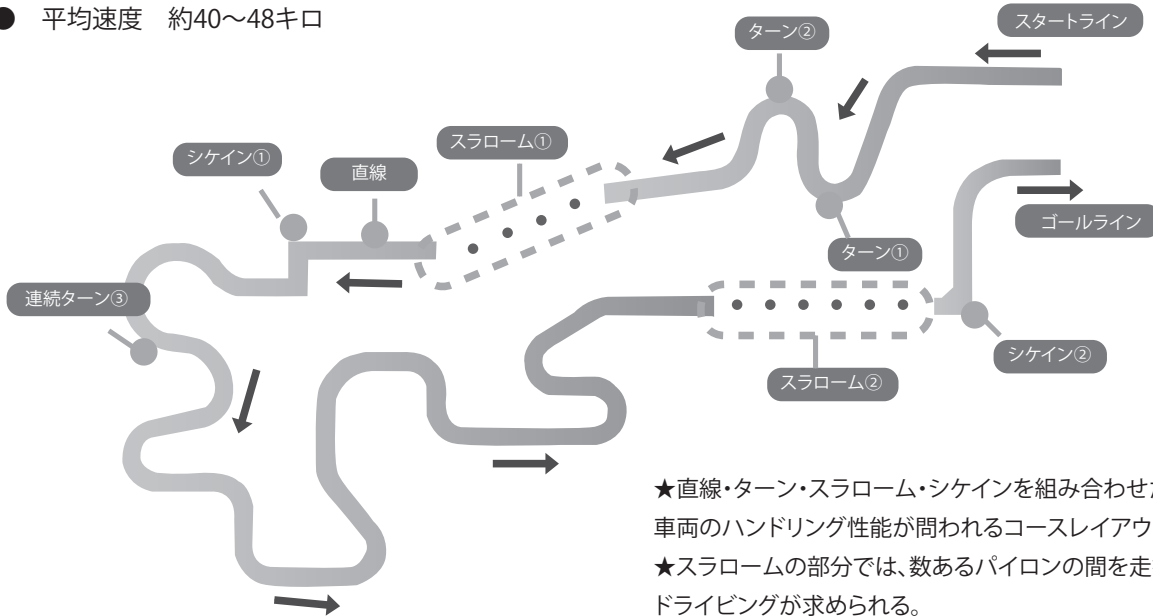
オートクロス<Autocross>

2015年9月3日(木)午後 東第3駐車場

※このコースは第12回大会のものになります。毎年若干のコース変更があります。

コース概要

- 1周約800mの複合コース(直線・ターン・スラローム・シケインなど)
- コース幅 4.5~5m
- 最高速度 約105km/h
- 平均速度 約40~48キロ



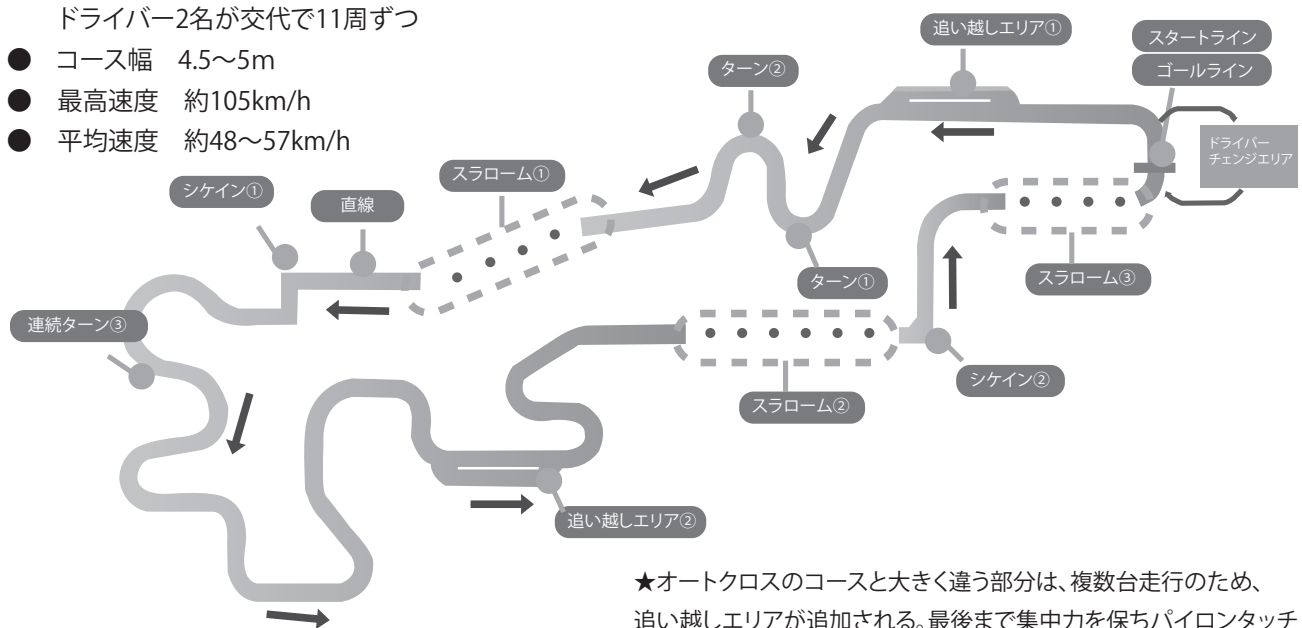
エンデュランス<Endurance>

2015年9月4日(金),9月5日(土) 東第3駐車場

※このコースは第12回大会のものになります。毎年若干のコース変更があります。

コース概要

- 1周約1,000mの複合コース(直線・ターン・スラローム・シケインなど)
ドライバー2名が交代で11周ずつ
- コース幅 4.5~5m
- 最高速度 約105km/h
- 平均速度 約48~57km/h



★周回コースを約22キロ走行する。2名のドライバーが中間地点で交代となる。交代の際は、必ずICV車はエンジンを止め、EV車ならばトラクティブシステムを停止させて交代を行い、車両の熱上昇による再スタートには注意が必要だ。

エントリーチーム

Entry Teams

(エントリー締切日 2015年1月31日)

Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name
ICV (ガソリンエンジン) クラス ICV class		21	Tongji University	42	広島大学 Hiroshima University	63	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology
1	名古屋大学 Nagoya University	22	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	43	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical Collage Nagoya	64	静岡理工科自動車大学校 Shizuoka Professional College of Automobile Technology
2	京都大学 Kyoto University	23	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	44	早稲田大学 Waseda University	65	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical Collage Kanto
3	同志社大学 Doshisha University	24	名城大学 Meijo University	45	岡山大学 Okayama University	66	鳥取大学 Tottori University
4	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	25	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	46	近畿大学 Kinki University	67	北九州市立大学 The University of Kitakyusyu
5	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	26	山梨大学 University of Yamanashi	47	Institut Teknologi Sepuluh Nopember Surabaya	68	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology
6	東海大学 Tokai University	27	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	48	岐阜大学 Gifu University	69	東京工科大学自動車大学校世田谷 Tokyo Technical Collage Setagaya Formula Team
7	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	28	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	49	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	70	Liaoning University of Technology
8	横浜国立大学 Yokohama National University	29	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	50	ものづくり大学 Institute of Technologists	71	Korea Tech
9	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	30	成蹊大学 Seikei University	51	新潟大学 Niigata University	72	University of the Philippines
10	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	31	宇都宮大学 Utsunomiya University	52	摂南大学 Setsunan University	73	麻生工科大学自動車大学校 ASO College of Automotive Engineering and Technology
11	千葉大学 Chiba University	32	慶應義塾大学 Keio University	53	明星大学 Meisei University	74	青山学院大学 Aoyama Gakuin University
12	茨城大学 Ibaraki University	33	東京都市大学 Tokyo City University	54	久留米工業大学 Kurume institute of technology	75	Siam University Thailand
13	金沢大学 Kanazawa University	34	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	55	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi	76	Universitas Negeri Yogyakarta Indonesia
14	King Mongkut's University of Technology Thonburi	35	北海道大学 Hokkaido University	56	VIT UNIVERSITY	77	山口大学 Yamaguchi University
15	東京理科大学 Tokyo University of Science	36	福井大学 University of Fukui	57	崇城大学 Sojo University	78	Taipei Tech Taiwan
16	大阪大学 Osaka University	37	大阪工業大学 Osaka Institute Of Technology	58	岡山理科大学 Okayama University of Science	79	Chitkara University India
17	神戸大学 Kobe University	38	日本大学理工学部 College of Science & Technology, Nihon University	59	富山大学 University of Toyama	80	Kasetsart University Thailand
18	大阪市立大学 Osaka City University	39	立命館大学 Ritsumeikan University	60	国士舘大学 Kokushikan University	81	Graz University of Technology Austria
19	東京大学 The University of Tokyo	40	静岡大学 Shizuoka University	61	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology		
20	工学院大学 Kogakuin University	41	上智大学 Sophia University	62	日本大学 生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University		

EV クラス

Electric class

E1	静岡理工科大学 EV Shizuoka Institute of Science and Technology
E2	東北大学 EV Tohoku University
E3	トヨタ名古屋自動車大学校 EV Toyota Technical Collage Nagoya
E4	Chulalongkorn University EV
E5	神奈川大学 EV Kanagawa University
E6	Tongji University EV
E7	一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 EV National Institute of Technology, Iwate College / Iwate Prefectural University, Iwate University
E8	新潟工科大学 EV Niigata Institute of Technology
E9	九州工業大学 EV Kyushu Institute of Technology

大会を安全に、楽しく観覧していただくためにご協力をお願いします。

【注意事項】

- ▲ 指定の観覧エリア以外からの動的審査およびブラクティスの観覧はできません。(指定バス保持者を除く)
- ▲ ドライバーの運転に影響を与えるため、走行中の車両へのフラッシュ撮影は禁止です。
- ▲ 会場内は、指定場所以外すべて禁煙です。喫煙は指定の喫煙所をお願いします。
- ▲ ゴミは各自お持ち帰りください。
- ▲ 熱中症対策をしてください。なお体調を悪くした方は、早めに救護所までお申し出ください。大会期間中、救護所に医師、看護師が待機しています。
- ▲ 大会会場付近には、スズメバチ、ヘビが息しています。見かけたら近寄らず、すぐに大会本部に連絡してください。万が一、刺されたり、噛まれたりした場合は、近くにいるスタッフに声を掛けるか、大会本部にお申し出ください。
- ▲ 大会会場内ではスタッフの指示に従ってください。

【免責事項】

- ▲ 「第13回 全日本学生フォーミュラ大会」参加に際し生じた事故、損害については、主催者、後援および協賛スポンサー企業は一切の責任を負わないものとします。
- ▲ 主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。

表彰

Awards

分類	表彰名	賞の概要	表彰枠	副賞	スポンサー
総合表彰	経済産業大臣賞 Minister of Economy, Trade and Industry Award	静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム（総合優勝）	1位	—	経済産業省
	国土交通大臣賞 Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award	安全技術、環境技術、新技術の評価ポイントの最も高いチーム	1位	—	国土交通省
	静岡県知事賞 Governor of Shizuoka Prefecture Award	静的審査、動的審査（エンデュランス除く）、安全、騒音、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム	1位	—	静岡県
	日本自動車工業会会長賞 JAMA Chairman Awards	全ての静的審査・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム（完走奨励賞）※エンデュランス完走後、騒音測定でペナルティを受けたチームは対象外	—	総額 70 万円（賞品及び賞金）	日本自動車工業会
種目別表彰	ICV総合優秀賞 ICV Spirit of Excellence Awards	ICV クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1～6位	①10万円 ②9万円 ③8万円 ④6万円 ⑤5万円 ⑥4万円	小野測器
	EV総合優秀賞 EV Spirit of Excellence Award	EV クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1位	①5万円+賞品	ダイキン工業 / 静岡県
	コスト賞 Cost Awards	コスト・製造審査のポイントの最も高いチーム	1～3位	①2.5万円 ②1万円 ③0.5万円	デュージャパン
	デザイン賞 Design Awards	デザイン（設計）審査のポイントの最も高いチーム	1～3位	①5万円 ②3万円 ③2万円	オーテックジャパン
	プレゼンテーション賞 Presentation Awards	プレゼンテーション審査ポイントの最も高いチーム	1～3位	①4万円 ②3万円 ③1万円	
	加速性能賞 Acceleration Awards	アクセラレーション（加速性能）審査のポイントの最も高いチーム	1～3位	①5万円 ②3万円 ③2万円	住友ゴム工業
	スキッドパッド賞 Skid-pad Awards	スキッドパッド審査のポイントの最も高いチーム	1～3位	①2.5万円 ②1万円 ③0.5万円	ヨコハマ・モータースポーツ・インターナショナル
	オートクロス賞 Autocross Awards	オートクロス審査のポイントの最も高いチーム	1～3位	①4万円 ②3万円 ③1万円	ブリヂストン
	耐久走行賞 Endurance Awards	エンデュランス（耐久走行）審査のポイントの最も高いチーム	1～3位	賞品	MOTUL
	省エネ賞 Fuel Economy Awards	効率審査のポイントの最も高いチーム	1～3位	①5万円 ②3万円 ③2万円	日本ミシュランタイヤ
特別表彰	ルーキー賞 Rookie Awards	日本大会初参加の各クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1位 1位	ICV クラス ①2万円 EV クラス ①2万円	ジェイアイ傷害火災保険
	CAE 特別賞 CAE Awards	CAE 技術を効果的に活用している評価ポイントの最も高いチーム	1～3位	①5万円 ②3万円 ③2万円	アルテアエンジニアリング
	最軽量化賞 Lightweight Engineering Awards	全ての審査に参加した各クラスの中で最も軽量な車両チーム	1～3位 1位	ICV クラス ①3万円 ②2万円 ③1万円 EV クラス ①2万円	深井製作所
	ベスト・サスペンション賞 Best Suspension Awards	サスペンション性能評価が高いチーム	3チーム	①3万円 ②2万円 ③1万円	ゼット・エフ・ジャパン
	ジャンプアップ賞 Best Improvement Awards	全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントをアップさせたチーム	1位 1～3位	賞品	ニコル・レーシング・ジャパン 袋井商工会議所
	EV オートクロス賞 EV Autocross Award	EV クラスの中で、オートクロス審査のポイントの最も高いチーム	1チーム	1.5万円	電気自動車普及協議会
	スポーツマンシップ賞 Sportsmanship Awards	スポーツマンシップの評価が高いチーム	3チーム	2.5万円	タマディック
	ベスト3面図賞 Best 3-View Drawing Awards	設計行為の集大成である"図面"を通じて審査員に最もより多くの情報を適確に伝えたチーム	1チーム	5万円	東京 R&D
	ベストエアロ賞 Best Aero Award	オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとしてもっとも効果的な空力解析および熱流体解析を行い、実践したチーム	1チーム	5万円	東京 R&D
	ベストラップ賞 Best Lap Awards	エンデュランスのラップタイムが最も速いチーム	3チーム	賞品	キグナス石油
ベストEVシステム賞 Best EV System Award	EVクラスの中で動的審査のポイントの最も高いチーム	1チーム	4万円	ピュース	

大会スポンサー一覧

Sponsors

■ Sクラス

トヨタ自動車
日産自動車
本田技研工業

■ Aクラス

マツダ
富士重工業
IPG Automotive
川崎重工業
スズキ
ソリッドワークス・ジャパン
タマディック
デンソー
日産車体
日本精工
日立オートモティブシステムズ
VSN
三菱自動車工業
ヤマハ発動機

■ Bクラス

NOK
日野自動車
UDトラックス
アイシン・エイ・ダブリュ
アイシン精機
アルテアエンジニアリング
イータス
いすゞ自動車
エイヴィエルジャパン
エクセディ
NTN
オーテックジャパン
カルソニックカンセイ
キグナス石油
キャタラー
ケーヒン
KYB
ジェイテクト
ジャトコ
ジャトコエンジニアリング
新日本特機
住友電装
ゼット・エフ・ジャパン
センサータ・テクノロジーズジャパン
タイコ エレクトロニクス ジャパン
ダイハツ工業

dSPACE Japan
TBK
ニフコ
日本イーエスアイ
日本キスラー
原田工業
フォーラムエイト
ホンダテクノフォート
ミットヨ
三菱電機
ヨロズ

■ Cクラス

大成社
豊田自動織機
市光工業
明電舎
アイシン・エーアイ
アイシン高丘
愛知機械工業
アドヴィックス
イグス
いすゞ中央研究所
出光興産
Witzenmann Japan
エイチワン
NSKワナー
エフ・シー・シー
エフティテクノ
オイレス工業
オートテックジャパン
岡谷鋼機
興津螺旋
小野測器
河西工業
コスモ石油ルブリカンツ
三五
山王テック
ジーテクト
シーメンスPLMソフトウェア
JX日鉱日石エネルギー中央研究所
JTB中部
榛葉鉄工所
住友ゴム工業
テイ・エステック
デジタルプロセス
東海理化
豊田合成
トヨタ自動車東日本

トヨタ車体
トヨタテクニカルディベロップメント
トヨタ紡織
日産テクノ
日清紡ブレーキ
日本自動車部品工業会
日本デルファイ・オートモーティブ・システムズ
ニッパツ
日本ミシュランタイヤ
日野ヒューテック
深井製作所
ブリヂストン
ベクター・ジャパン
ヘンケルジャパン
ボッシュ
マーレフィルターシステムズ
マグナパワートレイン
マツダE&T
丸紅情報システムズ
三井金属アクト
三菱自動車エンジニアリング
武蔵精密工業
モビテック
ヤンマー
ユタカ技研
ユニバンス
ユニプレス
ヨコハマ・モータースポーツ・インターナショナル
ロバート・ウォルターズ・ジャパン

■ Dクラス

袋井商工会議所
愛三工業
アイシン・コムクルーズ
曙ブレーキ工業
旭テック
アスモ
いすゞエンジニアリング
臼井国際産業
内山工業
エイ・ダブリュ・エンジニアリング
HPCシステムズ
エー・アンド・デイ
オートデスク
オティックス
キリウ
シーシーアイ
ジェイアイ傷害火災保険
ジョンソンコントロールズ

◎ 「次代の技術者を育成する」という本大会の目的にご賛同賜わり、大会の運営にご支援をいただけるスポンサー様を募集しております。学生の自主的なものづくり力を開発し、将来を担う人材を育成していくための公益活動への、皆様の厚いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

● ご支援金額 5万円を1口として1口以上でお願い致します。

※ご支援金は大会運営資金として大切に使用させていただきます。 ※ご支援金額に応じて、スポンサー特典をご用意しております。

お申込みは随時承っております。ご不明な点などございましたら、下記宛にお気軽にお問合せ下さい。

《お申込み・お問合せ先 大会事務局》 公益社団法人自動車技術会 育成・イベントグループ 吉田・飯島
Tel: 03-3262-8214 Email: formula@jsae.or.jp

鈴与グループ
 ソーシン
 大同メタル工業
 太平洋工業
 大豊工業
 高田工業
 タチエス
 ダッド
 梶屋
 DRD
 TPR
 デュージャパン
 デンソーテクノ
 東京アールアンドデー
 東京海上日動火災保険
 東京貿易テクノシステム
 東日製作所
 東洋電装
 戸田レーシング
 豊田鉄工
 トヨタプロダクションエンジニアリング
 トヨタモデルスタインターナショナル
 西川ゴム工業
 ニチリン
 日本精機
 日本特殊陶業
 日本ナショナルインスツルメンツ
 バーチャルメカニクス
 バイオラックス
 浜名湖電装
 バンドー化学
 ピューズ
 フジオーゼックス
 富士通テン
 富士テクノサービス

フューチャーテクノロジー
 プライムアースEVエナジー
 ブリッド
 プレス工業
 MathWorks Japan
 三菱製鋼
 ミツ星ベルト
 安川電機
 ヤマハモーターパワープロダクツ
 リクルートキャリア (キャリアフル)
 リクルートスタッフィング (Engineer View職)

■ Eクラス

東京都自動車事業振興協会
 電気自動車普及協会
 法多山名物だんご企業組合
 ホテル観世

■ 表彰スポンサー

日本自動車工業会
 ダイキン工業
 ニコルレーシングジャパン
 MOTUL

■ 提供スポンサー

落雷抑制システムズ
 堀場製作所
 大塚製薬
 静岡県小笠山総合運動公園
 静岡県病院協会
 静岡県看護協会
 袋井国際交流協会
 掛川国際交流センター
 袋井商工会議所
 ヴィーモ

小野測器
 コマツ
 サトープレス工業
 静岡資材
 静岡文化芸術大学
 静岡理科大学
 スズキ
 スナップオン・ツールズ
 センサータ・テクノロジーズ ジャパン
 ゼスト
 中東遠総合医療センター
 中部大学
 東京大学
 東芝
 東日製作所
 童夢
 東海保安システムズ
 東洋電機製造
 トヨタ自動車東富士研究所
 日本大学理工学部
 日本EVクラブ
 日本レースプロモーション
 日立製作所
 福井工業大学
 ブリヂストン
 プロトラッド
 マイスタークラブ (ホンダ)
 矢崎総業
 ヤマトグローバルロジスティクス
 ヤマハ発動機
 来夢
 ラディカル

(2015年6月30日現在)

企業 PR コーナー

日時：9月4日(木)～9月6日(土) 9:00～17:00
会場：スタジアム前広場(スタジアムとアリーナの間)
本年は50社を超えるスポンサー各企業がPRブースを設置。
日本の技術力を支えている各企業が集結いたします。



JSAE 物販コーナー

日時：9月4日(木)～9月6日(土) 9:00～17:00
会場：スタジアム チケット売り場前 受付テント
学生フォーミュラ大会オリジナルグッズの販売。
Tシャツ(6種類)、タオル(2種類)、キャップ、ステッカーなど。



同時開催

Joint Event

静岡県の魅力を紹介！！

入場無料

「まるごと“しずおか”」コーナー！！

日時：9月4日（金）～9月5日（土） 9：00～17：00

会場：スタジアム前広場（スタジアムとアリーナの間）

主催：静岡県 協力：袋井市/掛川市

①ふじのくに次世代自動車コーナー

- ・静岡県内の企業が開発する超小型モビリティやコンバートEVが集結！！
- ・次世代自動車関連の先端技術を紹介！！

②ふじのくに名産品コーナー

- ・静岡県産の農産品や加工食品“ふじのくに新商品セレクション”の販売！
- ・地域ブランド商品や地元の農産物を使用したかき氷の販売！
- ・スポーツ産業の取組み紹介、静岡県の観光案内 など



▲超小型モビリティの展示



▲名産品コーナー

皆で来てね
待ってるよ!



お問合せ先：静岡県経済産業部新産業集積課 TEL：054-221-2512 E-mail：trc@pref.shizuoka.lg.jp

SUPER FORMULA 展示 SF13 車両展示・トークショー

日時：9月4日（金）～5日（土） 場所：スタジアム 2F コンコース（E5 ゲート中）
内容：日本最高峰のフォーミュラカーレース「スーパーフォーミュラ」参戦のレーシングカー SF13（キグナス石油スポンサー）展示と田中エンジニアのトークショーを行います。最先端のフォーミュラカーのセッティングがわかります。
協力：キグナス石油株式会社、株式会社チームルマン、株式会社日本レースプロモーション



SUPER FORMULA 展示 SF14 車両展示・部品展示

日時：9月4日（金）～5日（土） 場所：スタジアム 2F コンコース（E5 ゲート中）
内容：全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、日本自動車連盟（JAF）が公認し、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。今回、2014年よりシリーズに採用された車両“SF14”と、その部品展示を行います。最高峰モータースポーツ車両の技術をじっくり観察して読み解いて下さい。
協力：株式会社日立オートモティブシステムズ、株式会社本田技術研究所、株式会社ルマン、株式会社日本レースプロモーション



Radical 展示

日時：9月4日（金）8:00～16:30
場所：スタジアム Wゲート2、Wゲート3 前テント（デザインフリートーク会場）
内容：学生フォーミュラのコンセプトを実際のビジネスとして具現化した成功例。17年間で約2000台、世界で最も多く販売されたレーシングカー。その性能設計やパーツ流用などの考え方に学生フォーミュラのヒント満載。
協力：株式会社 エス、ティー、オー



[開会式のご案内]

【日時】 2015年9月1日(火) 10:00-10:15

【場所】 スタジアム (1F西側トラック、2F西側観客席)

9:30	入場	・チーム代表者2名:「のぼり」などを持ってスタジアム西側トラック付近の演台の周囲に集合 ・チーム・スタッフ等大会関係者全員:スタジアムの2F西側観客席の指定エリアへ入場 (各チームは出来れば、観客席用も「のぼり」などを持参をお願いします)
10:00 ~ 10:15	開会式の開会宣言	・MCによる開会宣言
	挨拶	・自動車技術会常務理事 ・大会実行委員長
	挨拶	・昨年優勝校(名古屋大学)
10:15	開会式の閉会宣言	MCによる閉会宣言、関係者退場

[新企画]

交流会

☆ 健闘を称え、思いを語り、交流しよう ☆

- ・さらに強いチームにするためにチーム同士で!(大学)
- ・運営に関わるスタッフ・JSAEと!
- ・支えてくださるスポンサーと!(VIP・協賛企業・地元)
- ・日本まで来てくれた海外チームと!(国際交流)

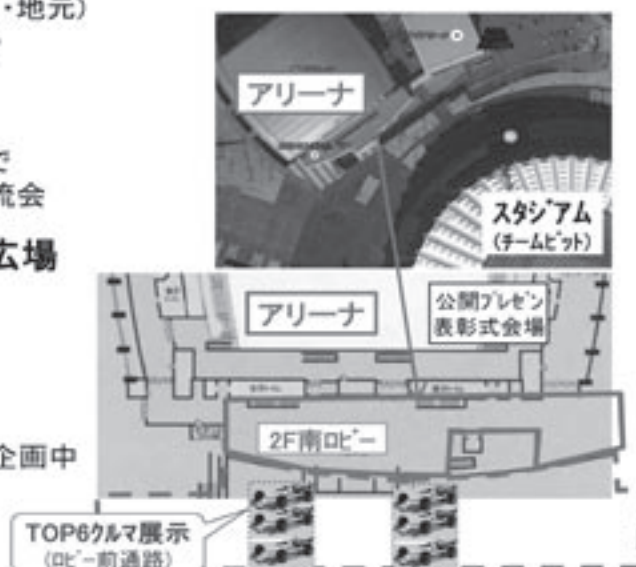
◇日時: 9月5日(土)最終日 16h-17h

- ・公開プレゼンと平行で進行、表彰式の開始まで
- ・全体写真撮影後と表彰式終了後はフリー交流会

◇場所: アリーナ2F南ロビー&ロビー前広場

◇方式: 無料・参加者自由・立食形式

- ・飲物(ノンアルコール)とスナック類を提供
- ・オートクロスのトップ6チームの車両展示
- ・主催者や代表チームのスピーチなど
- ・その他、参加者にとって価値のあるイベントを企画中



主催・後援・協賛・委員会組織

Organizer/Support/Committee Members

主催	公益社団法人自動車技術会
後援	文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川市教育委員会、袋井市教育委員会、掛川商工会議所、袋井商工会議所、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、NHK、TBS テレビ、テレビ朝日、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-mix、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ、日刊自動車新聞社
協賛	産業技術総合研究所、交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車連盟 (JAF)、日本自動車販売協会連合会、土木学会、全国自動車大学校・整備専門学校、電気学会

■ 全日本 学生フォーミュラ会議

議長	小西 工己	トヨタ自動車
副議長	窪塚 孝夫	自動車技術会
	杉本 富史	本田技研工業
委員	青山 市三	スズキ
	上田 亨	ダイハツ工業
	小野 匡弘	日野自動車
	隈部 肇	デンソー
	島本 誠	ヤマハ発動機
	高橋 武秀	日本自動車部品工業会
	竹村 純	三菱自動車工業
	中原 浩	川崎重工業
	中村 隆次	アイシン精機
	人見 光夫	マツダ
	藤澤 正明	日立オートモティブシステムズ
	藤本 直也	日産自動車
	古谷 博秀	産業技術総合研究所
	本田 康裕	国土館大学
	前田 聡	富士重工業
	松本 保志	トヨタ自動車
	吉田 量年	日本自動車車体工業会

■ 全日本 学生フォーミュラールール委員会

委員長	山岸 康一	トヨタ自動車
副委員長	松本 保志	トヨタ自動車
委員	鈴木 健	ボランティア
	玉正 忠嗣	日産自動車
	本田 篤	川崎重工業
	本田 康裕	国土館大学
	三宅 博	UDトラックス

■ 全日本 学生フォーミュラ実行委員会

実行委員長	松本 保志	トヨタ自動車
副委員長	玉正 忠嗣	日産自動車
	中澤 広高	本田技術研究所
委員	有ヶ谷 英人	オイレス工業
	伊藤 潔	ヤマハ発動機
	榎本 啓士	金沢大学
	大杉 政克	マツダ
	岡 秀樹	スズキ
	加世山 秀樹	本田技研工業
	片山 政彦	デンソー
	狩野 芳郎	神奈川工科大学
	黒田 宏彦	富士重工業
	小林 正朋	本田技術研究所
	高井 喜一郎	中部大学
	土屋 高志	静岡理科大学
	永山 啓樹	日産自動車
	長谷川 雅彦	アイシン精機
	林 裕人	豊田自動織機
	林 真佐夫	ダイハツ工業
	福田 充宏	静岡大学
	本田 篤	川崎重工業
	本田 康裕	国土館大学
	増田 好洋	ゼスト
	三宅 博	UDトラックス
	森川 将	本田技術研究所
	盛 雅裕	トヨタ自動車
	山岸 康一	トヨタ自動車
	山本 隆	デンソー

(2015年7月15日現在)

大会スタッフ一覧

Competition Staffs

■ 審査

〈技術検査〉

★本田篤(川崎重工業), 加藤祐規(いすゞ自動車), 清水俊成(いすゞ自動車), 狩野康行(小野測器), 久保直紀(小野測器), 長浜清香(小野測器), 和田なつみ(小野測器), 青柳宗一郎(カルソニックカンセイ), 笠谷順一(川崎重工業), 木下芳人(コマツ), 油井大地(コマツ), 横尾貴史(コマツ), 千葉康智(スズキ), 井筒裕紀(ダイハツ工業), 小川哲(ダイハツ工業), 坂本雄祐(トヨタ自動車), 小宮敏也(トヨタ自動車), 利谷洸貴(トヨタ自動車), 永田将太(トヨタ自動車), 満尾哲(トヨタ自動車), 池ヶ谷潔(ニスモ), 秋月信也(日産自動車), 堀内誠(日産自動車), 根岸秀(富士重工業), 川鍋昌彦(富士テクノサービス), 中野健太郎(ブリヂストン), 勝部洋司(ブリヂストンプラントエンジニアリング), 石川大毅(堀場製作所), 大坪正典(堀場製作所), 仲野敬一(堀場製作所), 松浦孝成(堀場製作所), 龍重法(堀場製作所), 阿久根良斗(本田技術研究所), 長沢一也(本田技術研究所), 飯塚政雄(マイスタークラブ(ホンダ)), 井出温(マイスタークラブ(ホンダ)), 菊池文明(マイスタークラブ(ホンダ)), 久野富士夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 黒澤達夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 関内秀夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 関口昌邦(マイスタークラブ(ホンダ)), 高野修(マイスタークラブ(ホンダ)), 宮田卓英(マイスタークラブ(ホンダ)), 宮田敏夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 山田滋(マイスタークラブ(ホンダ)), 吉野文隆(マイスタークラブ(ホンダ)), 西英之(マツダ), 宮本 幹大(マツダ), 横山哲也(マツダE&T), 小牟田 治良(三菱自動車エンジニアリング), 早川右真(三菱自動車工業), 福嶋大吾郎(三菱自動車工業), 原園泰信(ヤマハ発動機), 本田祐介(ヤマハ発動機), 三宅博(UD トラックス), 森伸一(ヨコハマ・モータースポーツ・インターナショナル), 天野勝弘(静岡理科大学), 鹿内佳人(静岡理科大学), 岡崎昭仁(日本工業大学), 関根太郎(日本大学), 関谷直樹(日本大学), 名波則路(日本大学), 吉田幸司(日本大学), 桑原弘(横浜国立大学)

〈静的審査〉

★林裕人(豊田自動織機), 永田龍三郎(アイシン精機), 宮澤哲裕(アイシン精機), 松尾和哉(愛知機械工業), 横山府記(いすゞ自動車), 奥田昌毅(いすゞ自動車), 山崎真也(いすゞ自動車), 坂倉克之(エス. ティー. オー), 宮崎知之(NSK ワーナー), 有ヶ谷英人(オイレ工業), 佐藤孝之(オーテックジャパン), 西内徹(カルソニックカンセイ), 松本孝史(川崎重工業), 戸田宗敬(サトープレス工業), 森元 孝輝(ジャトコ), 峰田直樹(ショーワ), 出田浩之(スズキ), 小松寿(スズキ), 友部貴仁(スズキ), 佐藤光広(住友ゴム工業), 林江路(ゼット・エフ・ジャパン), 小西健也(ダイハツ工業), 米谷亮平(ダイハツ工業), 林真佐夫(ダイハツ工業), 射延恭二(デンソー), 沢田護(デンソー), 小野昌朗(東京アールアンドデー), 菊地茂美(東京アールアンドデー), 河西信之(トヨタ自動車), 塚本将弘(トヨタ自動車), 寺門晋(トヨタ自動車), 長谷川淳一(トヨタ自動車), 半谷まゆみ(トヨタ自動車), 音部哲郎(豊田自動織機), 塚崎公治(トヨタ車体), 神野研一(日産自動車), 中山紘一(日産自動車), 西本幸司(日産自動車), 萩原翔(日産自動車), 森岡宇(日産自動車), 山田泰之(日産自動車), 山本貴史(日産自動車), 中沢大(日産車体), 千田孝之(日本発条), 加藤寛(日本精工), 近藤隆(日立オートモティブシステムズ), 月森博基(日立オートモティブシステムズ), 鮫島勝幸(日野自動車), 大谷幸司(富士重工業), 神丸慎二(富士重工業), 下澤知巳(富士重工業), 二星寿美江(富士テクノサービス), 鈴木栄一(ブリヂストン), 影山 邦衛, 鈴木健, 高井喜一郎, 宮坂宏, 望月広光, 若松和夫, 石坂孝史(本田技術研究所), 田邊和也(本田技術研究所), 馬場雅之(本田技術研究所), 菊地敏博(マツダ), 城阪哲哉(マツダ), 鈴木健二(マツダ), 小谷崇二(三菱自動車工業), 鈴木弘道(三菱自動車工業), 石田幸大(ヤマハ発動機), 菊地拓史(ヤマハ発動機)

〈動的審査〉

★中澤広高(本田技術研究所), 遠藤祐介(アイシン精機), 太田博重(アイシン精機), 村田晃宏(アイシン精機), 日出間仁(オートテックジャパン), 藤本真太郎(オートテックジャパン), 和泉恭平(川崎重工業), 西尾遼(川崎重工業), 高橋明宏(ケーヒン), 向井康晴(ケーヒン), 井富真琴(ジャトコ), 齊藤宏樹(ジャトコ), 関屋英行(ジャトコエンジニアリング), 小市政志(スズキ), 平田康志(スズキ), 相羽岳志(ZEST), 秋山慎也(ZEST), 伊藤昭雄(ZEST), 小木曾 浩之(ZEST), 織田慎一(ZEST), 勝野嘉文(ZEST), 佐々木 康行(ZEST), 鶴田康仁(ZEST), 深尾一泰(ZEST), 深谷公男(ZEST), 増田好洋(ZEST), 南敏彰(ZEST), 横山和彦(ZEST), 渡辺稔夫(ZEST), 田代純一(ダイハツ工業), 原田淳平(ダイハツ工業), 秀島慎司(ダイハツ工業), 前平拓哉(ダイハツ工業), 茨木 浩二(デンソー), 武知弘晃(デンソー), 井原航也(東洋ゴム工業), 石津克範(トヨタ自動車), 大橋佑太(トヨタ自動車), 岡森貴史(トヨタ自動車), 小原和晃(トヨタ自動車), 木村洋介(トヨタ自動車), 武田卓也(トヨタ自動車), 筑野憲人(トヨタ自動車), 長崎和仁(トヨタ自動車), 藤田淳(トヨタ自動車), 米谷大輔(トヨタ自動車), 水野智之(トヨタ自動車), 宮本達男(トヨタ自動車), 湯山卓矢(トヨタ自動車), 古川祐輔(トヨタ自動車東日本), 森俊輔(トヨタ自動車東日本), 伊藤勇希(日産自動車), 武田智行(日産自動車), 中野大輝(日産自動車), 星野直樹(日産自動車), 本田靖英(日産自動車), 松本秀樹(日産自動車), 井古田亘佑(日産車体), 鈴木裕也(日産車体), 常田嵩人(日信工業), 小野靖治(日野自動車), 平山正弘(日野自動車), 鈴木浩樹(富士重工業), 三木樹(富士重工業), 綿貫賢二(富士重工業), 田島史渉(プレス工業), ナナン スティアワン(本田技研工業), 深沢隼(本田技研工業), 関根新太郎(本田技術研究所), 永椎光(本田技術研究所), 野村友大(本田技術研究所), 深澤慶(本田技術研究所), 稲川亘(ホンダテクノフォート), 加久信孝(ホンダテクノフォート), 清水圭吾(マツダ), 新屋彦彦(マツダ), 津田顕(マツダ), 丸谷祐介(マツダ), 榎田智幸(三菱自動車工業), 河合優輝(三菱自動車工業), 前川弘孝(三菱自動車工業), 青柳謙二(ヤマハ発動機), 小林興次(ヤマハ発動機), 西城雄二(ヤマハ発動機), 小倉直也(ヨロズ), 高野祥子(ヨロズ), 谷本隆一(愛知工業大学), 位田晴良(福井工業大学)

〈EV〉

★玉正忠嗣(日産自動車), 川元康裕(コマツ), 笹井健史(コマツ), 柳田靖人(ダイキン工業), 中村錠治(デンソー), 森永圭一(東洋電機製造), 大庭秀洋(トヨタ自動車), 遠藤睦也(日産自動車), 前田昭一(日産自動車), 鴨野亜王(富士重工業), 行木稔(富士重工業), 平井齊(プロトラッド), 松崎道範, 梶澤明(本田技術研究所), 宮村智也(本田技術研究所), 上田貴之(マツダ), 古賀大介(マツダ), 種田 良司(三菱自動車工業), 堀居直幸(三菱自動車工業), 高瀬清司(明電舎), 中村雅憲(中部大学)

★はイベントキャプテン

■ 大会実行組織

◎松本保志(トヨタ自動車), 鈴木義一(アイシン精機), 長谷川雅彦(アイシン精機), 清秀敏(いすゞ自動車), 本田康裕(国士館大学), 石井樹(スズキ), 岡秀樹(スズキ), 北山周(スズキ), 栗原洋平(スズキ), 澤田徹(スズキ), 杉本尚輝(スズキ), 鈴木久恵(スズキ), 中島章裕(スズキ), 野田智哉(スズキ), 平城真太郎(スズキ), 村田晃弘(スズキ), 山川慶祐(スズキ), 酒井豊(ダイハツ工業), 阿部翔太(dSPACE Japan), 片山政彦(デンソー), 辻夏央(デンソー), 中島彩(デンソー), 野々村知美(デンソー), 柳田 悦豪(デンソー), 山本隆(デンソー), 吉田和弘(デンソー), 齋藤拓也(東京アールアンドデー), 生原尚季(トヨタ自動車), 古賀諒摩(トヨタ自動車), 橋本優(トヨタ自動車), 盛雅裕(トヨタ自動車), 山岸康一(トヨタ自動車), 大竹賢宜(トヨタ車体), 加藤雅大(日産自動車), 酒井雄揮志(日産自動車), 寺崎貴行(日産自動車), 中島 暁音(日産自動車), 三ツ井浩(日産自動車), 山崎雄介(日産自動車), 上津原才司(日本発条), 加藤幹夫, 小林紘子, 鈴木光裕, 高橋周孝, 塚本崇, ハーガス グラント, 中村博, 平本賀一, 両角岳彦, 大久保祐子(本田技研工業), 尾棹典昭(本田技研工業), 加世山秀樹(本田技研工業), 澤田雅人(本田技研工業), 庄司智和(本田技研工業), 柘植正邦(本田技研工業), 前原洋一(本田技研工業), 飯村秀士(本田技術研究所), 上田真規(本田技術研究所), 宇佐美雅貴(通訳)(本田技術研究所), 小杉将太(本田技術研究所), 小林正朋(本田技術研究所), 竹本祐太(本田技術研究所), 友岡諒介(本田技術研究所), 服部和史(本田技術研究所), 森川将(本田技術研究所), 藤井拓磨(マツダ), 亀井宏貴(三菱自動車工業), 櫻田諒(三菱自動車工業), 松浦拓弥(三菱自動車工業), 伊藤潔(ヤマハ発動機), 上野亮(ヤマハ発動機), 海野敏夫(ヤマハ発動機), 清水健一(ヤマハ発動機), 中村公昭(ヤマハ発動機), 原木良輔(ヤマハ発動機), 狩野芳郎(神奈川工科大学), 西山亮伯(神奈川工科大学), 榎本啓士(金沢大学), 福田 充宏(静岡大学), 土屋高志(静岡理科大学), 曾根健太郎(横浜国立大学)

◎は実行委員長

(2015年7月1日現在)

大会ヒストリー

History of Competition

大会開催の経緯

1997年4月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998年4月に5大学1高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足した。ルール規定の610cc以下のエンジンにするため660ccの軽自動車エンジンをストロークダウンすることにより、大会に臨んだ。排気量608cc、車両重量360kg、FRP製フルカウルで2000年5月の※1 Formula SAE®へアジアから初参戦し、参加104チーム中28位の成績で新人賞を受賞した。

これ以降、2001年に、国士舘大学・上智大学・日本大学による合同チーム、神奈川工科大学の単独チームが参戦し、参加125チーム中合同チーム91位、神奈川工科大学92位だった。

2002年は単独校3チームが参戦し、参加125チーム中、国士舘大学74位、神奈川工科大学77位、上智大学86位だった。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001年9月23・24日にツインリンクもてぎで開催された。

2003年3月10・11日、ツインリンクもてぎにて関東支部主催の試走会が開催され8チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め24大学、総勢約400名による盛大なものとなった。この他にも、同年8月2、3日に中部支部と関西支部を主体とした試走会がアイシン精機藤岡テストコースで開催された。

そして、2003年9月、「第1回 全日本 学生フォーミュラ大会」が開催され、今年で第13回大会を迎えることとなった。



2000年合同チームの車両



2001年トライアルイベント

※1 Formula SAE®

Formula SAE®は1981年から『ものづくりによる実践的な学生教育プログラム』としてアメリカでスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。第1回大会では僅か6チームで開催されましたが、2014年現在、Formula SAEシリーズとして世界8カ国で11大会が開催されています。日本も2012年にシリーズへ加入し、2013年より正式にシリーズ大会として位置づけられます。

大会実績表

	参加チーム数 参加者数	優勝	第2位	第3位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 約1,200名	上智大学	国士舘大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき、今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA(国際自動車技術会連盟)が後援になり、FISITA賞を設定
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 (うち海外3) 約1,500名	University of Texas at Arlington	神奈川工科大学	国士舘大学	☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校(米、英、韓)の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めができた
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 (うち海外1) 約1,800名	金沢大学	神奈川工科大学	国士舘大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 (うち海外4) 約2,000名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan- Ann Arbor	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催(学生フォーミュラ初の国際大会)
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 (うち海外4) 約3,000名	上智大学	国士舘大学	金沢大学	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学 副賞(レノガ賞)として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第6回大会 2008/9/10-13 エコパ	77 (うち海外15) 約3,000名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初参加) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)
第7回大会 2009/9/9-12 エコパ	80 (うち海外12) 約3,205名	東京大学	上智大学	横浜国立大学	☆東京大学初優勝 ☆専門学校チームの増加(6チームのうち初参加3チーム) ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行
第8回大会 2010/9/7-11 エコパ	85 (うち海外10) 約3,169名	大阪大学	上智大学	横浜国立大学	☆本大会参加出場枠を75チームまで拡大 ☆シェクダウン証明書提出を義務化 ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行、模擬車検実施
第9回大会 2011/9/5-9 エコパ	87 (うち海外14) のべ約9,593	上智大学	横浜国立大学	大阪大学	☆掛川市、袋井市が後援となる ☆2011全日本 学生フォーミュラEVデモ大会併催(模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行実施)
第10回大会 2012/9/3-7 エコパ	82 (うち海外13) のべ約10,222名	京都工芸 繊維大学	大阪大学	同志社大学	☆京都工芸繊維大学初優勝。上位3チームを関西勢が占める ☆2012全日本 学生フォーミュラEVプレ大会開催 ☆静岡県主催イベント「まるごと しずおか」併催
第11回大会 2013/9/3-7 エコパ	86 (うち海外12) のべ約12,871名	京都大学	大阪大学	同志社大学	☆京都大学初優勝 ☆EVクラス設定(EV本大会開催) ☆土曜日開催(エンデュランスファイナル、公開プレゼン実施)
第12回大会 2014/9/2-6 エコパ	96 (うち海外21) のべ約14,564名	名古屋大学	京都大学	同志社大学	☆名古屋大学初優勝 ☆大会の発展に寄与された元スタッフに運営功績感謝状を贈呈

第12回 全日本 学生フォーミュラ大会成績

2014 Student Formula Japan Report

■ 総合成績

- 1位 名古屋大学
- 2位 京都大学
- 3位 同志社大学
- 4位 豊橋技術科学大学
- 5位 京都工芸繊維大学
- 6位 東海大学
- 7位 名古屋工業大学
- 8位 横浜国立大学
- 9位 日本自動車大学校
- 10位 芝浦工業大学
- 11位 千葉大学
- 12位 茨城大学
- 13位 金沢大学
- 14位 King Mongkut's University of Technology Thonburi
- 15位 東京理科大学
- 16位 大阪大学
- 17位 神戸大学
- 18位 Hubei University of Automotive Technology
- 19位 大阪市立大学
- 20位 東京大学
- 21位 工学院大学
- 22位 Tongji University
- 23位 日本工業大学
- 24位 静岡理工科大学
- 25位 名城大学
- 26位 大阪産業大学
- 27位 山梨大学
- 28位 ホンダ テクニカル カレッジ 関西
- 29位 九州工業大学
- 30位 東京農工大学
- 31位 Harbin Institute of Technology at Weihai
- 32位 成蹊大学
- 33位 宇都宮大学
- 34位 Maejo University
- 35位 慶應義塾大学
- 36位 東京都市大学
- 37位 金沢工業大学
- 38位 北海道大学
- 39位 福井大学
- 40位 大阪工業大学
- 41位 日本大学理工学部
- 42位 立命館大学
- 43位 静岡大学
- 44位 静岡理工科大学
- 45位 上智大学
- 46位 広島大学
- 47位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 48位 早稲田大学
- 49位 岡山大学
- 50位 Prince of Songkla University
- 51位 近畿大学
- 52位 Institut Teknologi Sepuluh Nopember
- 53位 岐阜大学
- 54位 愛知工業大学
- 55位 ものつくり大学
- 56位 新潟大学
- 57位 摂南大学
- 58位 明星大学
- 59位 久留米工業大学
- 60位 Harbin Institute of Technology at Weihai
- 61位 山口東京理科大学
- 62位 VIT University
- 63位 崇城大学
- 64位 東京電機大学
- 65位 Southern Taiwan University of Science and Technl
- 66位 岡山理科大学
- 67位 富山大学
- 68位 神奈川工科大学
- 69位 Universitas Gadjah Mada
- 70位 国士舘大学
- 71位 東北大学
- 72位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 73位 千葉工業大学
- 74位 日本大学 生産工学部
- 75位 National Institute of Technology, Jamshedpur
- 76位 埼玉工業大学

- 76位 Institut Teknologi Sepuluh Nopember
- 76位 Ferdowsi University of Mashhad
- 79位 静岡工科大学
- 80位 ホンダ テクニカル カレッジ 関東
- 81位 鳥取大学
- 82位 Acropolis Technical Campus
- 83位 北九州市立大学
- 84位 Chulalongkorn University
- 85位 Universiti Teknologi Malaysia
- 86位 Fr. Conceicao Rodrigues College of Engineering
- 87位 広島工業大学
- 88位 東京工科大学
- 89位 神奈川大学
- 90位 M.H.Saboo Siddik College of Engineering

■ 総合表彰

● 経済産業大臣賞

動的審査・静的審査の総合優勝
名古屋大学

● 国土交通大臣賞

安全技術・環境技術・新技術の総合優勝
豊橋技術科学大学

● 静岡県知事賞

静的審査・加速性能・スキッドパッド、オートクロス、騒音、効率、安全、軽量化努力の評定の得点1位のチーム
京都大学

● 日本自動車工業会 会長賞

完走奨励賞：全ての静的審査・動的審査に参加し、完走・完走している全てのチーム

(五十音順) 京都大学、同志社大学、京都工芸繊維大学、日本自動車大学校、豊橋技術科学大学、東海大学、名古屋工業大学、大阪市立大学、工学院大学、茨城大学、名城大学、King Mongkut's University of Technology Thonburi、神戸大学、芝浦工業大学、日本工業大学、静岡理工科大学、千葉大学、東京大学、ホンダテクニカルカレッジ関西、Hubei University of Automotive Technology

■ 種目別表彰

● ICV 総合優秀賞 ICV 全審査総合得点 1-6位

- 1位 名古屋大学
- 2位 京都大学
- 3位 同志社大学
- 4位 豊橋技術科学大学
- 5位 京都工芸繊維大学
- 6位 東海大学

● EV 総合優秀賞 EV 全審査総合得点 1位

- 1位 静岡理工科大学

● 静的審査 / コスト賞

- 1位 同志社大学
- 2位 大阪大学
- 3位 京都大学

● 静的審査 / デザイン賞

- 1位 大阪大学
- 2位 名古屋大学
- 3位 豊橋技術科学大学

● 静的審査 / プレゼンテーション賞

- 1位 名古屋大学
- 2位 京都大学
- 3位 茨城大学

● 動的審査 / 加速性能賞

- 1位 茨城大学
- 2位 大阪大学
- 3位 名古屋大学

● 動的審査 / スキッドパッド賞

- 1位 大阪大学
- 2位 京都大学
- 3位 Maejo University

● 動的審査 / オートクロス審査

- 1位 大阪大学
- 2位 名古屋工業大学
- 3位 京都大学

● 動的審査 / 耐久走行賞

- 1位 名古屋大学
- 2位 京都大学
- 3位 豊橋技術科学大学

● 動的審査 / 省エネ賞

- 1位 京都大学
- 2位 名古屋工業大学
- 3位 金沢大学

■ 特別表彰

● ルーキー賞

大会初参加チームの全審査総合得点 1位
ICV1位 Hubei University of Automotive Technology (中国)
EV1位 Harbin Institute of Technology at Weihai (中国)

● CAE 特別賞

CAE 技術を効果的に活用している 1-3位
1位 大阪大学
2位 名古屋大学
3位 Hubei University of Automotive Technology

● 最軽量化賞

エンデュランスを除く全ての審査に参加したチーム中で、最軽量車両のチーム
ICV1位 Harbin Institute of Technology at Weihai
ICV2位 名古屋工業大学
ICV3位 ホンダ テクニカル カレッジ関西
EV1位 静岡理工科大学

● ベスト・サスペンション賞

サスペンション性能評価が高いチーム 1-3位
1位 大阪大学
2位 京都大学
3位 名古屋大学

● ジャンプアップ賞

全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントアップさせたチーム 1-3位
1位 金沢大学
2位 ホンダ テクニカル カレッジ関西
3位 千葉大学

● ICV 特別賞

ICV クラスの中で動的審査ベスト10チーム
大阪大学、大阪産業大学、京都大学、京都工芸繊維大学、慶應義塾大学、東京理科大学、同志社大学、名古屋大学、日本自動車大学校、横浜国立大学

● EV オートクロス賞

EV クラスの中で、オートクロス審査のポイントの最も高いチーム
1位 静岡理工科大学

● スポーツマンシップ賞

スポーツマンシップの評価が高い3チーム
トヨタ名古屋自動車大学校、静岡理工科大学、福井大学

● ベスト三面図賞

設計行為の集大成である「図面」を通じて審査員に最も多くの情報を正確に伝えたチーム
京都大学

● ベストエアロ賞

オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとしてもっとも効果的な空力解析および熱流体解析を行い、実践したチーム
大阪大学

● パワートレイン賞

デザイン審査のパワートレインポイント上位10チームを対象として、オートクロス審査のポイント上位3チーム
1位 大阪大学
2位 名古屋工業大学
3位 京都大学

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
1	名古屋大学 Nagoya University	Pearl White	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2783 mm ② 1184 mm ③ 1550 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 245 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
2	京都大学 Kyoto University	Navy Blue & Black	Aluminum Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3230 mm ② 1190 mm ③ 1730 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 185 kg ② 43 : 57 ③ 20 mm
3	同志社大学 Doshisha University	Bule/White/ Doshisha Purple	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2698 mm ② 1138 mm ③ 1625 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 240 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
4	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	carbon black	carbon fiber onepiece monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with stabilize ② Double unequal length A-arm Pull rod with stabilize	① 2928 mm ② 1116 mm ③ 1700 mm ④ 1210 mm ⑤ 1210 mm	① 225 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
5	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	Blue	steel spaceframe	Fibercarbon and glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2680 mm ② 1180 mm ③ 1750 mm ④ 1180 mm ⑤ 1180 mm	① 170 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
6	東海大学 Tokai University	blue	CFRP Monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull-rod ② Double unequal length A-arm Pull-rod	① 3080 mm ② 1180 mm ③ 1660 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 210 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
7	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2990 mm ② 1150 mm ③ 1620 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 185 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
8	横浜国立大学 Yokohama National University	wine red	steel spaceframe & CFRP-Al honeycomb sandwich panel	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2660 mm ② 1215 mm ③ 1750 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 205 kg ② 43 : 57 ③ 35 mm
9	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	Pink	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Push rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2946 mm ② 1140 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 255 kg ② 48 : 52 ③ 35 mm
10	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	yellow & black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Pull rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2889 mm ② 1198 mm ③ 1620 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 255 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
11	千葉大学 Chiba University	Blue & Orange	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2800 mm ② 1195 mm ③ 1750 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 310 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
12	茨城大学 Ibaraki University	Black Red White	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3040 mm ② 1198 mm ③ 1590 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 225 kg ② 49 : 51 ③ 20 mm
13	金沢大学 Kanazawa University	Black,Blue	steel spaceframe	Wet lay-up GFR	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2770 mm ② 1046 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 180 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
14	King Mongkut's University of Technology Thonburi	Black	Steel structure	Carbon fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2650 mm ② 1183 mm ③ 1550 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 240 kg with out driver ② 50 : 50 ③ 38 mm
15	東京理科大学 Tokyo University of Science	Black & Pink	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3070 mm ② 1215 mm ③ 1690 mm ④ 1200 mm ⑤ 1150 mm	① 250 kg ② 49.7 : 50.3 ③ 50 mm
16	大阪大学 Osaka University	Black & Lime Green	steel spaceframe with CFRP - Al. Honeycomb Sandwich Panel	GFRP	①, ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2987 mm ② 1190 mm ③ 1590 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 210 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
17	神戸大学 Kobe University	Black & Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2780 mm ② 1150 mm ③ 1550 mm ④ 1300 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
18	大阪市立大学 Osaka City University	orange	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2500 mm ② 1340 mm ③ 1680 mm ④ 1230 mm ⑤ 1230 mm	① 230 kg ② 44 : 56 ③ 40 mm
19	東京大学 The University of Tokyo	metallic blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2780 mm ② 1100 mm ③ 1525 mm ④ 1290 mm ⑤ 1290 mm	① 220 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
20	工学院大学 Kogakuin University	blue	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2930 mm ② 1095.2 mm ③ 1700 mm ④ 1260 mm ⑤ 1240 mm	① 240 kg ② 46 : 54 ③ 45 mm
21	Tongji University	Black and red	Steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2770 mm ② 1112 mm ③ 1620 mm ④ 1220 mm ⑤ 1184 mm	① 206 ② 49.5 : 50.5 ③ 30 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch O.Z Racing 205/510 20.5-7.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 89 ps/11500 rpm ④ 6.1 kgf/9700 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Sequential Manual	Chain Drive Carbon LSD (ATS)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Low Moment of Inertia, Roll Steer, Variable length Intake System, Aero Device
10 inch Douglas ATV 18.0/6.0-10 Hoosier Bias	① YAMAHA WR450F ② 450 cc ③ 57 ps/9000 rpm ④ 4.1 kgf/7200 rpm	Super Charged 3.2 L	Semi-automatic	Shaft Drive & ATS LSD	① 2 outboard with Frando Calipers ② 2 outboard with Wilwood Calipers	・ Light Weight ・ Twin Chassis ・ Electric Assisted Supercharger ・ Integrad Man Machine Interface
13 inch RS Watanabe 180/510 20.5-7.0-13 Hoosier	① Kawasaki ZX600R-E40 ② 599 cc ③ 85.6 PS/9800 rpm ④ 6.9 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 3.6 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch Original designed carbon wheel R25B 20.5 x 7.0 - 13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 68.0 ps/11000 rpm ④ 5.3 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.2 L	Manual	Chain Drive SURETRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Carbon fiber monocoque, Original designed carbon wheels, Carbon brake rotor
10 inch Hoosier 18.0 x 6.0-10	① SUZUKI LT-R450 K6 L404 ② 450 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 36 Nm (3.7 kgf) /7000 rpm	Naturally aspirated 3.2 L	Manual	Differential	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Standard
13 inch TWS Forged-Mg 20.0 x 7.0/13 Goodyear D2644	① SUZUKI DL650 bore-down ② 605.9c ③ 77 ps/9000 rpm ④ 65 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 4.8L	Manual	Shaft FCCTAC	① 2 outboard brembro calipers ② 2 outboard Wilwood calipers	CFRP monocoque Bore-down Longitudinal engine front & rear wing
10 inch KEIZER WHEEL Fr. 18.0 x 6.0-10 Rr. 18.0 x 6.0-10 R25B Hoosier	① YAMAHA WR450F J332E ② 450 cc ③ 40 PS/8000 rpm ④ 3.2 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 3.0 L	Manual	Chain drive & F.C.C Track	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard Willwood calipers	Light Weight Vehicle Aero Device
10 inch BRAID STURACE 10 18.0x7.5- 10 Hoosier R25B	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 72 ps/9000 rpm ④ 5.4 kgf/8800 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual Electric shifter	Shift & bevel gear drive Cam type LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	New wheels Unique design finaldrive unit
13 inch TWS 20.5 x 7.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78.6 ps/9415 rpm ④ 5.6 kgf/9155 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Electric Shifter	Chain Drive & Drexler Motorsport LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Long Wheelbase and Safety
13 inch RAYS TE37 20.5 x 7.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 77 ps/11000 rpm ④ 5.2 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard Wilwood calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Hand clutch, Front & Rear wing, Undertray, Adjustable anti roll bar
13 inch RAYS TE37 20.5x7.0-13 R25A Hoosier	① YAMAHA YZF-R6 4 cylinder ② 599 cc ③ 77 ps/11400 rpm ④ 5.3 Nm/9200 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual Electric Shifter	Chain Drive FCCTAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Variable Intake System Launch & Traction Control
10 x 8.0 Keizer 18.0 x 7.5-10 R25B Hoosier	① GSX-600R L4 ② 600 cc ③ 84.2 ps/11000 rpm ④ 5.82 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Manual	① Chaine Drive ② LSD (DREXLER)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Variable Intake System
10 inch keizer6J 2.0 slick 18.0 x 6.0-10 Hoosier Bias rain 19.5 x 6.5-10 Hoosier Bias	① SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 40.5 ps/9000 rpm ④ 50N・m/6500 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual	Chain Drive, Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2outboard AP calipers	
13 inch Lenso 20.5*7 -13 Hoosier R25B	① YAMAHA YZFR6 ② 600 cc ③ 80Hp/11500 rpm ④ 5.9 kgm/7500 rpm	Naturally aspirated 3.5 L	Manual	Limited slip Differential	① 2 outboard caliper brembo ② 2 outboard caliper brembo	Power Shifter , Telemetry
13 inch RS Watanabe 205/510 R13 Continental	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 67 ps / 10500 rpm ④ 4.7 kgf / 9000 rpm	Naturally aspirated	Manual Paddle Shift	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Variable intake system, Barrel throtte, Dry sump, Full aerodevice, Launch control system, Ignition cut system, DLC, Long wheelbase
10 x 7.0 Keizer 18.0 x 7.5-10 R25B Hoosier	① ZX600R9F Kawasaki ZX-6R ② 599 cc ③ 91 ps/10500 rpm ④ 6.6 kgf/9500 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Pneumatic Shifter	Chain Drive 3.6:1 Clutch-type Drexler L.S.D	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	・ Variable Intake System ・ Launch & Traction Control System ・ Dry Sump ・ Double Decker Wing ・ Pneumatic Clutch System
13 inch Braid Aluminium Wheel 20.0 x 7.5-13Hoosier	① ZX600P9F Kawasaki ZX-6R ② 599 cc ③ 75 ps/10000 rpm ④ 5.1 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Variable Intake System Front & Rear wing
13 inchi HAYASHI Recing 20.5/6.0-13 Hoosier R25B	① Kawasaki ZX600R9F ② 599 cc ③ 80 ps/9800 rpm ④ 6.1 kgf/8900 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	Chain Drive F.C.C Trac LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Intake System made of GFRP HAYASHI racing wheels Low cost racing car
10 inch YAMAHA ATV 18.0 x 6.0-10 R25B Hoosier	① P515SUZUKI DL650 ② 600 cc ③ 65 ps/7500 rpm ④ 7.0 kgf/6500 rpm	Turbocharged 5.0 L	Manual	Shaft & FCCTAC	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	V-twin Engine Shaft drive
13 inch RAYS 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① PC40EHONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 84.6 PS/11802 rpm ④ 5.4 kgf/11382 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	Chain Drive & Carbon LSD (ATS)	① 2 outboard ② 2outboard Brembo calipers	Front & Rear Wing
20.0 x 7.5-13, C15, Continental	① SUZUKI GSX-R 600 ② 600 cc ③ 58 kW/13000 rpm ④ 49.6 Nm/8750 rpm	Naturally aspirated 5 L	Electronic controlled motor acutated	Torsen	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood's PS-1 calipers	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ポデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ポデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
22	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	gold	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2780 mm ② 1275 mm ③ 1540 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 193 kg ② 47.5 : 52.5 ③ 25 mm
23	静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	leyton blue	Steel spaceframe	CFRP	① Double Wish born A-arm Pull rod ② Double Wish born A-arm Push rod	① 2638 mm ② 1170 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 48 : 52 ③ 50 mm
24	名城大学 Meijo University	Tricolore	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3001 mm ② 1200 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 200 kg ② 49 : 51 ③ 30 mm
25	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	red/black/white	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2960 mm ② 1172 mm ③ 1640 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 240 kg ② 45 : 55 ③ 42 mm
26	山梨大学 University of Yamanashi	electric blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3030 mm ② 1250 mm ③ 1800 mm ④ 1320 mm ⑤ 1320 mm	① 230 kg ② 50 : 50 ③ 50 mm
27	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	Tricolor	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2850 mm ② 1165 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
28	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	Red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Multi link Push rod	① 2730 mm ② 1180 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 48 : 52 ③ 50 mm
29	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	Black & White	Steel spaceframe	CFRP & GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900 mm ② 1140 mm ③ 1750 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
30	成蹊大学 Seikei University	Blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750 mm ② 1200 mm ③ 1630 mm ④ 1230 mm ⑤ 1230 mm	① 300 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
31	宇都宮大学 Utsunomiya University	British Green	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3044.3 mm ② 1195.4 mm ③ 1620 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 247 kg ② 45 : 55 ③ 20 mm
32	慶應義塾大学 Keio University	Silver	steel spaceframe	Aluminium Fibre-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2820 mm ② 1090 mm ③ 1570 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 180 kg ② 48 : 52 ③ 40 mm
33	東京都市大学 Tokyo City University	Black & Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3200 mm ② 1170 mm ③ 1660 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
34	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	Red / White	Steel Spaceframe	Fiber-carbon	① Aluminum Alloy Double Unequal Length A-arm Pull Rod ② Aluminum Alloy Double Unequal Length A-arm Push Rod	① 3076 mm ② 1170 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 236 kg ② 47 : 53 ③ 45 mm
35	北海道大学 Hokkaido University	Green Pearl	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3035 mm ② 1130 mm ③ 1700 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 230 kg ② 47 : 53 ③ 39 mm
36	福井大学 University of Fukui	Orange/Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2882 mm ② 1184.7 mm ③ 1630 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 255 kg ② 50 : 50 ③ 62 mm
37	大阪工業大学 Osaka Institute Of Technology	Black & Yellow	steel spaceframe	GFRP and CFRP	① Doble unequal length A-arm Push rod ② Doble unequal length A-arm Push rod	① 2830 mm ② 1163 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 239 kg ② 50 : 50 ③ 39 mm
38	日本大学理工学部 College of Science & Technology, Nihon University	navy and pink	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2770 mm ② 1260 mm ③ 1800 mm ④ 1000 mm ⑤ 1100 mm	① 260 kg ② 40 : 60 ③ 35 mm
39	立命館大学 Ritsumeikan University	Black/Red/White	Steel Spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2867 mm ② 1200 mm ③ 1539 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 240 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
40	静岡大学 Shizuoka University	orange	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3025 mm ② 1223 mm ③ 1796 mm ④ 1388 mm ⑤ 1337 mm	① 231 kg ② 48 : 52 ③ 47 mm
41	上智大学 Sophia University	Red and Black	Carbon monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2940 mm ② 1205 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 172 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
42	広島大学 Hiroshima University	black & purple	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2810 mm ② 1175 mm ③ 1560 mm ④ 1200 mm ⑤ 1160 mm	① 230 kg ② 50 : 50 ③ 43 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
Front: 10 inch Keizer &19.5 x 6.5 Hoosier Rear: 10 inch RS Watanabe & 19.5 x 6.5 Hoosier	① PC44E HONDA CB500F ② 471 cc ③ 35 kW/8500 rpm ④ 43 nm/7000	Naturally aspirated 3.8 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Parallel Twin
13 inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier	① SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 40 ps/7500 rpm ④ 3.8 kgf/6000 rpm	Super Charger 3.5 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 1 inboard breombo calipers	① Super Charger Plastic Gear Drive ② MR Damper ③ Common Frame
10 inch Douglas wheel 6.0/18.0-10 Hoosier	① YAMAHA WR450FW J332E ② 450 cc ③ 29.1 kW/8000 rpm ④ 37.7 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 3 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Aero device
13 inch RAYS VOLK TE-37 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① KAWASAKI ZX600PE ② 599 cc ③ 67 ps/11000 rpm ④ 5.5 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Electric acuated shift	Chain Drive & FCCTRAC limited slip differential	① 2 Outboard Disk ② 2 Outboard Disk Nissin Calipers	
13 inch RAYS TE37 20.5/7.0-13 Hoosier- Bias	① N730 SUZUKI GSR600 ② 600 cc ③ 72 ps/9000 rpm ④ 5.2 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	LSD Catalytic converter
13 inch RAYS TE37 Fr:5.0/20.5-13 Rr:6.0/20.5-13 Hoosier Bias	① PC37 HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 55 kW/9000 rpm ④ 65 N·m/7500 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Electric shifter, Paddle system	Chain drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	Original 2size seat, Self making electric shifter
13 inch RS Watanabe Hoosier 20.5/7.0-13 R25B	① Kawasaki ZX600PE ② 599 cc ③ 70 ps/11000 rpm ④ 5.3 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 5.3 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard breombo calipers ② 2 outboard breombo calipers	Diffuser
13 inch RAYS TE37 20.5 x 7.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78 ps/12000 rpm ④ 5.8 kg m/8000 rpm	Naturally aspirated 4.8 L	Electric semi automatic shifter	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Instrument Panel
13 inch Watanabe Mg 20.5/7.0-13 Hoosier	① PC40EHONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 80 ps/10000 rpm ④ 5.8 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 6 L	Manual	Chain Drive F.C.C.TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	shallow oil pan suitable drivability
13 inch ENKEI 205/510-13 Continental	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 71.5 ps/12000 rpm ④ 5.2 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	ChainDrive/ Carbon LSD (ATS)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	• DrySump • Wing • Intake manifold
10 inch SUZUKI ATV Hoosier R25B	① SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 50 ps/8000 rpm ④ 4.1 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual Paddle shift	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Light Weight Paddle shift Barrel Throttle
13 inch Watanabe Mag x EIGHT SPOKE 20.5 7.0-13Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 75.7 ps/10250 rpm ④ 7.0 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	Chain Drive & CUSCO LSD for Beat	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Reliability Complex Frame
13 inch TWS Mg Wheel 20.5x7.0-13 R25B Hoosier	① N735 SUZUKI GSX-R600 K9 ② 599 cc ③ 80 ps/8400 rpm ④ 7.0 kgf/6900 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Electric Servo Shifter / Manual	Chain Drive F.C.C. TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	High downforce & robust optimization aerodynamics package Aluminum alloy A-arm
10 x 6" RS Watanabe 18.0 x 6.0-10 Hoosier R25B	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 85 ps/10500 rpm ④ 6.0 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch RAYS 160/50VR13 Hosier R25B radial	① SUZUKI GSX-R600 ② 599 cc ③ 60.8 kW/11,000 rpm ④ 58.2 Nm/7,300 rpm	Naturally Aspirated 6.5 L	Manual	Chain drive F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch OZ-Racing 20.5 x 7.0-13 Hoosier R25B	① 2012 SUZUKI GSX-R600 ② 599 cc ③ 70 ps/13000 rpm ④ 5.0 kgf/11500 rpm	Naturally aspirated 5.7 L	Pneumatic Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Padle Shift 3 Pedal
13 inch watanabe 8spoke Mg 20.5 x 7.0 R25B	① 2008 YAMAHA YZF-R6 ② 599 cc ③ 80 ps/11000 rpm ④ 5.5 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 6.2 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	Electric water pump
13 inch OZ racing 20.5x7.0-13 Hoosier	① Kawasaki ZX-6R 09 ② 599 cc ③ 69 ps/10000 rpm ④ 6.5 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	FCC TRAC	① 2 outboard Wilwood calipers ② 2outboard Nissin calipers	Variable Intake System
13 inch O.Z Racing Wheel Hoosier	① K4 SUZUKI GSX-R600 ② 600 cc ③ 75 ps/12000 rpm ④ 6.1 kgf/7750 rpm	Naturally aspirated 7.5 L	SemiManual	Suretrac	① 2 outboard ② 2 outboard AP calipers	Side Engine Layout
Keizer wheel, CL10 Forged center lock 6.0/18.0-10, LCO, Hoosier	① YAMAHA WR450F ② 450 cc ③ 76.4 ps/10000 rpm ④ 56 Nm/8000 rpm	Turbo Charged 4.4 L	Pneumatic Shifter	Chain Drive, LSD	① ISR Brake 22-048 4-piston caliper ② ISR Brake 22-049 2-piston caliper	Pneumatic shifter
13 inch RS Watanabe 180/520-13 Hoosier	① Kawasaki / Ninja ZX-6R ② 599 cc ③ 75 ps/10000 rpm ④ 5.5 kgf/9500 rpm	Naturally aspirated	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track					①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance		
						①	②	③	④	⑤	①	②	③
43	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical Collage Nagoya	Blue, White, Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2460 mm ② 1220 mm ③ 1660 mm ④ 1250 mm ⑤ 1220 mm	① 284 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm						
44	早稲田大学 Waseda University	red white black metallic blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3080 mm ② 1140 mm ③ 1680 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 270 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm						
45	岡山大学 Okayama University	lime green	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3011 mm ② 1219 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 268 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm						
46	近畿大学 Kinki University	black	steel spaceframe	GFRP	① Double wishbone unequal length A-arm Pushrod ② Double wishbone unequal length A-arm Pushrod	① 2780 mm ② 1135 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 240 kg ② 43 : 57 ③ 30 mm						
47	INSTITUT TEKNOLOGI SEPULUH NOPEMBER	blue and white	steal spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2792 mm ② 1288 mm ③ 1525 mm ④ 1257 mm ⑤ 1198 mm	① 200 kg ② 50 : 50 ③ 35 mm						
48	岐阜大学 Gifu University	black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2850 mm ② 1160 mm ③ 1650 mm ④ 1220 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 40 : 60 ③ 35 mm						
49	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	Red	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750 mm ② 1245 mm ③ 1557 mm ④ 1232 mm ⑤ 1232 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 50						
50	ものづくり大学 Institute of Technologists	Navy blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2800 mm ② 1300 mm ③ 1560 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 40 : 60 ③ 74.7 mm						
51	新潟大学 Niigata University	Deep green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750 mm ② 1190 mm ③ 1700 mm ④ 1220 mm ⑤ 1180 mm	① 260 kg ② 48 : 52 ③ 35 mm						
52	摂南大学 Setsunan University	White	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600 mm ② 1170 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 260 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm						
53	明星大学 Meisei University	Black and Red	Steel Spaceframe	Duralumin	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2703 mm ② 1430 mm ③ 1670 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 234.6 kg ② 40 : 60 ③ 104 mm						
54	久留米工業大学 Kurume institute of technology	White/brack	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2820 mm ② 1180 mm ③ 1540 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 200 kg ② 45 : 55 ③ 60 mm						
55	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi	orange	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2835 mm ② 1200 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 245 kg ② 51 : 49 ③ 45 mm						
56	VIT UNIVERSITY, INDIA												
57	崇城大学 Sojo University	Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3033 mm ② 1241 mm ③ 1658 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 330 kg ② 50 : 50 ③ 60.8 mm						
58	岡山理科大学 Okayama University of Science	White & grenn	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2614 mm ② 1142 mm ③ 1615 mm ④ 1260 mm ⑤ 1260 mm	① 200 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm						
59	富山大学 University of Toyama	Black and Yellow	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1260 mm ③ 1710 mm ④ 1150 mm ⑤ 1150 mm	① 280 kg ② 47 : 53 ③ 50 mm						
60	国土館大学 Kokushikan University	White & Red & Silver & Black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2725 mm ② 1277 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 300 kg ② 48 : 52 ③ 60 mm						
61	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	blue	steel spaceframe	GFRP	① Double same length A -arm Push ② Double same length A -arm Push	① 2810 mm ② 1220 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 40 : 60 ③ 60 mm						
62	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2210 mm ② 1177 mm ③ 1510 mm ④ 1140 mm ⑤ 1180 mm	① 200 kg ② 48 : 51 ③ 70 mm						
63	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	white	steel spaceframe	FRP	① Double wishbone ② Double wishbone	① 2565 mm ② 1085 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 48 : 52 ③ 25 mm						

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
Wheels: RS Watanabe 13-6.5J+14.5 Tires: Goodyear EAGLE RS 20 × 7.0J-13	① 13ST YAMAHA YZF-R6 ② 599 cc ③ 73 ps/11000 rpm ④ 4.95 kgf/10000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive FCC LSD	① 4 outboard Advics calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Torsion Bar Spring,Un-unite Suspension
13 inch RAYS TE37 6J 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B Bias	① SUZUKI GSX-R 600 K8 ② 599 cc ③ 67 ps/11000 rpm ④ 5.5 kgf/7600 rpm	Naturally aspirated 7.5 L	Manual	Chain Drive & F.C.C. TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Wide Track, Symmetrical Layout, Double Front Wing, Side Wings
RAYS, TE37 for FJ & 20.5x7.0-13 R25B Hoosier	① Kawasaki KLX450R 1 cylinder ② 450 cc ③ 21.5 kW/9000 rpm ④ 37 Nm/5000 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	Chain Drive Limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch RAYS 20.5x7.0- 13 Hoosier R25B	① Kawasaki ZX600PE ② 599 cc ③ 92 ps/9000 rpm ④ 7.2 kg-m/8000 rpm	Mechanical super charged 6 L	Manual Electric Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Electric Dry Sump Mechanical surper charged
13 inch HOOSIER 20.5 x 7.0-13 R25B	① Husaberg FE 450 ② 450 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 8 L	Manual	Chain and Sprocket with LSD	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	Drivetrain with aluminum housing LSD and student built steering wheel
13 inch RAYS TE37 20.5 × 7.0 13Hoosier R25A	① SUZUKI GSR600 K6 ② 599 cc ③ 90 ps/11000 rpm ④ 6.0 kgf/10000 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	3-speed sequential paddle shift	F.C.C TRAC Chain Drive	① 2 outboard ② 2 outboard	Electrical shift Double Reduction Gear Electrical Water Pump
13 inch OZ OZ Racing 7J of22 Dunlop SLICK Radial 190/505R13	① 8GR YAMAHA Venture ② 499 cc ③ 80 ps/11250 rpm ④ 5.2 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 4.9 L	CVT	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	CVT
13 inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 69 ps/11500 rpm ④ 5.2 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual Electric Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Willwood calipers	
13 inch RS Watanabe Magnesium 190/505_13 DUNLOP	① SUZUKI GSX-R600 (K8) ② 599 cc ③ 83.5 ps/12,000 rpm ④ 5.8 kgf/10,500 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 2 outbord ② 2 outbord Nissin calipers	
13 inch RAYS 180/520-13 HOOSIER	① SUZUKI GSX-R600 ② 599 cc ③ 126 ps/13500 rpm ④ 7.09 kg-m/11500 rpm	Naturally aspirated 8.0 L	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch RAYS TE37 155/65R13 YOKOHAMA ADVAN A038	① PE06E HONDA CRF450X ② 449 cc ③ 45.1 ps / 7,500 rpm ④ 4.4 kgf / 7,000 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Manual	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Brembo calipers	• Carburetor • Square andTube Pipe Frame • Front & Rear Mono shock
10 inch RS Watanabe Magnesium 19.5 × 6.5-10 Hoosier Slick	① L404 SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 55 ps/6500 rpm ④ 6.7 kgf/5000 rpm	Turbo charged 5 L	Manual	Chein drive , F.C.C.LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo calipers	Stepping motor boost contolol,Single cylinder TurboCharged,Induction pod
13inch RAYS TE37 20.5 × 7.0-13 Hoosir Bias	① PC40EHONDA CBR600RR ② 600 cc ③ N/A ④ N/A	Naturally aspirated 7.3 L	Manual	chein drive SuretraLSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	stabilizer System
13 inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 69 ps/11500 rpm ④ 5.2 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 6.5 L	Manual	Chain Driver & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo Calipers	• Magnesium oilpan • 2-stage reduction chain drive
13 inch RAYS TE37 20.5 × 7.0-13 Hoosier Bias	① Kawasaki KLX450R ② 449 cc ③ 25 ps/7000 rpm ④ 3.5 kgf/5000 rpm	Naturally aspirated 3.5 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard	
13 inch TWS AI Wheel Dry: 20.5/7.0-13 Rain: 21.0/6.5-13 R25B Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 69 ps/11500 rpm ④ 5.2 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 7.0 L	Manual	Chain drive &LSD	①② 2 outboard Nissin calipers	All automated cooling system, Electric water pump, Intake was made by 3Dprinter.
13 inch Watanabe RS 20.5 × 6.0-13 R25A Hoosier	① PC40E ② 599cc	Naturally aspirated 4.84L	Electric shifter	Chain Torsen	① outboard ② linboard Tokico calipers	
RS Watanabe 13 inch Hoosier 20.5 × 7.0 & R13	① 8GC2 YAMAHA PHAZER ② 499.2 cc ③ 80 ps/11250 rpm ④ 5.2 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Continuously Variable Transmission	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	CVT
13 inch RAYS VOLK 175/60-13 DUNLOP DIREZZA03G	① PE06E HONDA CRF450X ② 449 cc ③ 49 ps/9000 rpm ④ 4.2 kgf/5500 rpm	Naturally aspirated 3.6 L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 1outboard Nissin calipers	Carburetor
13 inch Watanabe Mg 20.5 × 6.0-13 inch R25B Hoosier Bias	① SUZUKI GSX-R600 K9 ② 600 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
64	静岡工科大学 Shizuoka Professional College of Automobile Technology	Yellow	multi tubular	FRP	① Wishbone Suspension ② Wishbone Suspension	① 2325 mm ② 1200 mm ③ 1600 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 180 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm
65	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical Collage Kanto	White	steel spaceframe	Plastic Pet	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2065 mm ② 1089 mm ③ 1540 mm ④ 1213 mm ⑤ 1187 mm	① 149 ② 40 : 60 ③ 44 mm
66	鳥取大学 Tottori University	Black	steel spaceframe	Fiber- glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2614 mm ② 1254 mm ③ 1600 mm ④ 1280 mm ⑤ 1280 mm	① 230 kg ② 48 : 52 ③ 35 mm
67	北九州市立大学 The University of Kitakyusyu	Green and White	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3070 mm ② 1385 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 40 : 60 ③ 60 mm
68	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	Green	Steel Space Pipe Frame	Aluminium Alloy Plate	① Double Unequal Length A-arm Pull Rod with Torsionbar ② Double Unequal Length A-arm Pull Rod with Torsionbar	① 2400 mm ② 1130 mm ③ 1530 mm ④ 1100 mm ⑤ 1050 mm	① 187 kg ② 40 : 60 ③ 30 mm
69	東京工科大学 世田谷校 Tokyo Technical Collage Setagaya Formula Team	Navy Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Wishbone ② Double unequal length A-arm Wishbone	① 2415 mm ② 1141.3 mm ③ 1535 mm ④ 1250 mm ⑤ 1350 mm	① 250 kg ② 47 : 53 ③ 40 mm
70	Liaoning University of Technology	blue & black	steal spaceframe	carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2830 mm ② 1198 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 225 kg ② 45 : 55 ③ 25 mm
71	Korea Tech	green	steal spaceframe	Fiber- glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2835 mm ② 1160 mm ③ 1620 mm ④ 1220 mm ⑤ 1180 mm	① 210 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
72	University of the Philippines						
73	麻生工科大学 ASO College of Automotive Engineering and Technology	Orange	steel spaceframe	Fiber- glass	①ダブルウィッシュボーン、ブル式 Upper : I型アーム、Lower : A型アーム ②ダブルウィッシュボーン、ブル式 A型アーム	① 2600 mm ② 1240 mm ③ 1620 mm ④ 1345 mm ⑤ 1350 mm	① N/A ② N/A ③ 55 mm
74	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	steel spaceframe	steel spaceframe	GFRP	① Double wishbone ② Double wishbone	① 2600 mm ② 1250 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 200 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm
75	Siam University	pink	steal spaceframe	Fiber-glass / Carbon-fiber & Aluminum	① Double unequal length A-arm Direct link ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2945 mm ② 1260 mm ③ 1540 mm ④ 1100 mm ⑤ 1100 mm	① 195 kg ② 45 : 55 ③ 65 mm
76	Universitas Negeri Yogyakarta	White and blue	steel spaceframe	Carbon Fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1169 mm ③ 1605 mm ④ 1150 mm ⑤ 1100 mm	① 220 kg ② 49 : 51 ③ 45 mm
77	山口大学 Yamaguchi University	milano red	steel spaceframe	Aluminium	① Double equal length A-arm ② Double equal length A-arm	① 2945 mm ② 1305 mm ③ 1700 mm ④ 1275 mm ⑤ 1275 mm	① 245 kg ② 32 : 68 ③ 70 mm
78	Taipei Tech	Black	Steel spaceframe	Fiber glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3120 mm ② 1331 mm ③ 1780 mm ④ 1185 mm ⑤ 1185 mm	① 220 kg ② 53 : 47 ③ 50 mm
79	Chitkara University						
80	Kasetsart University	White + green	steel spaceframe	Carbon fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2768 mm ② 1318 mm ③ 1550 mm ④ 1144 mm ⑤ 1090 mm	① 250 kg ② 47 : 53 ③ 40 mm
81	Graz University of Technology	black, red	CFRP monocoque	full CFRP	① double unequal lengh A-Arm, pullrod actuated horizontal orientated spring and damper ② double unequal lengh A-Arm, pushrod actuated horizontal orientated spring and damper	① 2900 mm ② 1195 mm ③ 1550 mm ④ 1180 mm ⑤ 1150 mm	① 49,6 : 50,4 kg ② 40 : 60 ③ 34 mm
E1	静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	Leyton Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double Wish born A-arm Pull rod ② Double Wish born A-arm Pull rod	① 2350 mm ② 1250 mm ③ 1600 mm ④ 1180 mm ⑤ 1160 mm	① 275kg ② 50 : 50 ③ 60 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch KUMUHO ECSTA V700 175/60 VOLK RACING TE37	① SUZUKI LT-R450 K6 L404 ② 450 cc ③ 16.2 kW/8000 rpm ④ 28 N.m/6000 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual	SUZUKI LT- A500F F.Differential	① Outboard LT-R450 ② Outboard LT-R450	
10inch Hoosier 18.0x6.0-10	① PE06E HONDA CRF450X ② 450 cc ③ 41 kW/7500 ④ 50.3 Nm/5680	Naturally aspirated 3.5 L	Semi-Automatic	Belt Drive 3.0:1 LSD F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2inboard AJP calipers	Belt Drive, semi-Automatic
Hoosier4316 20.5 × 7.0-13 (C2500) KOSEI JAPAN TSversion 1360FT	① KAWASAKI ZX-6R (09Model) ② 599 cc ③ 94.1[kW]/14000[rpm] ④ 66.7[Nm]/11800[rpm]	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch OZ Racing DUNLOP SLICK Radial 190/505/R13	① Kawasaki ZX600P7F ② 599 cc ③ 60 ps/12000 rpm ④ 4.0 kgf/11500 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13Inch Aluminium Wheel 180/510-13 & BRIDGESTONE Bias	① Kawasaki LX450AE (KLX450R) ② 449 cc ③ 24 ps/8000 rpm ④ 3.5 kgf/5000 rpm	Naturally aspirated 3.7 L	Manual	Chain Drive & No Diff	① 2 Outboard Steel Discbrake ② 1 Inboard Steel Discbrake Nissin Calipers	① Torsionbar Suspension ② Aluminium Cowl
10 inch Watanabe AI Wheel 18.0/6.0-10 Hoosier	① ER400BE ② 399 cc ③ 44 ps/9500 rpm ④ 3.8 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 5.6 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 1inboard calipers	
Keizer10-i & Hoosier 43105	① Honda CBR600RR F5 ② 599 cc ③ 73 ps/12000 rpm ④ 5.1 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual & Electronic control	Shaft LSD	① 2 outboard ISR 22-048 ② 2 outboard Wilwood GP200	DRS , electrical control clutch and shift
13 inch F: watanabe R: Rays TE-37 175/530-13 KUMHO	① KR Motors GD-250N ② 250 cc ③ 40 ps/10000 rpm ④ 3.5 kgf/8000 rpm	Turbo charged 5 L	Manual	Chain Drive Drexler LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	
13 inch RAYS TE37	① Suzuki LT-R450 K7 ② 450 cc ③ 40.0 PS/8000 rpm ④ 35 Nm/3500 rpm	Naturally aspirated 7.7 L	Manual	ATV用カム式に よるトルク感応型 LSD FCCTRAC	① 2pod ② 1pod Nissin calipers	N/A
10 inch RS Watanabe Aluminum Eight SPOKE 165/70R-10 YOKOHAMA ADVAN A032R	① YAMAHA W450F ② 449 cc ③ 60 ps/9000 rpm ④ 5.4 kgf/6500 rpm	Naturally aspirated 7.5 L	Manual	Shaft Drive & FCCTRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Carburetor
10 inch Douglas ATV 18.0/6.0-10 Hoosier Bias	① Yamaha YFZ 450 ② 479 cc ③ 50 ps/9500 rpm ④ 4.4 kgf/7000 rpm	① Lead-acid ② 12V	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Launch control & Electric gear shifter
10 inch Keizer Alluminum Wheel & Hoosier R25B 18.0x6.0- 10	① HUSQVARNA SM630 ② 600 cc ③ 43 ps/7000 rpm ④ 42 N.M/5200 rpm	Naturally aspirated 7.9 L	Electric shifter	Chain drive & Drexler Limited Slip Differential	① Two Pistons Willwood PS-1 Caliper ② Two Pistons Willwood PS-1 Caliper	1. Paddle shift with electric shifter 2. Launch & Traction Control 3. Diffuser
10 inch Tanabe 18 × 6.0-10 Hoosier Bias	① KAWASAKI KLX450R ② 449 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 4.0 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 7.5 L	Manual	Chain Drive	① 2 outboard ② 1 inboard	
10 inch Keizer 18.0*6.0- 10 Hoosier tires	① Kymco UXV500i ② 500 cc ③ 28 ps/8500 rpm ④ 4.2 kgf/5500 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	CVT	Shaft with differential	① 2 outboard ② 2 outboard Frando calipers	
10 inch hoosier Bias	① Kawasaki ZX-6R 2008 ② 600 cc ③ 94 HP/12500 rpm ④ 61 N.M/11700 rpm	Naturally aspirated 6 L	Electric shifter	Chain Drive Drexler	① 2 outboard ② 2 inboard willwood calipers	Electric shifter CFRP Body
6,5" CRFP wheels, 18 / 6 - 10 Hoosier Lc0 tires	① KTM 500EXC ② 510 ccm ③ 47.8 kW ④ 53 Nm	naturally aspirated, 4,3 l	manual via shift paddles on the steering wheel	final drive 2,8: 1, Drexler multiplate LSD, 49% slip	stainless steel, hub mounted, ① dia. 190 mm drilled, ② dia. 180 mm drilled	DRS, variable intake length, one-piece monocoque, laser sintered titanium uprights
13 inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier	①永久磁石型同期モータ、ダイ キン工業製オリジナルモータ ② 32[kW] ③ 37.6[kW] ④ 143[Nm]	① Li-ion ② 337V/383V ③ 4.38 kWh/13Ah	1st gear fixing	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo calipers	① Common Frame ② MR Damper

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
E2	東北大学 Tohoku University	white	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2519 mm ② 1041 mm ③ 1650 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 275 kg ② 48 : 52 ③ 42.3 mm
E3	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical Collage Nagoya	Blue, White, Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2470 mm ② 1250 mm ③ 1670 mm ④ 1410 mm ⑤ 1230 mm	① 382 kg ② 52 : 48 ③ 30 mm
E4	Chulalongkorn University	Black	CFRP Semi-monocoque chassis	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3004 mm ② 1403 mm ③ 1750 mm ④ 1290 mm ⑤ 1330 mm	① 500 kg ② 40 : 60 ③ 110 mm
E5	神奈川大学 Kanagawa University	Zindai blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1200 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 270 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
E6	Tongji University	white and black	steal spaceframe	carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2952 mm ② 1132 mm ③ 1530 mm ④ 1220 mm ⑤ 1180 mm	① 290 ② 45 : 55 ③ 30
E7	一関工業高等専門学校、岩手大学、岩手県立大学 National Institute Technology, Ichinoseki College, Iwate University, Iwate Prefectural University	blue	Steel tube frame	GFRP	① Double wishbone suspension ② Double wishbone suspension	① 2800 mm ② 1385 mm ③ 1760 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 360 kg ② 30 : 70 ③ 50 mm
E8	新潟工科大学 Niigata Institute of Technology	red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double Wishboon with Push rod ② Double Wishboon with Push rod	① 2768 mm ② 1497 mm ③ 1824 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 310 kg ② 46 : 54 ③ 70 mm
E9	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	white and blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Out board ② Double unequal length A-arm Out board	① 2816 mm ② 1262 mm ③ 1600 mm ④ 1400 mm ⑤ 1400 mm	① 330 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch RAYS A-LAP 20.5x7.0-13 Hoosier	①永久磁石型同期モーター (ブラシレス), Motenergy ME0913,1個 Permanent magnet synchronous (Non brush), Motenergy ME0913, 1unit ② 12[kW] ③ 30[kW] ④ 90[Nm]	① Li-ion ② 6.5V/90V ③ 5.8 kwh/65Ah ATEC cells	Student-built 1 speed Gear Box	Chain, Suretrack LSD (FCC)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
Wheels: RS Watanabe 13-6.5J+14.5 Tires: Goodyear EAGLE RS 20 × 7.0J-13	① Hi-Performance, AC35-26.25,1個 ② 33[kW] ③ 61.85[kW] ④ 128[Nm]	① Li-Po ② 155.4V/176.4V ③ 6.216kWh/40Ah	none	Chain Drive FCC LSD	① 4 outboard Advics calipers ② 2 outboard brembro calipers	① Hi power motor ② Torsion Bar Spring,Un-unite Suspension
13 inch Lenso VPD 13x7.5 & Hoosier 20.5x7-13	1) 3-Phase AC induction motor, HPEVS AC-35 144v, 1 motor 2) 32 Kw 3) 62 kW 4) 128 Nm	1) LiFePO4 2) 153.6/175.2V 3) 40 Ah	-	Belt & Differential gear	① 2 inboard Brembo caliper ② 1 inboard Brembo caliper	-
13 inch RAYS TE13 20.5 × 7.0-13 1 R25A Hoosier	①永久磁石型同期モーター (ブラシレス), PMAC motenergy DLC-28, 1個 Permanent magnet synchronous (Non brush), ABCD1234, 1unit ② 15[kW] ③ 38[kW] ④ 100[Nm]	① LiFePO4 ② 70.4V/85.8V ③ 5.1kwh/100Ah	No	Chain No	① 1outboard Brembo calipers ② 1outboard Nissin calipers	No differential
Keizer 13 inch Rim &Hoosier 20.5*7.0-13 R25B	① PMSM, Shanghai Edrive 245TYZ-XS01A, 2 ② 15[kW] ③ 40[kW] ④ 90[Nm]	① Lipo ② 532V/600V ③ 7.9kwh/15Ah	No	Two-stage gearbox, Independent drive without mechanical differential	① Steel, floating, hub mounted ② Steel, floating, hub mounted	two rear motor independent drive, data acquisition
13 inch RAYS TE37 Front/Rear 20.5x6.0- 13R25A /20.5x7.0- 13R25A Hoosier	① Mitsuba SR Motor x2 ② 4[kW] ③ 16[kW] ④ 45[Nm]	① Li-ion ② 74V/84V ③ 7.4kwh/100Ah	None	Torque Difference Amplification Differential	① Disc brake ② Disc brake	Vehicle equipped with two electric motor torque difference amplification system
13 inch 5J+35 175/60-13 YOKOHAMA ADVAN A050	① 3 Phase Brushless Synchronous motor, MITSUBA, 4 units ② 1.2 kW ③ 20 kW ④ 24 Nm	① Li-ion ② 75V/82V ③ 4.5kWh/60Ah	N/A	N/A	① 2 outboard ② 2 outboard Frando	In-wheel motor 4WD
14 inch SUZUKI ATV 130/430-10 DUNLOP Bias	①永久磁石型同期モーター (ブラシレス), ME0913, 1個 ② 12[kW] ③ 30[kW] ④ 90[Nm]	① Li-ion ② 76.8V/96V ③ 4.608kwh/60Ah	Nothing	Chain drive & LSD	① 2 outboard ② 2outboard AJP calipers	Nothing

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

注) [CP] チームキャプテン [FA] ファカルティアアドバイザー [MBR] チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

1 名古屋大学 Nagoya University

●メンバー

[CP] 西尾俊亮 [FA] 鈴木達也, [MBR] 小林吾一, 濱田翔多, 小林哲朗, 瀧春菜, 田中智也, 西海友祐, 宮ノ腰健太, 三島直子, 三久保瑛, 山田陽平, 吉野公美, 瀧岐侑大, 小林義典, 稲留義朗, 沼田修佑, 小杉泰生, 内田悠斗, 山口健太, 宮内智寛, 中安悟, 宮島雅治, 久野僚介, 永田裕宣, 柴山瑛輝, 高木新, 米田一紀, 藤川千瑛, 三下純平, 楠直純, 前川祐太, 吉田悠樹, 中神壮馬, 石田陸, 定行澁司, 鈴木奨, 杉浦圭, 中田壮哉, 中野匠望, 藤井海斗, 村瀬健太, 脇屋照士, 中野壮毅, 西岡恵祐, 小杉直, 早崎雄太, 中尾海斗, 安部英和, 廣岡千鶴, 豊島義弘, 富田佐央里

●車の特徴とチームの抱負

FEM-12は昨年設けた新たなコンセプト・開発方針の良い点・悪い点を見直し、さらなる低重心化・低慣性モーメント化を図りました。チーム一丸となって、「連覇」を目指します。

●スポンサー

アイシン・エィ・ダブリュ, IDAJ, IPG Automotive, アクティブ, AZAPA, 旭化成建材, 旭千代田工業, ISOWA,

岩倉溶接工業所, ウエストレーシングカース, ウメオカ, エィ・ダブリュ・エンジニアリング, エィ・ディー・エス, エーモン工業, エスエスモールド, NS Welding, NTN, 江沼チエン製作所, O.Z S.p.A, オートバックスセブン, 岡島パイプ製作所, カーベック, カエルナラ, 加藤カム技研, 加藤ギヤー製作所, 蒲郡製作所, 河村工機, CAST, キャリオ技研, キョウセイ交通大学, 共和, 協和工業, 共和電業, 呉工業, 興研, 幸田サーキットYRP 桐山, 興和工業, KOBELCO, コクビットジール, サイバネットシステム, 笹野商店, シーシーアイ, CTS TRADING Incorporated, SHORAI JAPAN, スウィング, 住友電装, スリーボンド, ソリッドワークス・ジャパン, 第一測範製作所, タカタ, 中央発條, 中部工業, テクノイル・ジャパン, デンソー, 東日製作所, 東邦テック, トップラインプロダクト, 中澤鋳造所, 西日本高速道路エンジニアリング関西, 日信工業, 日本ヴェイアイグレイド, 日本軽金属, 日本紙, 日本トムソン, 日本発条, 日本バーカラジジ, ネクスト, ハイレックスコーポレーション, ひびき精機, ファッションミシマヤ, 富士精密, 藤田蝶子, 藤本サービス, 古藤工業, プレニー技研, プロテクタ, ヘンケル, ポーイング, ポリプラスチック, ホンダドリーム名古屋屋, ホンダマイスタークラブ, マキタ, ミスミ, ミノールインターナショナル, ムトーエンジニアリング, モリワエンジニアリング, RAMPF Group Japan, ワールドウォーク



2 京都大学 Kyoto University

●メンバー

[CP] 菌 和希 [FA] 山路 伊和夫 [MBR] 大橋 一輝, 松岡 敦生, 井澤 純一, 松本太斗, 井上 慎平, 岸上 稜, 鈴木 雅史, 玉置 将吾, 早川 健太郎, 中村葵

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両“KZ-RR13”は過給によるハイパワーとツインシャシ構想によるハイダウンフォースを軸に、さらに徹底的に軽量化を行いました。優勝のみを見据えてチームは邁進します。

●スポンサー

森精機製作所, ヤマハ発動機, オキノ, ジェイテクト, UACJ, NTN, 神戸製鋼所, 浅野歯車工作所, 井尾製作所, 住友電装, ソリッドワークスジャパン, ウミヒラ, 日本精工, エーティーエス, 京信会グループ, ウィリー, デンソー, THK, 琵琶湖スポーツランド, 山岸本舗, インダ製作所, 廣部機型製作所, 小松製作所, AVO, キャタラー, ダウ化工, 三和メッキ, ミスミ, 速水矯正歯科, テクノイルジャパン, ワークスベル, カフィール, 岩井木型製作所, タイヤボックスエボルグ, ANSYS, サイバネットシステム, 田中製作所, 日信工業, エム,

ウィット, サンライズ, エンタープライズワイ, フェーチャーテクノロジー, ネクスト, CAST, 昭和飛行機, マツダ商会, ヤンマー, 名阪スポーツランド, プラスミュウ, テックサーフ, コンテックラボ, 東日製作所, ナイス, 松本金属工業, 京機, 京都大学機械系工作室



3 同志社大学 Doshisha University

●メンバー

[CP] 林豊 [FA1] 藤井透 [FA2] 千田二郎 [FA3] 大窪和也 [FA4] 田中達也 [MBR] 神部尚紀, 長村弘一, 於本 祐之介, 若本 誠也, 西田 真也, 中澤 優, 本川 勇哉, 森下祐, 宇高希, JIN YUKAI, 安東良祐, 三浦一朗, 森純平, 田中達也, 阿瀬有佑, 城戸咲乃, 日本啓太, 西脇佑太, 崎尾弥, 中川 亮太郎

●車の特徴とチームの抱負

「速くて操作性の良い車両」をコンセプトに掲げ、ドライバビリティの向上・運動性能、特にコーナリング性能、の向上を図りました。今年度車両DF15で悲願の総合優勝を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, 堀場製作所, 鬼頭歯車, 日信工業, 和光ケミカル, ソリッドワークスジャパン, ヤンマー, エクセディ, サンスター技研, ミスミ, NTN, やまと興業, THK, F.C.C., ヒロミツ製作所, RSワタナベ, ティラド, プロト, GSユアサ, 住友電装, 丸三自動車商会, アンダーレ, 協和工業, キノクニエンタープライズ, T2Racing, インダ製作所, エィティーエス, 神戸製鋼所, 神鋼ノース, テックサーフ, 日本発条, 丸紅情報システムズ, ムトーエンジニアリング, 三和メッキ工業, VI-grade, 深井製作所, アルテアエンジニアリング, RAC, スポーツランド生駒, KEIHI, アンシス・ジャパン, ダイハツ工業, 富士精密, マイナビ, T's factory, RSタイチ, サム・ジャパン, 江沼チエン, ジェイテクト, 大東ラジエーター工業所, 日鐵住金溶接工業, NOK, MathWorks, 竹の高度利用研究センター, 同志社エンタープライズ



4 豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology

●メンバー

[CP] 高橋慶介 [FA] 柳田秀記, [MBR] 荒木 悠志, 西野 康平, 山田 啓輔, 糸数大己, 吉田 昂平, 坂井 俊貴, 長池 翔馬, 友田 元貴, 藤井 達也, 藤沢 侑哉, 待木 諒, 山口 達也, 山本 紘太, 米川 竜二, 泉 侃人, 小林龍平, 為國公貴, 横手 裕太郎, 岡野健, 高見澤正樹, 宮地隆弘, 佐藤 建, 橋本 遠, 田中健太, 山崎恭和, 菅原祐哉, 戎野 由展, 笹山 高央, 木村 憲人, 深山 達也, 彩田 直人, 伊賀 雅文, 長尾 康平, 佐伯 拓郎, 小寺 高德, 名出 友斗, 町田 智代, 横山 さくら, 山下 蒼裕, 溝口 哲也, 弥藤 成照, 上田 裕太

●車の特徴とチームの抱負

大会出場10年目となる2015シーズン、私たちは車輛設計コンセプトをAlways Smooth & PowerfulとしTG10の開発を行っています。旋回性能を向上させるために新しくウィングを搭載した車輛で、動的審査すべてにおいて5位以内を目指

します。

●スポンサー

ISK, AXSON JAPAN, WINKS, NTN, 江沼チエン製作所, エフ・シー・シー, オーエスジー, オートスタジオ・スキル, オーファ, ガレージタカハシ, 蒲郡製作所, キノクニエンタープライズ, 共立産業, 協和興材, 幸田サーキットYRP 桐山, サイバネットシステム, サイマコーポレーション, 佐藤製作所, 佐藤真空, 三協ラジエーター, サンライズ, CDS, SHORAI JAPAN, 昭和飛行機工業, 住友電装株式会社, ソリッドワークスジャパン, 大同DMソリューション, 高木木型, 玉津浦木型製作所, ツゲブラセス, デイトナ, デンソー, ドクターSUDA, トビー工業, 日本インシュレーション, ネクスト, 富士精密, ヘンケルジャパン, 豊栄工業, ポップリベット・ファスナー, 本田技研工業, ミスミ, 三井金属アクト, 三菱マテリアル, 三菱レイヨン, 宮川工機, 武蔵精密工業, 大和, レント, ワークスベル, YSP豊橋南, 和光ケミカル, 研究基盤センター工作機器部門, 情報メディア基盤センター, 極限成形システム研究室



5

京都工芸繊維大学 *Kyoto Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 稲垣祐貴 [FA] 太田稔, [MBR] 川端 千加良, 宮岡伸行, 竹濱馨, 長谷川混一, 三宅貴士, 板谷眞宏, 石原悠真, 磯部佳明, 上田雅大, 田中真央, 富井啓介, 中田佑介, 野淵頌平, 松井隆典, 南亮丞, 吉岡広平, 吉村友汰, 和田夏未, 高田康裕, 清水祐聡, 永井優太郎, 中辻耕太郎, 林亮夫, 柳田謙一, 今西駿太郎, 赤堀俊輔, 徳永和弥, 松山ひかる, 河野雄哉, 白井侑馬, 筒井裕介, 島中美緒, 光山容正, 宮崎樹, 柳川健二, 吉川聖哉, 平木康裕, 白井哲, 守田健一,

●車の特徴とチームの抱負

GDF-10は、これまでの小型軽量というマシンパッケージングを引き継ぎつつ、サスペンションジオメトリーや吸排気の再検討を行ないました。今年こそは2年連続5位の壁を破り、より上位を目指します。

●スポンサー

ITW PP&F Japan, イグス,ウミヒラ,AVO/MoTeCJapan,エクセディ,NTN,OXISO,キノクニエンタープライズ,木下商店,京都帝酸,京都ホイールセンター,協和工業,近畿レンタカーサービス, KIKエンジニアリング,サイバネットシステム, ジーエーディー, JFEスチール, SHORAI, スズキ,住友電装, 大東ラジエーター, タカタサービス, ダッソー・システムズ, タマディック, 丹後機械工業協同組合, タンゴ技研, D.I.D, THK, 東日製作所, ニコルレーシング, 日昌製作所, 日信工業, ニフコ, 日本ヴァイアグレイド, NUTEC-JAPAN, ハイレック, スコーポレーション, HILLTOP, 琵琶湖スポーツランド, PHOENIX'sPOWER京都店, 深井製作所, 富士精密, plusμ, projectμ, 松田精工, 松本金属工業, ミスミ,



6

東海大学 *Tokai University*

●メンバー

[CP] 佐久間翼 [FA] 吉永 昌史, [MBR] 田畑彰訓, 前川昂仁, 町井輝男, 近藤大智, 井上雅貴, 森川遼, 堀井雄斗, 宮尾里奈, 岡東宏直, 前田智哉, 稲谷友恭, 瀬川篤朗, 藤井紘人, 小林みひろ, 佐藤礼直, 小川和輝, 小田竜也, 赤間勇太, 田中祐也, 藤原健一郎, 平勇人, 佐藤大暉, 松井翼, 津久井滉生, 下田大, 田村直, 鈴木悠也

●車の特徴とチームの抱負

前年度車両のレイアウトを引き継ぎ、各性能の向上を掲げ、開発しました。動的審査、静的審査、ともに前年度成績を上回ること、総合5位以内獲得を目指します。

●スポンサー

スズキ, 日本ヴェーテック, N.A.C.T, 及川製作所, フェデラルモーター, ソリッドワークス・ジャパン, トタルブリカン・ジャパン, エフピー, ジャパン, 井上ボーリング, 鈴木製作所, 日本グッドイヤー, エヌイー, サリアン, 丸山ラジエーター, コーヨー, NTN, エフ・シー・シー, 日信工業, ANSYS サイバネットシステム, グッドリッチジャパン, コイワイ, AVO/MoTeC Japan, IDAJ, レント, ハリケーン大阪単車用品工業, コタキ, ブライトロジック, 中山ライトニング工業, ダイナテック, 東科精機, 東海パネ工業, 京王観光, 東海大学機友会, 大井松田カートランド, ウエストレーシングカーズ, TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY, ミクニ, デンソー, 福岡ゴムタイヤサービス, タサイ, FCデザイン, 三和メッキ工業, 丸紅情報システムズ, CD-adapco, 新日本フェザーコア, 深井製作所, 平塚トウネジ, BJD, 高砂産業, 鈴木精機, ハンケルジャパン, ハネウェルインターナショナル, 東芝機械, サンフレッチェ, ニフコ, 武蔵工業, SOHC.ENGINEERING, 石原金属加工, ミスミ



7

名古屋工業大学 *Nagoya Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 前田真吾 [FA1] 北村憲彦 [FA2] 石野洋二郎 [FA3] 早川伸哉, [MBR] 永瀬公博, 中村大, 金森稜平, 渡辺猛史, 富田崇史, 渡部拓, 高居京平, 松山大地, 中川拓洋, 服部誠司, 出村捷人, 外山達也, 山本広大, 引地健, 吉岡晃一郎, 池田大, 大塚優, 遠藤晃慶

●車の特徴とチームの抱負

N.I.T.-13は昨年までの軽量・コンパクトなパッケージングを活かしつつ、フルエアロ化を行うことにより、さらなるコーナリング速度の向上を達成しました。今年も昨年あと一歩届かなかった悲願の表彰台獲得を目指します。

●スポンサー

青山製作所, アクセル, アスプロス, アネブル, アルテック, イシカワ, 出光興産, イブリダセル, 岩倉ラヂエター商会, NTN, エフ・シー・シー, 大塚製作所, 岡島パイプ製作所, 加藤ギヤー製作所, カレラクリニク, カーベック, 菊地シート工業, 岐阜ギヤー工業, 協和工業, 協和精工, 共和電業, 国美コマース, 呉工業, コクビットジール, サカイオーベックス, サクラ工業, 沢根スプリング, 信濃機販, 昭和飛行機工業, シングルハート, シンボリス, スズキ, スズヒロフォークリフト, 住友電装, 積水化成工業, センサータテクノロジーズ・ジャパン, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークス・ジャパン, 大同メタル工業, ダイヘン溶接メカトロシステム, タウ化工, タカタ, タマディック, ツゲブラセス, THK, デイトナ, 東日製作所, 巴会, 中家製作所, 名古屋工業会, 日新鋼管, 日信工業, 日東紡績, 日本精機, ファイベックス, プレニー技研, プロト, マキタ, ミクニ, ミスミ, 美浜サーキット・クモト, 名古屋車ヤマ発動機



8

横浜国立大学 *Yokohama National University*

●メンバー

[CP] 永瀨恭佑 [FA] 佐藤恭一, [MBR] 笠原彬宏, 佐藤駿紀, 中田亜紀, 井畑知明, 秋山直輝, 三枝恵司, 渡部愛子, 三井玲, 堀雅敬, 本田進, 岡本優, 山本康平, 星野亮政, 植松亮裕, 鈴木祐太郎, 塙直己, 宮下魁人, 古澤善克, 相田将希, 市川貴之, 福地昶幸, 川瀬幹登, 加納智宏, 中島秀政, 木南卓也, 貝沼隆志

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両「YNFP-15」は一昨年から続くロングホイールベース・ワイドトレッドのパッケージングを踏襲しつつ、「商品価値の向上」をメインコンセプトに掲げ、レーシングカーとしての性能・価格・整備性・美観に於けるブラッシュアップを意識し、車両開発に取り組んできました。今年こそ悲願の総合優勝を勝ち取ります。

●スポンサー

アールエスココンポネンツ, 石原金属化工, エヴォルテックジャパン, エーシーエム, オートデスク, 開明製作所, 神奈川厚板, 関東工業自動車大学校, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 呉工業, クロスロード小山, コイワイ, 小松製作所, サイバネットシステム, 三和メッキ工業, ジーエーディー, シングフォー, シンコー, 新星機工, 樹脂リードモデル, ジュニアモーターパーク クイック羽生, 住友電装, セットエフ・ジャパン, ソリッドワークス・ジャパン, 大成プラス, タイヤフィット, 横浜都筑店, ダイナテック, タシロ, 田畑ラヂエーター, 東日製作所, 東邦通信システムズ, 東洋電業, トルンブ, ドイトヨコハマ, 滑川軽鋼, ニイガタ, 日研製作所, 日信工業, 日本自動車大学校, 日本精工, 日本発条, 日本ヴァイアグレイド, ネクスト, 深井製作所, 富士精密, 本田技研工業, マキタ, マグナ・インターナショナル・ジャパン, ミスミグループ本社, 三井金属アクト, ミツトヨ, 安久工機, 柳瀬, 横浜高周波工業, 横浜国立大学機械工場, 横浜国立大学名誉教授 美会, IDAJ, IRS, MOTUL (テクノイル・ジャパン・K.K.), NTN



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

9

日本自動車大学校 Nihon Automobile College

●メンバー

[CP] 迫田将光 [FA1] 上井裕一 [FA2] 矢部光範 [FA3] 金井亮忠 [FA4] 東慎一 [FA5] 山崎雄一 [FA6] 林英伸 [FA7] 大川博規 [FA8] 澤山晃一 [FA9] 門野寛 [FA10] 和氣幹樹, [MBR] 相田悟史, 浅野恭平, 池田雄之, 石田泰志, 菅野武宗, 小関一徳, 白井暁, 鈴木正大, 藤原優也, 大和谷晃平, 渡邊航太, 木村賢吾, 渡邊和貴, 福水翔吾, 山口敏樹, 窪田勝哉, 下田和輝, 友部海道, 仲田靖志, 新井大康, 加藤大雅, 川井一希, 小屋根一真, 金井大貴, 鈴木和也, 庄司祐太

●車の特徴とチームの抱負

FFN-06は、昨年の車両の問題点をドライバー目線で見直し、コーナリング性能の向上と軽量・高剛性の両立という目標を設定して新たに六角フレームを採用しました。Formula Factory NATS初の総合優勝を目指し、チーム一丸となって頑張ります。

●スポンサー

本田技研工業、ティエムシー、和光ケミカル、生産部品千葉販売、ダブリュ・エフ・エヌ、ソフトウェアアクレイドル東京支社、深井製作所、マックメカニクスツールズ、モリワキエンジニアリング、アールエイ商会、オエティカジャパン、ウエストレーシングカーズ、AVO / MoTeC JAPAN、キノクニエンタープライズ、TAN-EL-SYA WHEEL SUPPLY、アイ・アール・エス、アールエーシー、石井工業



10

芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology

●メンバー

[CP] 大河原悠介 [FA] 斎藤 寛泰, [MBR] 大澤悠太, 渡邊陸士, 黒木雅也, 井上翔太, 榎本雄仁, 松本賢, 吉田匠吾, 山口深, 小林京介, 富村貴大, 鈴木佑奈, 石岡司, 小久保陽平, 高山篤士, 佐藤祐也, 堀江健太, 林寛之, 吉野 暁大, 及川 雄也, 大石遊, 山内瑛, 山下 那央, 小木田 恭悟, 小林海, 瀬下 大貴, 野澤 響香, 土屋 聡

●車の特徴とチームの抱負

12年目を迎える芝浦工業大学の車両、S012のコンセプトは「思い通りの速さ」としました。過去2年間の開発車両を更にブラッシュアップする形をとり、ドライバビリティの向上を図りました。鋼管スペースフレーム・フルエアロ・4気筒エンジンの組み合わせで、総合6位入賞を目指します。

●スポンサー

アールエーシー、RSコンポーネツツ、アールケー・ジャパン、アスペクト、アルバック機工、アローレーシングサービス、ウメオカ、エッチ・ケー・エヌ、エヌ・エム・ビー販売、NOK、エヌケーエヌ、NTN、逸藤木型、大屋技術伝承塾、関東工業自動車大学校、キャロッセ、協永産業、協和工業、黒坂鍍金工業所、ケーヒン、小林機工、小原歯車工業、三晃製作所、ジュニアモーターパーク クイック羽生、住友電装、ソフトウェアアクレイドル、大横精機、太陽ステンレススプリング、タジマモーターコーポレーション、津崎崎製作所、TeXtreme、デンソー、東京アールアンドデー、東洋測器、所沢軽合金、日新鋼管、日信工業、ニフコ、日本発条、ハイレックスコーポレーション、ファクトリー-I.T.O、フィアロコーポレーション、深井製作所、フューチャーテクノロジー、プラスミュージー、本田技研工業、本田技術研究所、マイスタークラブ、ミスミ、水戸工業、ミノルインターナショナル、UDトラックス、ユタカ技研、横河工事、レイズ、ワークスベル、和光ケミカル



11

千葉大学 Chiba University

●メンバー

[CP] 小川和也 [FA1] 森吉泰生 [FA2] 河野一義, [MBR] 石本祥之, 上野涼, 稲垣友梨, 桂祐樹, 川越裕斗, 桐井理, 角田有, 浅川瑞光, 石塚祐也, 日下直哉, 小泉咲人, 菅谷涼太, 永島拓己, 森彩香, 矢作祐輔, 吉田直人, 渡口ひかり, 湧井紀光, 守本悠一郎, 伊藤貴浩, 兼坂洋祐, 塩沢智也, 藤枝隆成, 松藤あかり

●車の特徴とチームの抱負

「Car×Fun ～モータースポーツに参加する魅力をより多くの人に～」のコンセプトを踏襲しつつ、ロングホイールベース・ワイドトレッド化と更なる低重心化・様々なパーツのアップデートを施しました。昨年度以上の成績を目指し、チーム一丸となり大会に臨みます。

●スポンサー

Alttrack, 出光興産, エヌ・エム・ビー販売, NTN, 日栄学園日本自動車大学校, JHI, エフ・シー・シー, キノクニエンタープライズ, 日下製作所, デンソー, トーキン, 東日製作所, トヨタレンタリース千葉, ノウム, ハイレックスコーポレーション, 深井製作所, ミスミ, メタルワークス, ユタカ技研, レイズ, ワークスベル, 協和工業, 京業バンド, サイバネットシステム, ジョブテシオ, 住鋳潤滑剤, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 千葉大学工学同窓会, トップラインプロダクト, 日信工業, 日本精工 (NSK), 日本発条, ビルドダメージ, 丸紅情報システムズ, ヤマハ発動機, アールエーシー, 葵不動産, 茂原ツインサーキットレイクラフトレーシングサービス [Special Thanks] 千葉大学工学部, 千葉大学工学部実習工場, 千葉大学自動車部, 千葉大学フォーミュラプロジェクトOBOG, ホンダマイスタークラブ, レーシングガレージ ENOMOTO



12

茨城大学 Ibaraki University

●メンバー

[CP] 増谷友 [FA] 西野創一郎, [MBR] 江口勇仁, 初見貴, 永井洋輔, 渡邊彰俊, 森谷紘瑛, 菊池拓, 今野将彦, 村田 和輝, 小田中竜士, 田中碩人, 坪井 延晃, 杉山航, 小林三織, Liu Yingxuan, 仲秋俊太郎, 広瀬 祐太, 福島 惇, 山田 祥太, 伏見 光, 二階堂 俊, 吉江 雄太, 菅谷 学人, 関川 耕平

●車の特徴とチームの抱負

週末アマチュアレーサーが操るレース車両であるが故、誰もが速く走らせられるマシンを目指しコンセプトを「Fastest With Ease」と決めました。走り込みをたくさん行い、マシン、ドライバーともに磨き上げ総合優勝を目指します。

●スポンサー

スズキ、本田技研工業、東プレ、エヌティーエヌ、ソリッドワークスジャパン、小峰製作所、水戸機工、住鋳潤滑剤、アート科学、茨城トヨタ自動車、THK、プラスミュージー、旭化成建材、浅野、キャロップ、キノクニエンター

プライズ、ユニキャスト、大洋工業、日信工業、東北ラヂエーター、三桜工業、エフテック、サムシングコーポレーション、アシダコーポレーション、日昌製作所、今橋製作所、深井製作所、照栄製作所、茨城製作所、ミスミ、ユーゴー、重松製作所、NUTEC、丸紅情報システムズ、愛和精密製作所、相鐵、富士精密、大川精機工業、ウイット、水戸精工、エムテック、ダイジ、UACJ、アドバンストCAEソリューションズ、新栄製作所、茨城ブレイティング工業、村田工業所、東和パーツ、南高野医院、廣木精機製作所、TEAM AMG 日立港病院、三森製作所、日立電機工業、トヨウラ、堀田電機製作所、IDAJ、JWAY、三和精機、シェフラージャパン、やまや木型製作所、大成プラス、ティエス、タマディック、菊池歯車、大洗サーキット、菊池精器製作所、鶴町製作所、オオツカ、テック、NOKクリューパー、ヨコタ工業、ツジ電子、フォルム、CD-adapco、幸手スプリング、Raycraft racing service、サンテクノ、アルトナー、日立民主商工会、奥久慈食品、常陽モータース



13 金沢大学 Kanazawa University

●メンバー

[CP] 安井紀一郎 [FA] 稗田登, [MBR] 米田慎之介, 星野今日子, 斎藤一輝, 田尻紘己, 寺澤佑丞, 片桐聡子, 稲葉博紀, 入野勝, 砂原一規

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車輛は「With all drivers」をコンセプトに、走行性能の向上を目指しました。高剛性化を図り、扱い易い車輛を実現しました。上位入賞を目指し、大会に臨みます。

●スポンサー

アルテクノ, イグス, 石原金属化工, 宇野酸素, NTN, 江沼チエン製作所, SP忠男, 岡島パイプ製作所, 大浦解体, 金沢工業会, 金沢大学技術支援センター, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 草島ラジエーター工業所, グランゼーラ, グロウス, コマツNTC, 小松鋼機, 澤村電気工業, ジーエーティー, スズキ部品 秋田, スズキ, 鈴木工芸社, スリーエムジャパン, ソリッドワークス・ジャパン, ダウ化工, タカスサーキット, 高松機械工業, 茶谷鉄工所, 津田駒工業, THK, 轟産業, 東日製作所, 長山耳鼻咽喉科医院, ニシムラジグ, 日本キスラー, 日本ガラスファ

イバー工業, 日本特殊陶業, 日本ペイント, 日新レジン, 日本精工, 芳賀木型金型製作所, 馬場化学工業, ハネウエルジャパン, 阪神ネジ, 日信工業, ヒガシヤマ, 日向製作所, PFU, 不二越, 富士シャフト, プレニー技研, プロト, 細田塗料, UACJ, 北國新聞社, ミスミ, 森田工業, ヤマハ発動機, ロックファスナー, VI-grade, 和光ケミカル, ヤマモト



14 King Mongkut's University of Technology Thonburi King Mongkut's University of Technology Thonburi

●メンバー

[CP] Siripoj Srivirat [FA] Assoc.Prof.Surachate Chutima, [MBR] Mr.Nattharat Thepnarin, Mr.Teepakorn Wichiankol, Mr.Phuttiiphong Phromtue, Mr.Posawat Kummalue, Mr.Tanapat Jantalert, Mr.Supavich Meerak, Mr.Nippita Inpinta, Mr.Manatsave Yomsavat, Mr.jirarat Kantawong, Miss Pantipa Preechaworachot, Mr.Kampanart Chairee, Mr.Chonravit Nuya, Mr.Anusorn Juntasing

●車の特徴とチームの抱負

For the 9 years of our history. We always improve our self our team and our car. Until this day We are become a Performance Team, And We are ready to stand on the podium NOW ! . BLACK PEARL VII - BLACK MAMBA Reacing Team

●スポンサー

EXEDY, OXISO, NTS, CAC, COCARE, INTERWA, SKF, ALUSA, SMARTLAB, AUMAELKLONG, MYENGINEERING, DELCAM, VALVOLINE, SRIVIRAT GARAGE



15 東京理科大学 Tokyo University of Science

●メンバー

[CP] 神野育人 [FA1] 川口靖夫 [FA2] 岡田裕 [FA3] 松崎亮介, [MBR] 青山由夏, 金子龍一, 桐木真由, 小崎栄里子, 酒匂翔洋, 澤田明日香, 竹中慎太郎, 前田寛喜, 楊塵, 太刀川武志, 木村郁仁, 岩埜弘夢, 岡魁人, 川邊崇巧, 小原忠篤, 古渡大輝, 平戸健介, 松本華子, 三橋健, 八島涉

●車の特徴とチームの抱負

弊チームは今年で大会参戦11年目になります。節目の年に当たり、これまでの経験を継ぎつつ「次の10年の礎になる挑戦をする」をチームコンセプトに掲げ、活動しています。今後も応援よろしくお願ひします。

●スポンサー

エムエフマツモト, ケーヒン, 三恵技研工業, 本田技研工業, 昭立製作所, 栄鋼管, NTN, エフ・シー・シー, グッドリッジジャパン, 東京R&D, ハイレックス, 日信工業, ユタカ技研, レアーズ, NSK, コパックス, 公進ケ

ミカル, シグナルSHOW UP サポートセンター, SHOW UP アサヒ, ナガセツール, サイバネットシステム, アルテアエンジニアリング, ソリッドワークス・ジャパン, 日本ヴィアイグレイド, Quick羽生, 日産自動車, 住友電装, 神戸製鋼, スガイチ, 水戸工機, セット・エフ・ジャパン, サイアン, 深井製作所, フェューチャーテクノロジー, シティカート, 日本自動車大学校, 堀越精機, 新星機工, エヌ・エム・ビー販売, ニッパツ機工, 日本発条, ニコル・レーシング・ジャパン, デンソー, 丸紅情報システムズ, 富士精密, トップラインプロダクト, 日本バルカー工業, キノクニエンタープライズ, グループ・エム, ミナロ, NOK, リオン, 日本プレート精工, THK, MISUMI, コンティネンタル・オートモーティブ, 東日製作所, ロブテックス, マックスネット, オリフラム, 協和工業, テクノイルジャパン, 日本オイルポンプ, ニフコ, イグス, ヘンケルジャパン, 東京理科大学工作室, 東京理科大学こうよう会, ワークス・ベル



16 大阪大学 Osaka University

●メンバー

[CP] 石田拓人 [FA1] 吉田憲司 [FA2] 赤松史光 [FA3] 泉太吾 [FA4] 林潤, [MBR] 住中真, 多谷大輔, 青木寿之, 大浦 大地, 成元椋祐, 井上寛之, 梶井省吾, 加藤悠史, 矢野太一, 池田州平, 具治洋輔, 中西哲也, 原田勢那, 三橋結衣, 鈴木修平, 芳中雅毅, 小出亜矢子, 城間慧人, 中澤奎太, 北子雄大, 北岡知大, 奥村亮祐

●車の特徴とチームの抱負

ドライバーが限界性能を使いきって全競技を走りきれるように、扱いやすく信頼性の高い車両となることを目指して設計しました。静的、動的の各種競技で好成績を出し、総合優勝を目指します。

●スポンサー

IDAJ, アルテアエンジニアリング, 葵工機, アルテクノ, RSコンポーネンツ, 茨木工業, ウエダ, エフ・シー・シー, NTN, エフティテクノ, 大阪大学, 大阪大学フロンティア研究センター, オキソ, カナエ, Keizer, 川

崎重工, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クボタ, ケーヒン, 神戸製鋼所, 国営アルミ製作所, 小松製作所, サイバネットシステム, 三洋化成工業, CKD, JVCケンウッド, シグナルオート, 新日鐵住金, 住友電工ハードメタル, 住友電装, スリーエムジャパン, ソフトウェアグレイドル, ソリッドワークスジャパン, タイガー製作所, 大成プラス, 大東ラジエーター, ダイハツ工業, THK, 東日製作所, 東京オールアンドデー, 桃源郷, ニッカル商工, 日信工業, 日本ウェルディング・ロッド, 日本ヴィアイグレイド, 日本オイルポンプ, 日本発条, 日本特殊陶業, BNLジャパン, ファロージャパン, 富士精密, プレニー技研, ホーベック, MathWorks, マグナ・インターナショナルジャパン, 丸紅情報システムズ, ミスミ, 三井金属アクト, ミツ安製作所, ミネベア, エヌ・エム・ビー販売, ミタテ工房, ミツ星ベルト, 湊川鉄工所, ムトーエンジニアリング, ユニオートプランニング, 和光ケミカル, ワコーテック



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

17 神戸大学 Kobe University

●メンバー

[CP] 第十祐幹 [FA1] 白瀬敬一 [FA2] 横小路 泰義 [FA4] 細川 茂雄 [FA5] 中辻 秀憲, [MBR] 建部可奈子,永井紳一郎,小林和樹,中村貴也,佐藤文,野中謙次,船橋駿斗,饗庭清仁,中尾亮太

●車の特徴とチームの抱負

「新人ドライバーが限界性能を引き出せるマシン」を目標にマシンの基本レイアウトを大きく変更し、一方でチームの特徴を残しつつ設計しました。二年連続の全種目完走及び総合入賞を目指します。

●スポンサー

IDAJ,アルテアエンジニアリング,出光興産,エアリキード工業ガス,エクセディ,エヌ・エムビー販売,NTN,アネブル,エフ・シー・シー,木野内化成産業,キノクニエンタープライズ,ケーメックス,神戸製鉄所,新日鉄住金,ダイヘン,ツルガ,DIC,東日製作所,ニチリン,ハイレックスコーポレーション,ミスミ,和光ケミカル,川崎重工,協和工業,小谷鋼管,コダマコーポレーション,住鋳潤滑剤,住友電工ハードメタル,住友電装,大東ラジエーター工業所,トタニ技研工業,ナガセケムテックス,鍋屋バイテック,日信工業,深井製作所,フジ化成工業,MOTO-DOG,大和製衡,CAST,ロックベイント,THK,ソリッドワークスジャパン,東邦テナックス,RAC,日本発条日本ヴァイアグレイド



18 大阪市立大学 Osaka City University

●メンバー

[CP] 橋本裕一郎 [FA] 川合忠雄, [MBR] 吉川達哉,熊谷直也,清水大輔,三山恭弘,有谷拓也,日下貴文,藤田純一,脇田幸樹,田中宏基

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは「正常進化〜誰が乗っても速い車〜」です。昨年度車両をベースに完成度を高め、全ドライバーが扱いやすく高い限界性能を発揮できるマシンを目指します。今大会では、総合成績10位以内を目指します。

●スポンサー

IDAJ,アクティブ,アールエスタイチ,エービーシー商会,エクセディ,エフ・シー・シー,NTN,大阪市立大学教育後援会,川崎重工,キーパー,キタコ,キノクニエンタープライズ,共成,協和工業,ケービン,サツマ超精密,サンスター技研,ジーエヌアサコーポレーション,重見製作所,シフトアップ,昭和電工,スエカゲツール,SPEED SHOP JIRO,住友電装,ソリッドワークスジャパン,タイガー製作所,大同工業,大東ラジエーター工業所,ダイハツ工業,ダイヘン,タマディック,東京測器研究所,東日製作所,徳島カム,トヨタレンタリース大阪,中道製作所,日信工業,日東紡績,日本ビート工業,野口商会,ハヤシレーシング,富士精密,プロト,武蔵ホルト,ミスミ,山脇産業,レノボ・ジャパン,和光ケミカル



19 東京大学 The University of Tokyo

●メンバー

[CP] 小林颯 [FA] 草加浩平 [MBR] 伊藤陽,下村勇貴,依田聡,竹内悠,堀口翔太,菅野恵太,鴻野友継,尾亦恭輔,福田晃史,奥村有紗,福沢健,浅野敦史,野崎悦,畑上純太郎,彦坂晃太郎,Panigrahi Abhishek,松原元気,園部宏和,Larsen Mathias

●車の特徴とチームの抱負

今年度出場マシンUTFF16は10インチホイール・V2エンジン・シャフトドライブを搭載して3台目です。信頼性を向上させ、動的競技全種目完走を達成するとともに、優勝へ向けた基本車両を完成させます。

●スポンサー

アールケー・ジャパン,IDAJ,IHI,アネスト岩田コーティングソリューションズ,アルテクノ,石川特殊特急製本,井上ボーリング,NTN,エフ・シー・シー,NOK,エンジニア,オーファ,加藤カム技研,金子歯車工業,キノクニエン

タープライズ,協和工業,グラーツ,神戸製鋼,サイバネットシステム,サンキン,三恵工業所,三共,昭和飛行機工業,シリコンセンシングシステムズジャパン,ススキ,セット・エフ・ジャパン,ダウ化工,ダイヤモンドエンジニアリング,タカタ,チノー,THK,東亜システムクリエイト,東亜ディーケーケー,東鋼,新日鉄住金化学,東洋測器,東邦テナックス,オックス,日信工業,日東紡績,日本ヴェーテック,日本キスラー,日本ユテク,日本自動車大学校,日置電機,BASFジャパン,ファーストモルディング,不二WPC,フジクラ,フチノ,フューチャーテックノロジー,ブリッツ,ブレニー技研,UACJ,ボッシュ,丸一鋼管,ミスミ,水戸工業,美々卯,ムトーエンジニアリング,メイラ,ヤマテ工業,やまと興業,ヤマハ発動機,UDトラック,ヨシムラジャパン,依田ラーニング,ロックファスナー,和光ケミカル,AVO MoTeC Japan,オリジナルボックス,関東工業自動車大学校,テクニカルプロショップ単車屋,東京大学生産技術研究所試作工場



20 工学院大学 Kogakuin University

●メンバー

[CP] 中島亮平 [FA1] 野崎博路 [FA2] 雑賀高 [FA3] 山本崇史, [MBR] 半坂剛志,坂本悠馬,吉村慎太郎,遠山良太,高木 智規,野崎功旺,土器雄一,辻智駿,内山洋人,大倉明祐,八島裕士,金野竜也,山田祐晃,山本優,行本千速,橋本大地,大野秋音,上原千於里,小堀哲夫,西濱悠,佐野僚亮,島村凌平,吉井一弘,小柳津大希,村上和也,山崎 葉瑠,坊野菜々海,宮崎大宗,竹内啓,新沼大悟,須藤航平,高野拓郎,南雲活広,上原誠人,荒川拓宣,佐々木 北都,二見逸斗,佐藤睦,佐藤 優太,小更 真之,中尾洗貴,戸潤侑太,柴原嵩,加藤 哲,藤倉樹貴,高草木亮平,松浦光杏,高田 樹,小池 琢斗,飯星 楓,早川雄大,小池理紗子,関根 祥平,三宅結美,森健太,谷口慧,奥山智貴,沖田誠司,楠本裕之

●車の特徴とチームの抱負

KRT15は、弱点であるコーナリング性能を向上させるために解析と実測を今まで以上に強化して開発を行いました。若いチームメンバーを中心にKRT過去最高

成績を叩き出します。

●スポンサー

IDAJ,アネブルAPG,五十嵐ブライヤー,石川工業,エイティース,エッチ・ケー・エス,NOK,NOKリューパー,NTN,江沼チエン,オートスタッフ,カナエ,兼古製作所,キジ,キタコ,共和電業,呉工業,神戸製鋼所,光明理化学工業,古寺製作所,佐々木工業,佐鳴,三協ラジエーター,JSP,ジーエイチクラフト,須佐製作所,鈴木鋼材,ステンレス商事,スポーツランドやまなし,スリーピース技研,象印チエンブロック,ソリッドワークス・ジャパン,ソーシオ,タカエンジニアリング,タカタサービス,高池,田中工業,THK,ディーエイチ・マテリアル,ディクセル,テクノイル・ジャパン,電通国際情報サービス,東北ゴム,東京アールアンドデー,東京アールアンドデーコンボジット,東洋電装,特殊技研,トップ工業,トップラインプロダクト,鍋屋バイテック,ニコルレーシング・ジャパン,日産スプリング,日信工業,日新レジン,日平機器,日本ヴァイアグレイド,野島エンジニアリング,ハイレックスコーポレーション,ハンマーキャスター,日立電線,HILLTOP,不二WPC,プロト,VSN,深井製作所,富士重工業,富士精密,プロテクタ,本田技研工業,マツダ,ムトーエンジニアリング,ミルインテナーショナル,松井精密工業,マルト長谷川工作所



21 Tongji University *Tongji University*

●メンバー

[CP] Wang Kun [FA1] Chang Wei [FA2] Zhou Dekuan, [MBR] Zhang Guangyu, Zhang Zitong, Zhang Zihao, Liao Yifei, Luo Fu, Zhao Huiying, Guo Hongqiang, Li Minglong, Li Zaoyang, Huang Zeyu, Long Lang, Feng Ye, Liu Jiarui, Yu Yang, Wang Jinqiu, Pan Kaifeng, Wang Bin, Huang Shilong

●車の特徴とチームの抱負

TR15 is equipped with a more complete data-logging system and electronic gear shifting. The total weight is further reduced after several structural optimization while careful calibration improves engine performance. Through systemic testing and data analysis, we aim to fulfill the car and drivers' potential and reach the top 15 in SFJ2015. TJU Racing, racing for dream.

●スポンサー

JTEKT, Continental, Mathworks, KSPG, BorgWarner, NSK-Warner, ZF, Yanfeng Johnson, Magneti Marelli, SIC Kartworld, Bosch, Motul, SFCV, IMK Brakes, Shanghai Xin'an, ANSYS, MSC Software, Altair, LEMO, GITI, IDEO, Witzemann



22 日本工業大学 *Nippon Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 福田真教 [FA] 中野道王, [FA2] 安原鋭幸, [MBR] 遠又諒, 稲毛基大, 桑原学有, 土屋俊一, 新井佑希, 宮内高成, 渡辺将源, 酒井達也, 高澤悟, 関口裕紀, 村田旭洋, 藤沼美波, 松本大河, 布施拓馬

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両では「コントロール性の向上」をコンセプトとし、ドライバーの意のままに操作できる車両づくりを行いました。今年度からは学部1年生から院2年生までをメンバーとすることで静的審査の得点向上を狙い、全種目完走・大会総合順位15位を目指します。

●スポンサー

日本工業大学、日本工業大学工友会、本田技研工業、ヤマハ発動機、BODY SHOP MASUDA、ジュニアモーターパーククイック羽生、はらっぱーく宮代、RSワタナベ、ダウ化工、NITEC埼玉産学交流会、日信工業、ソリッドワークスジャパン、高山商事、ウエストレーシングカーズ、富士精密、和光ケミカル、SEKI、レイズ、NTN、須藤秀一、高田齒科、F.C.C、シルクマスター、ドクスタイル、伊藤動物病院、KYO-EI、栄鋼管、プラスミュー、協和工業、日エテック、IRS、グローバルエナジー、クリヤマ、忍機工、萩原建設、阿部技研、甘楽一男、中村建設、大島オートサービス、ガルーダ、オーテック鈴鹿、テラダ、VSN、トヨタレンタリース、Vi-grade、プラスプラスックス、モトリバティ、HBM、石川インキ、IDAJ、新素材研究室、山崎技研工業、トウヨーネジ



23 静岡理科大学 *Shizuoka Institute of Science and Technology*

●メンバー

[CP] 千頭和 優斗 [FA] 高林 新治, [MBR] 大坪恭平, 埋田祐希, 石井はるか, 川合貴士, 杉山尚也, 鈴木和輝, 鈴木一輝, 鈴木恭介, 竹内佑真, 堀江貴博, 松本和也, 木村駿吾, 一木龍也, 大森拳弥, 坂本和哉, 牧野駿, 松島資明, 水島永雅, 渡邊恵佑, 高橋亮介, 池ノ谷敏広, 影山稜真, 新村磨矢, 菅澤滉大, 杉浦聖大, 青山千晃, 金子慶生, 兼子舜也, 城井一芳, 寄特涼平, 佐藤悠斗, 鈴木祥, 古谷優知, 田淵聖之, 中村稜, 望月勇旭, 矢野幸子, 大泉巧, 長谷川稜, 山本涼太

●車の特徴とチームの抱負

今年のコンセプトは「フォーミュラカーらしさの追求」です。車両運動性能と操作性・生産性にも優れた車両を設計しました。今年も全種目完走して、表彰台を目指します。

●スポンサー

アールエスコンポーネンツ、アイアール、エス、イグス、イーアンドイー、ウエストレーシングカーズ、SBSプロモーション、NTN、NSKワナー、エヌエムビー販売、AVO/MoTeC JAPAN、オエティカジャパン、小橋金属工業所、クイック浜名、協永産業、協和工業、小糸製作所、ザムジャパン、静岡理科大学、棒業鉄工所、住友電装、スズキ、鈴与システムテクノロジー、鈴与商事、関ものづくり研究所、センサーテクノロジー、SHOEI、ソリッドワークスジャパン、ダイキン工業、タイコエレクトロニクスジャパン、大同工業、タミヤ、THK、東芝、東洋電機製造、鳥居自動車、深井製作所、富士コミュニケーションズ、プロラッド、富士ゼロックス、ベルキャリアル、ローランド ディー・ジー、矢崎総業、ユタカ技研、ユニバンス



24 名城大学 *Meijo University*

●メンバー

[CP] 永沼樹海 [FA] 早藤英俊, [MBR] 相京里奈, 加藤凌, 杉山勇希, 塚本貴斗, 宮川弘基, 綿谷佳之, 岩田泰寛, 印田悠一, 春日井梨絵, 加藤靖章, 佐久間崇文, 森佑樹

●車の特徴とチームの抱負

昨年度大会では1年ぶりの完走を果たすことが出来ました。今年度よりエアロデバイス及び10インチホイールを新たに導入し、上位進出を果たせるよう戦っていきます。

●スポンサー

天木鉄工、アルトナー、アンシス・ジャパン、江洋ラヂエーター、協和工業、サイバネットシステム、三五、三和メック、住友電装、ソフトブレ工業、ソリッドワークスジャパン、ダッド、手島印刷、寺田、トータルテクニカルソリューションズ、トーテックフロンティア、日信工業、ネクスト、牧野自動車、ミスタータイヤマン、ミスミ、ミナロ、や

まと工業、ヤマハ発動機、ユニバンス、レインボーカートコース、和光ケミカル、CAST、D.I.D、FCデザイン、NTN、RAMPF Group Japan、WADA WELDING (五十音順)



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

25 大阪産業大学 *Osaka Sangyo University*

●メンバー

[CP] 植村崇史 [FA1] 上田博之 [FA2] 丸山太加志, [MBR] 友金輝, 大田薫, 芝原康起, 堤圭司, 西田大真, 古川晃輝, 田村友一, 景山葵, 森田正明, 櫻井慎吾, 尾浦健太郎, 木元康太, 木寺若苗, 深川敬史, 宮口真一郎, 松本渉

●車の特徴とチームの抱負

シャシー剛性と動力性能の向上に力を入れて車両の設計を行いました。昨年は車両完成の遅れにより十分な事前テストが行えず不本意な結果に終わったので、今年は試験走行をしっかりと行ってTOP10を目指します。

●スポンサー

大阪産業大学、川崎重工業、タニ・アイアンワークス、スポーツランド生駒、SolidWorks、RSタイチ、ウエダ、NTN、F.C.C.、クニケミカル、三和メッキ工業、砂山製作所、住友電装、ダイゾーニチモリ、大東ラジエータ工業所、タカタ、日信工業、マツダ、ミスミ、メガテック、モリヤス・アイアンワークス、RAYS、和光ケミカル、丸八、アルテクノ、アルテアエンジニアリング、マスワークス、プレニー技研、プラスミュー、協和工業、EXEDY、新日本フェザーコア、ウエストレーシングカーズ、ミウラ工業



26 山梨大学 *University of Yamanashi*

●メンバー

[CP] 井上忠彦 [FA] 角田博之, [MBR] 松野 力也, 佐々木直渡, 池田浩輔, 渡邊美裕, 星龍貴, 山田有紀, 井上忠彦, 大阿久義仁, 藤田宗弘, 若林未来, 村松拓哉, 相川孝弘, 岩淵 奨, 野々村 健吾, 桐生 和磨, 今井有紀, 牛田航, 斉藤直樹, 三浦怜,

●車の特徴とチームの抱負

Shingen'15は新形状フレーム2年目として性能バランスの最適化を行い、コーナリングと立ち上がりの安定性を大きく向上させました。より扱いやすくなったマシンで表彰台を目指します。

●スポンサー

スズキ、三井金属アクト、ウエストレーシングカーズ、EIKO、NTN、エフ・シー・シー、アルテアエンジニアリング、日信工業、アール産業牧、キノクニエンタープライズ、クリフ、興国インテック、サンキン、橋本鉄工所、ソリッドワークス・ジャパン、ティラド、中村製作所、ビッグマシン事業部、日鉄鋼管、日本サン石油、ハイレックスコーポレーション、フューチャースクラフト、富士川産業、プリヂストーン、イヤ館山梨、ミスミ、ティ・エム・ワークス、モーターイズム編集部、山梨大学工学部附属ものづくり教育実践センター



27 ホンダテクニカルカレッジ 関西 *Honda Technical College Kansai*

●メンバー

[CP] 出口裕大 [FA1] 木村泰之 [FA2] 芝岡 郁哉, [MBR] 永嶺 和也, 俣野 幸太郎, 中谷 要太, 釣田 和希, 門田 啓希, 伊藤友紘, 泉 涼太, 石原 一成, 井口 諒悟, 松井翼, 長谷川 遼平, 松本 和希, 渡邊 諒, 坂井 辰伍, 吉岡 幸亮, 上田 圭祐, 麻田大樹, 宮崎 悟, 太田和希, 西田研二, 芝岡 郁哉, 静谷 恭平, 前田 優佑, 林 慎也

●車の特徴とチームの抱負

私たちのコンセプトキーワードは人車一体です。ドライバーの「楽しい」という感覚をドライビングポジション、操作性、車両の応答性で刺激します！大会では、全競技得点とオートクロス10位以内を目指します。

●スポンサー

本田技研工業、日信工業、F.C.C.、浜田、山王テック、深井製作所、ハイレックスコーポレーション



28 九州工業大学 *Kyushu Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 神野佑也 [FA1] 河部徹 [FA2] 森直樹, [MBR] 永井祐希, 松田淳志, 木村 哦竜, 中川朋哉, 原口貴大, 松井政憲, 後藤由希考, 大野史希, 小塚悟史, 宮崎光徳, 西行響, 森井勇作, 坂田匠成, 吾郷愛由, 稲津里香, 岩淵大允, 曲淵公紀, 園田慶太, 上野友基, 大友晋輔, 中尾薫平, 中野佑里香, 村上裕尉, 中根寛史, 山口駿介

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、「All for Speed 扱いやすさと高性能の追求」をコンセプトとして設計・製作を行いました。全ての動的競技を完走し、コンスタントに成績を収め前回達成できなかった総合10位以内を目指します。

●スポンサー

IDAJ、旭化成建材、アルトナー、アールエーシー、石原ラジエーター工業所、エア・ガシズ北九州、NTN、エフ・シー・シー、オフィスケイ、川崎重工業キノクニエンタープライズ、九州工業大学機械実習工場、協和工業 株式会社、神戸製鋼所、サイアン、佐々木工業、橋本鉄工所、住友電装、大成プラス高田工業所、THK、デンソー、トレイルバックス、日本ヴィアイグレイド、深井製作所、富士精密、ブライムガレージ、プロト、TONE株式会社、マッハFCミスミ、ミネベア、社団法人明専会、やまと興業、ヤマナカコーン、UACJ、レーシングサービスワタナベ、和光ケミカル



29 東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology

●メンバー

[CP] 板倉周平 [FA] 鎌田崇義, [MBR] 武藤達也, 白山祐大, 北川廉, 丸山永容, 斎藤佳, 荻野誠, 糸裕亮, 雪下侑真, 澤間祐人, 三好淳之介, 飯田一, 小山陸, 橋本一步, 神山彩夏, 古川吉宗

●車の特徴とチームの抱負

2015年度のコンセプトは「低速旋回性能の向上、整備性の向上」です。2年振りの全種目完走を達成しチーム史上最高位である総合15位の獲得を目指します。

●スポンサー

アールエスコポーネンツ, NOK, NTN, F.C.C., FCデザイン, オスコ産業, 金子歯車工業, 上島熱処理工業所, 協和工業, 京葉ベンド, 近藤科学, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, ティラド, DMM.com, 中井インターサーキット, 新高ギヤー, 日信工業, 日本自動車大学校, ニチリン, ニッポンレンタカー, ハードロック工業, Pronto 配線コム, 深井製作所, 本田技研工業, ユタカ技研, 隆盛工業, レイズ, レノボ・ジャパン, 和光ケミカル, 東京農工大学機械システム工学専攻, 東京農工大学機友会



30 成蹊大学 Seikei University

●メンバー

[CP] 甲斐貴子 [FA1] 堀口淳司 [FA2] 佐藤道憲, [MBR] 秋元雄司, 大森稔, 沖田周祐, 北野玲, 高橋健太, 平間和英, 前田凌雅, 松田真, 御手洗誠, 矢野貴大, 田沼理菜, 飯島清, 神阪智大, 藤田康平, 野島雄貴, 船田昂佑, 赤穂雄也, 新村健太, 吉田一揮, 眞利子翼, 橋本高明, 木村桃子

●車の特徴とチームの抱負

SFT09は車両コンセプトに「楽しさの具現化」を掲げました。「操る楽しさ」「競う楽しさ」「所有する楽しさ」の3つを主にドライバビリティの向上、車両基本性能の追求、整備性の向上で実現し、歴代最高位を目指します。

●スポンサー

東鋼管工業, アルテアエンジニアリング, NTN, F.C.C., 協和工業, 近藤製作所, 小林機工, 住友電装, THK, 東北ラヂエーター, 新高ギヤー, 日信工業, ニフコ, BGジャパン, 深井製作所, 富士精密, フューチャーテクノロジー, 本田技研工業, ミスミ, モトバム, ユタカ技研, 若松工務店, 成蹊大学理工学部同窓会



31 宇都宮大学 Utsunomiya University

●メンバー

[CP] 千葉潤一郎 [FA1] 杉山均 [FA2] 原伸 [FA3] 加藤直人 [FA4] 月川淳, [MBR] 飯田和貴, 岡部将之, 小野悠生, 室井佑人, 渡邊俊介, 栗原一樹, 篠崎龍之介, 柳直太, 山下雄也, Fauzanil Azmy Iska, 平山淳

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両UF-13は、「旋回性能の追求～高次元の操縦性～」をコンセプトとし、車両を製作しました。今大会では総合818ptを目指します。

●スポンサー

旭化成建材, ANSYS, サイバネットシステム, 井頭モーターパーク, ウエサワワークス, ACM板木, AVO/MoTeC Japan, NOK, NTN, エンケイ, 東日製作所, ユタカ技研, 協和工業, ダイゾーニチモリ事業部, 石川インキ, Moto禰, THK, インフェック, 日信工業, 富士シャフト, TAKATA, VSN, プロト, 本田技研工業, ミスミ, 八千代工業, アルテック, 佐藤精機, 東興ラヂエーター工業所, プレニー技研, 湯原製作所, ハイレックスコーポレーション, エーモン工業, コクピット館林, 栃木県立産業技術大学校, トライボジャパン, 三菱ふそうトラック・バス, 富士精

密, Cyprium Japan, 山田製作所, 日本製紙クレシア, 滝ヶ崎自動車整備工場, イグス, ニフコ, 深井製作所, Autodesk, アルテアエンジニアリング, 日本精工, エイティーエス, 三和メッキ工業, マツモトセイコー, コンチネンタルタイヤ, ウエストレーシングカース, Keeper, キノクニエンタープライズ, VSN, 小野測器宇都宮



32 慶應義塾大学 Keio University

●メンバー

[CP] 石川智彬 [FA] 飯田訓正, [MBR] 太田篤, 深町展夢, 吉村俊太, 相原祐平, 鈴木貴士, 北晃弘, 阿久津貴広

●車の特徴とチームの抱負

KF-13プロジェクトではKF-05より基本コンセプトとしている「軽量・低重心」を踏襲しつつ、「単気筒・10インチタイヤ」というパッケージングの熟成に力を入れました。総合6位以内を目標とし、悲願の入賞を目指します。

●スポンサー

アールケー・ジャパン, アイコム, エーモン, NTN, カイザー, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 桑原インターナショナル, ケー・ヒン, コクサン, 互盾製作所, 小原歯車工業, ザム・ジャパン, シパックス, JFE工建, ジュニアモーターパーク, クイック羽生, 城南キー, スズキ, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, ダイヘン溶接メカトロシステム, THK, テイケー工業, 東横化学, 高橋工機, トップラインプロダクト, ナガセツルマテックス, 日信工業, ニッパツ・メック, ノーブ, ファーストモールドディング, 深井製作所, プレニー技研, プロト, 富士精密, ポッシュ, ポップ

リベット・ファスナー, 本田技研工業, 松井精密工業, ミスミ, 三菱マテリアル, 水戸工機, 武蔵ホルト, ヤシマ, 安久工機, 彌満和製作所, UDトラック, ユタカ技研, ユニフレックス, ヨシムラジャパン, ラストラダ, 理研オプテック, レーシングガレージ ENOMOTO, ワークスベル, 和光ケミカル, 機械系共通実験室 実習室, 自工研08会



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

33 東京都市大学 Tokyo City University

●メンバー

[CP] 青山浩平 [FA] 三原雄司, [MBR] 野村一成, 青山浩平, 荒井啓介, 中山智貴, 原大輔, 宮崎碧海, 石川裕也, 岡村優希, 小林大吾, 篠原健, 田中香帆, 富澤謙太, 永野裕介, 福満拓希, 森山諒一, 山形昇平, 飯田雄仁, 小口 裕輔, 金原佑真, 木村航洋, 五味雄理, 芝貴之, 副松春佑, 中野広隆, 中山暉也, 堀口征利, 松村優佑, 湯原隆博, 目黒友康,

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両M2015は「信頼」をコンセプトとして設計を行いました。昨年度のエンデュランス競技で走できなかった悔しさをバネに、過去の失敗を昇華させたM2015で雪辱を果たします。

●スポンサー

本田技研工業, スズキ, イワモト, 泰和, 石川インキ, NTN, オスコ産業, 協和工業, 小原歯車工業, ジュニアモーターパーク, クイック羽生, スズキエンジニアリング, 住鋳潤滑剤, ソケットセンター, 帝都ゴム, 東京アールアンドデー, 東洋電業, 日本軽金属, 日本ユピカ, ハイレック, スコーボレーション, 深井製作所, 富士精密, ミスミ, エーモン工業, エフシーシー, 北村工業, 京葉ベンド, サイバネットシステム, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 東日製作所, 日軽金アクト, 日本発条, パイオックス, 平山自動車工業, 不二製作所, 古河電池, UDトラックス, レーシングサービスワタナベ, AVO/MoTeC Japan, キノクニエンタープライズ, 小山ガレージ, 日研製作所, 日信工業, ミノルインターナショナル, 桑原インターナショナル, IDAJ, 日産自動車, ベアレーシングサービス, マイスタークラブ, 丸紅情報システムズ, 丸山ラジエーター工務所, 東洋電装



34 金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology

●メンバー

[CP] 杉本祐基 [FA1] 権谷基, [FA2] 山岸進 [MBR] 安藤慶, 堅田翔太, 重吉祐輔, 狩野正志, 小室孝太, 昆野剛, 坂井啓人, 竹内啓人, 玉田涼, 濁澤輝, 西岡大貴, 飯野晟典, 花村勇哉, 杉本祐基, 小口翔, 菅沼俊哉, 荒川清香, 野田真之介, 松本隆義, 木村光汰, 甘利建文, 有元良輔, 井口湧登, 川野航奨, 北村正拓, 佐藤和輝, 嶋崎竜哉, 鈴木琢也, 西川秀輝, 西出裕, 野島佑太, 松坂貴裕, 三石陽亮, 守拓也, 森田浩貴, 西秋健也, 酒井裕幸, 坂野光一, 高橋穂, 高久佳雅, 池田雅宏, 服部拓哉, 有江奈緒子, 笹川拓未, 山本拓実, 渡辺基樹, 坂本明範, 荒木佑輔, 角本健太, 尾崎雅也

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「極上」をコンセプトに掲げ、KIT-15modelを開発しました。ドライバビリティを追求するべく、新エアロデバイスの搭載やジオメトリの変更を行いました。今大会では総合1位を目指します。

●スポンサー

アキラックス, ウエダ, AVO/MoTeC Japan, S-GRID, NTN, F.C.C., キノクニエンタープライズ, 草島ラジエーター工業所, スズキ, 住友電装, 高松機械工業, TAN-EI-SYA, 大同工業, トラップ, ナオックス, 日信工業, 深井製作所, ミスミ, MOTUL, ラスター販売



35 北海道大学 Hokkaido University

●メンバー

[CP] 長田大輝 [FA1] 近久武美, [FA2] 田部豊, [FA3] 小川英之, [FA4] 柴田元, [MBR] 久々津諒平, 西岡文弥, 安田真輝, 黒田啓介, 近藤光彦, 佐々木久慶, 貝沼拓哉, 近藤俊朗, 今佑宇真, 齋藤誠司, 木下竜馬, 今井拓哉, 井口直輝, 伊藤祐太

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両設計コンセプトは「車両計測技術の向上」です。ドライバーの主観的感覚に頼る事無く、客観的なデータを取得しマシンに反映させる事によって、総合順位10以内を目指します。

●スポンサー

IDAJ, AIS北海道, アシスト, アスペクト, アルテアエンジニアリング, イーエスケアオート, 石川金属製作所, インギングAPP事業部, NTN, エフシーシー, Oxeon AB, 協和工業, ゲイナー, 白老カーランド, 新千歳モーターランド, 棟葉鉄工所, 杉本金属工業, ゼット・エフ・ジャパン, ソーダファクトリー, ソリッドワークス・ジャパン, 大豊工業, 太平洋フェリー, タジマモーターコーポレーションGoPro, NIPPON事業部, テクノイル・ジャポンK.K., デンソー, 天然生活, 東京アールアンドデー, 十勝スピードウェイ, トヨタレンタリース札幌, 日信工業, 日本ウエイグレイド, 日本軽金属, ビー・ユー・ジー・森精機, 深井製作所, フジオーゼックス, 富士精密, ホクアイベツ, 北海道シャリング, 北海道職業能力開発大学校, 北海道大学工学系ワークショップ, 北海道大学工学部機械知能工学科, 本田技研工業, 前田金属工業, 丸中洋行, ミスミ, ミネベア, ユタカ技研, レーザマックス北海道, ワークスベル, テックワークス, インベックス札幌, TBK, Mathworks



36 福井大学 University of Fukui

●メンバー

[CP] 藤井翔悟 [FA] 新谷真功 [FA2] 川崎孝俊 [MBR] 高見知秀, 高倉涼, 吉村駿吾, 向井涼, 種田和弘, 南部雅貴, 林克洋, 鎌田チヒロ, 日下部杏, 塚田真司, 今井達也, 山本拓哉, 小原怜大, 馬淵貴魁, 千田将也, 平田将大, 野口詩織, 長谷川遼, 八木渉

●車の特徴とチームの抱負

今年のコンセプト「Enjoy Drive」は、のってみて・かって楽しいマシンとしました。去年のリタイヤをバネに今年こそは、全種目完走して上位入賞を狙います。

●スポンサー

ウエストレーシングカーズ, 宇野歯車工業, A&M貿易, AVO/モータックジャパン, NTN, 江沼チェーン製作所, FCC, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クイックアート, 草島ラジエーター工業所, 桑原バイクワークス, 神戸製鋼所, スズキ, ソリッドワークスジャパンKK, タイヤガーデン福井, タカサーキット, テクノイル・ジャポンK.K., 日信工業, VSN, ハイレックスコーポレーション, 福井大学工学部先端科学技術育成センター, プレニー技研, 丸五ゴム工業, ミスミグループ本社, 吉岡幸, レイズ, S-GRID, アキラックス, 住友電装, 福井商工会議所, 深井製作所



37 大阪工業大学 *Osaka Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 小山浩史 [FA1] 桑原一成 [FA2] 井原之敏 [FA3] 三木一隆 [MBR] 岡慎一郎, 河野克哉, 澤田拓未, 長瀬壺成, 山下弘生, 森村 亮太, 黒木 遥加, 末藤 玲奈, 上野徹, 杉本裕文, 塚原宏彬, 前田擁平, 上野仁志, 佐藤彰, 加藤貴大, 今榮仁志, 平尾拓也, 窪田勝哉, 金子匠, 片山英太郎, 山口友輔, 鳥巢仁, 徳永匠真, 島中聖弥, 村上大夢, 地山貴大, 武井優子, 佐竹航, 藤居幹哉, 三浦光貴, 古川慎也, 大須賀睦葵, 中辻万平

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「素直な車両」をコンセプトに掲げ、チーム目標を「オートクロス64s」としました。昨年度はエンデュランスリアイアで悔しい思いをしましたが、今年度は2年ぶりの全種目完走を目指します。

●スポンサー

スズキ, 住友電装, デンソー, ホンダテクノフォート, アールエーシー, ソリッドワークスジャパン, アルテア興研, グループエム, シグナルオート 箕面店, ワークスベル, OSG, セネテック, 日双工業, OZ Japan, U.I 房, VI-grade, 大東ラジエーター工業所, ノースヒルズ溶接工業, タカタサービス, NANIWA, 深井製作所, 大阪フォーミング, 協和工業, キャスト, 日信, プロジェクトμ, 大阪パネ工業, F.C.C. 水谷製作所, NTN, 舞洲インフィニティサーキット, イグス, MCS, Nifco



38 日本大学理工学部 *College of Science and Technology, Nihon University*

●メンバー

[CP] 高畑周平 [FA] 星野倫彦 [MBR] 近藤拓輝, 林優太, 羽生圭佑, 大竹出, 大塚耀太, 菅田颯, 池田龍哉, 竜田航也, 山本稔真, 白幡幸宏, 松浦淳平, 落合亮, 清代大気, 織田真裕, 今泉雄斗

●車の特徴とチームの抱負

私たちの車両は「操安性の向上」をコンセプトとし、誰でも運転しやすい車両を目指しました。残念ながら2年連続全種目完走ができていないので今年こそ全種目完走、そして総合優勝を目指していきます。

●スポンサー

アール産業牧, RS-Watanabe, アイ・アール・エス, SPS アンブラコ, NTN, FCC, 協和石油湖北リカンツ, 小原自動車工業, 光研電化, 三協マテリアル, 三和メッキ, 重松製作所, 城南キー, スズキ, SEVENTH NIGHT, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークス・ジャパン, ジョブテシオ, 太陽石油, 大同工業, devilthechnica, DECK, 東洋電装, 中野科学, 日産自動車, 日本大学理工学部機械工学科, 日本発条, brailleBATTERYJAPAN, VSN, フェーチャーテックノロジー, プラスミュー, プロト, ホンダ技研工業, ミスミ, 三菱マテリアル, ミネベア, ヤマハ発動機, 和光ケミカル (50音順)



39 立命館大学 *Ritsumeikan University*

●メンバー

[CP] 栄元恭平 [FA1] 渡辺圭子 [FA2] 上芝生裕 [MBR] 浅野太志, 阿部拓真, 植松晃平, 東山明寛, 山本大聖, 藤井慎也, 中堂誠, 本山啓太, 湊和樹, 城第義征, 杉本隼一, 川上航輝, 中川恭太, 山内拓磨, 丸野元輝, 村上明日香, 西村莉奈

●車の特徴とチームの抱負

RF-012のコンセプトは「美しいマシン」です。見た目の美しさだけではなく走行場面においても美しさを発揮できるようなマシンを目指しました。エアロデバイス・可変吸気システムの導入により限界性能を引き出せるような車に仕上げ、今年度は総合10位を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, Solid Works Japan, ダイハツ工業, NTN, 月の輪自動車教習所, 新家工業, 和光ケミカル, 琵琶湖スポーツランド, 石原ラジエーター工業所, 松本金属工業, サンキン, ネジの山崎, バイク工房岩城, サム・ジャパン, ウエストレーシングカーズ, NEOS, 協和工業, ミスミグループ, FCデザイン, F.C.C. 小寺製作所, キノクニエンタープライズ, VBOX JAPAN, 神戸製鋼所, 大都商会, ケミテック, オーセットジャパン, ボディーショップナカジマ, スーパーオートバックス 湖南店, テクノイル・ジャポン, タマディック, Plus μ, NMB, NHK, IDAJ, アルテアエンジニアリング, GANSAN, 江沼チェーン, タカタ, 深井製作所, ワークスベル



40 静岡大学 *Shizuoka University*

●メンバー

[CP] 磯川紗希 [FA] 福田充宏 [MBR] 河守基寛, 高橋昇平, 竹中雄太, 谷口翔一郎, 恒川尚輝, 林卓矢, 山崎智也, 高久貴文, 岩倉理紗, 鈴木賀保子, 一毛大吾, 能城冬馬, 中村匠, 松田真秀, 中西勇人, 神原朋子, 中西凌, 福田一樹, 藤岡眞史, 笹井裕司, 岩尾優寛, 内山泰希, 山田拓磨, 黒澤北斗, 繁田健吾, 鈴木寛史, 藤岡眞史, 鈴木翔子, 佐々木章乃, 山本拓哉, 設楽駿人, 畑田峻介, 倉健雄, 神野健一郎, 新井楽天昂, 伊良原弘也, 和仁佑斗, 富田皓也, 日吉達也, 上杉和音, 野村享佑

●車の特徴とチームの抱負

チーム設立以来、他とは異なるサイドエンジンレイアウトをマシンに採用し利用し、総合入賞を果たしてきた。他にも、4気筒600ccエンジンの縦置きレイアウト、シャフトドライブ駆動等、特徴あるマシンとなっている。第13回大会では全種目完走し、好成績を収める。

●スポンサー

スズキ, 静岡大学工学部, 和光ケミカル, モーターックジャパン, IDAJ, NRS, アールズ, 清水金属, Takayanagi, シトロ総業, 様葉鉄工所, 金子歯車工業, 加藤カム技研, 協和工業, 新日本特機, エヌ・エム・ビー販売, 梅澤精工, レイズ, ニコル・マーケティング, 東邦テナックス, ムーングラフト, 昭和飛行機工業, サイバネットシステム, ダウ化工, アンシス, ソリッドワークス, 浜松第一塗装, ミスミ, マルイチ, 東洋測器, 東日製作所, オムロン, ヘンケルジャパン, サイアン, 深井製作所, クイック浜名, デイトナ, 浜松鉄工機械工業協同組合, 日本ロック, 住友電装, 三菱自動車エンジニアリング, スズキワールド浜松, ゴトー理研, 旭化成, アコヤハイテック, 帝人



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

41 上智大学 Sophia University

●メンバー

[CP] 相島雄太 [FA] 鈴木隆, [MBR] 立原誠也, 岩村彩希, 小澤保志子, 齋藤玲央, 福田元樹, 松井萌, 村田悠司, 高村直樹, 大津悠作, 佐々井宏典, 田中郁郎, 伊藤海咲, 伊藤悠樹, 岡本航希, 公塚現, 渡辺菜子, 渡邊健, 木股尚也, 石川佳紀, 藤田雄二郎, 王吉鷗, 楊 昌龙, 段超然, 川口将人, 久保田七海

●車の特徴とチームの抱負

競技において速い車両とは。それは縦G横Gの使用範囲を拡大した車両であり、我々はそれを可能にする軽量・ハイダウンフォース・高出力化を目標に今年もチャレンジングな車両で頂点の奪還を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 日立物流バンテックフォワーディング, 田口型範, PTCジャパン, カザフ, UDトラックス, 平垣製作所, 青島歯車, 岩倉溶接, ファロージャパン, 樹脂リードモデル, アンシスジャパン, GAT, NTN, 和光ケミカル, エー

シーエム, 日本V-i-grade, コンカレント日本, 光佐, 田中工業, 不二WPCベステックス, 計算力科学研究センター, 水戸工業, アルケージャパン, ミヤコ自動車工業, エムエスシーソフトウェア, 日信工業, エフシーシーAVO/Mo Tec Japan, ダウ化工, サイバネットシステム, Mathworks Japan, ミスミ, 茂原ツインサーキット, マグナインターナショナルジャパン, カスタムエアープラシベイントアイゴウ, ジュニアモーターパーククイック羽生, デル, IDAJ, IHI, Engine Lab, 三洋化成工業, 近藤科学, RSCcomponents, Textreme, RAMPF Group Japan, マテリアライズジャパンSMC, レーザマックス, 近藤発動機, 深井製作所, 第一オンキョー, レーシングサービスワタナベ, サイアン, 童夢, 小倉クラッチ, 日本自動車大学校, アヴァシス, ニコル・マーケティング, アシックスジャパン, 武蔵境自動車教習所, スポーツゲイン, シティカート, ビックビート, イチ・イー・ティー, 丸紅情報システムズ, 東京計器研究所, SHコンサルティング, アルテアエンジニアリング, 日本精機, 東京炭素工業, 光洋精機, オクギ製作所, Tire Test Consortium, イグス, オクノグローバルテック, 富士精密, タカタ, アルエーシー, 村田ボーリング, 日の出製作所, 日本コーティング



42 広島大学 Hiroshima university

●メンバー

[CP] 福永浩希 [FA1] 西田恵哉 [FA2] 森岡 常雄, [MBR] 玉井莞爾, 米岡拓留, 竹本直矢, 中村龍太郎, 松田孝太, 冨田海, 松田隆太郎, 増田 啓司, 丸野倫寛, 谷口果菜, 西垣祐作, 藤原文一郎

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「三本の矢」をコンセプトに掲げ、加速・旋回・制動の3つの車両基本性能について再考しました。問題点の見直しを行うことで、昨年度より信頼性があり、かつ高い運動性能をもつ車両に仕上がりました。マシン性能を最大限に活かし、大会ではトップ10入りを目指します。

●スポンサー

川崎重工業, ソリッドワークス, 奥平パイプ興業, エフ・シー・シー, レーシングサービスワタナベ, 日信工業, THK, 協和工業, NTN, 江沼チエン製作所, 石原ラジエーター工業所, アルテクノ, ウエストレーシングカーズ, シーシーアイ, 異工業, キノクニエンタープライズ, UACJ, クールナッツ, 二上工作所, 津田製作所, ニッポンレンタカー西条駅前営業所, ファーストモールドィング, テックサーフ, 丸三自動車商会, アンダーレ, アルエーシー, VI-grade, アルテアエンジニアリング, エイアンドエム貿易, IDAJ



43 トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya

●メンバー

[CP] 干場匠 [FA] 早川哲也, [MBR] 錫木 義弘, 高橋 大, 中井 冠太, 石田 敦志, 栗原 隼世, 近田 悠矢, 加藤 昭文, 原田 祐樹, 大浦 将貴, 玉城 大二郎, 竹本 幸伸, 谷口 央宙, 今村琢也, 鈴木健悟, 萩原充, 廣田 翔也, 田川 昌英, 花牟禮翔太, 堀 寛貴, 神谷涼介, 佐野友洋, 秋山悠貴, 成田 高大, 平賀 孝紀, 清田 恵嗣, 桑山 泰輝, 根本 健司, 森本 亮太, 堀江香志, 松井和

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「円熟」をコンセプトに掲げ、昨年度達成できなかった完走を果たし、過去最高順位の23位を更新します。また、昨年度受賞したスポーツマンシップ賞に恥じぬよう正々堂々と挑みたいと思います。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 日本グッド・イヤー, タクティ, ウエストレーシングカーズ, エフ・シー・シー, 岡野エレクトロニクス, NTN, オムロン, 協和工業, 新明工業, 関谷醸造, ソリッドワークス・ジャパン, 大仙産業, 高木製作所, ダッド, トヨタカローラ愛知, 豊田合成, ニコルレーシングジャパン, バイコージャパン, 深井製作所, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル



44 早稲田大学 Waseda University

●メンバー

[CP] 奥山優 [FA1] 大聖泰弘 [FA2] 宮下朋之 [FA3] 石井泉, [MBR] 佐々木大晃, 薄功大, 日比野毅, 菱沼優花, 今野貴史, 春日浩輝, 上入佐慶太, 齋藤史哲, 伊東清太郎, 井上遼哉, 鈴木峻大, 鷲尾拓哉, 杉山航太, 小河広明, 森龍太郎, 渡部達也, 関根尚志

●車の特徴とチームの抱負

WFP2015ではWFP2014のコンセプトを具体化し、「周回競技における旋回性能と信頼性の向上」をコンセプトとしました。昨大会の雪辱を果たし、総合10位以内を目指します。

●スポンサー

SUZUKI, RAC, 石原ラジエーター工業所, ウエストレーシングカーズ, ウエダ, NTN, エフ・シー・シー, エヌ・エム・ビー販売, エーモン工業, エンバイロ・ビジョン, オーテック鈴鹿, 加藤工作所, キノクニエンタープライズ, 協和産業, クラスフォーエンジニアリング, ジュニアモーターパーク クイック羽生, スウェット.jp, 住友電装, セントラフィック, 早美舎様, ソリッドワークス・ジャパン, タマチ工業, ティークラフトネット事業部, 日信工業, 深井製作所, プロテクタ, プロト, ミスミ, ミナモーターズ, 武蔵ホルト, UDトラックス, ライフリング, Rush Factory, ワークスベル, 早稲田大学機友会, 早稲田大学自動車部, 早稲田大学大聖研究室, 早稲田大学宮下研究室, 早稲田大学山川研究室



45 岡山大学 Okayama University

●メンバー

[CP] 出口一輝 [FA] 河原伸幸, [MBR] 楠見隆行, 荻野雄太, 北村勇祐, 谷広貴, 増田大貴, 溝口真由, 森文太, 渡邊匡惟, 越智正俊, 小西裕太, 友松泰岳, 松村隼斗, 元島淳, 溝合俊樹, 吉谷亮汰, 若林陵太, 小谷紗希, 福地剛, 難波浩大, 井門嵩敬, 玄馬之善, 鉄野裕太郎, 吉見涼太郎, 坂根慶俊, 慶児祐介, 倉本秀斗, 大雲晶, 井上紗綾

●車の特徴とチームの抱負

「扱いやすいマシン」をコンセプトに掲げ、今年度車両OUPF-11の開発を行いました。前年度の基礎的な車両からさらにバージョンアップした車両で全競技完走を達成し、上位を狙います。

●スポンサー

内山工業, 川崎重工業, 岡山国際サーキット, アルテアエンジニアリング, イグス, 石原ラジエーター工業所, AVO/MoTeC JAPAN, NTN, エフ・シー・シー, FCデザイン, オーエスジー, 岡山科学技術専門学校, 岡山大学工学部, 岡山大学創造工学センター, 奥平パイプ興業, OptimumG, 倉敷化工, ケイマックススピード, 山陽レジン工業, JX日鉱日石エネルギー, スズキ, 住友潤滑剤, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, ダイハツ工業, テイクオフ, テクノイル・ジャボン, デンソー中国, 東京測器研究所, 東洋コルク, 東日製作所, 戸田レーシング, 日進機械 岡山営業所, 日信工業, ニッポンレンタカー中国, 日本精工, VI-grade Japan, プラスミュー, プロト, 福島化工, 三国工業, ミスミ, 三菱自動車工業 水島製作所, 安田工業, ライドオン岡山, ラ・ストラータ, レイズ, ワークスベル



46 近畿大学 Kinki University

●メンバー

[CP] 福岡忠将 [FA] 梶原伸治, [MBR] 花木創士郎, 遠藤正規, 長谷川歩, 藤橋卓也, 池智

●車の特徴とチームの抱負

「低重心化」を引き継ぎ、さらなる出力向上とトラクションの向上を目指し、「レースで勝てる車両」の開発を進めました。SCの採用、ドライサンプシステムの最適化など、飽くなき挑戦をモットーに上位を狙います！

●スポンサー

礎, NTN, AVOMoTeC Japan, エーモン工業, 川崎重工業, キョクニエンタープライズ, スポーツランド生駒, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 大東コーポレーション, 大東ラジエータ, D.I.D, 日信工業, ニフコ, 日ポリ化工, 深井製作所, ミスミ, 三宅工業, 名阪スポーツランド, やまと興業, 和光ケミカル (50音順)



47 Institut Teknologi Sepuluh Nopember Surabaya Institut Teknologi Sepuluh Nopember Surabaya

●メンバー

[CP] Khosmin [FA] Witantyo, [MBR] Reza Maulana Sani, Rizaldy Hakim Ash Shiddiqey, Eduard Wahyu Ramadhan, Achmad Maulana Yasin, A. Tarmidzi Tohir, Ario Kartioko, Mohammad Zaqqi, Fatih Nurudin, M. Noor Gema Tamhidan, Nursaid Eko Wibowo, Agus Jonianto, Fahmi Arifulloh Sidik, Kahfi Adhiatma H., Rosida Anjani Safitri, M. Sukma Wirayudha S., Tjahyadi Rizky P.

●車の特徴とチームの抱負

In this year of competition, we try to improve our car maneuverability. We hope it will great performance on cornering speed and get the big ten (10) with 2 throphy. Bismillahirrahmanirrahim.

●スポンサー

Terminal Teluk Lamong, ISTW, Garuda CARGO, IKOMA ITS, Pertamina Lubricant, Pertamina Fastron, GAS, Citilink, PLN, PJB Service, Lintasarta



48 岐阜大学 Gifu University

●メンバー

[CP] 寺嶋薫 [FA1] 井原禎貴 [FA2] 菊地聡, [MBR] 堤貴文, 中山裕介, 岡田和樹, 面川真輝, 川田貴斗, 久野あい理, 熊谷匠起, 坂野達也, 八木将起, 安藤健斗, 伊佐地範之, 奥山翔太, 木村香理, 國井翔太, 倉田将成, 黒田豪, 榊原叶子, 清水大智, 古橋未悠

●車の特徴とチームの抱負

今年度マシンは岐阜大学GFRの伝統である二段減速チェーンドライブを採用しており、これによりリアセクションがシンメトリーでコンパクトなレイアウトとなっています。また、電子制御によるシフトチェンジやローンチ・トラクションコントロールを取り入れることにより、ドライバビリティの向上を図りました。チームは今年も昨年同様1、2年生が中心となって活動しています。設計や製作の経験が浅く、思うようにいかないこともありますが、多数のご協力により乗り越えられました。

支えていただいた人たちの期待に応えるべく、悲願の全種目完走を達成し、上位入賞を目指します。

●スポンサー

スズキ, 樺葉鉄工所, 光製作所, 岩田製作所, シーシーアイ, マキタ, 太平洋工業, 日信工業, 岐阜キヤー工業, 小籠製作所, 大同工業, 近藤科学, 古河電池, ソリッドワークス・ジャパン, アルテアエンジニアリング, エフ・シー・シー, 大同DMソリューション, 住友電装, NTN, エービーシー, ミスミ, 鍋屋バイテック, 深井製作所, キョクニエンタープライズ, ツゲプラス, シバ金型, 岐阜車体工業, フダ精工, オスコ産業, 杉山, T.M.D, 高橋鉄工所, 早野研工, 三田洞自動車学校, スズヒロフォークリフト, 三輪塗装, ライトウェーブ, アサヒフオージ



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

49 愛知工業大学 Aichi Institute of Technology

●メンバー

[CP] 工藤健太 [FA] 藤村俊夫, [MBR] 青木伸也, 中村晃輔, 水谷佳景流, 森史樹, 神藤暉, 米澤旭, 井出知秀, 栗田直記, 山田大輔, 森川雄基, 青山大輝, 大野雄飛, 瀧直史, 中村真也, 二上泰輔, 水野貴大, 高橋洸樹, 平田貴寛, 成瀬隼多

●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンAIT-15では、主にボディ系の設計を大きく見直し、ドライバビリティの向上を図りました。試験も十分行い、更にマシンの完成度を高め、今年こそは全競技完走し20位以内を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, エフティテック, アルトナー, 前田シエルサービス, エイアイテック, 丸弘鋼材, オーエスジー, 住友電装, 住友ゴム工業, ダウ化工, アネフル, 東洋高周波工業, サード, エフ・シー・シー, エヌケーエヌ, NTN, オーゼットジャパン, 渡辺工業, 岡島パイプ製作所, アクセル, レイズ, 日信工業, ナカダクラフト, ソリッドワークスジャパン, THK, 協和工業, ミツトヨ, ウェストレーシングカーズ, 名古屋タイハツ, 二階堂ボディワークス, 笹野商店, 榮進堂書店, CAST, 愛知工業大学チャレンジプロジェクト, スズヒロ, タカタ (TAKATA), 梅野産業, B.I.D



50 ものづくり大学 Institute of Technologists

●メンバー

[CP] 村松英知 [FA1] 原薫 [FA2] 三井実, [MBR] 松本正, 高木謙吾, 長谷川直樹, 葛西大悟, 金子晴貴, 佐藤好倫, 島本遥平, 西村智明, 橋本拓也, 山林拓馬, 山本健太, 高橋航平, 成田壮一, 野口翔平, 宮澤賢伍, 吉澤知孝, 杉浦拓也, 浦野祥吾, 宮島大弥, 安永航佑

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトに「コーナリングマシン」を掲げ、昨年度の問題点を改善しました。また、私たちのチームは、内製率の向上や、品質へもこだわりを持ち、総合順位15位以上を目指し頑張ります。

●スポンサー

アルテアエンジニアリング, NTN, 江原酸素, エフ・シー・シー, 岡田モーターズ, Quick羽生, SACLAM, スタジオ37, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, タイヤセレクト吹上, トヨタレンタリース埼玉, バイクスタッフARIE, 本田技研工業, ミスミ



51 新潟大学 Niigata University

●メンバー

[CP] 前田義貴 [FA1] 田村武夫 [FA2] 羽田卓史, [MBR] 長谷川 航平, 山田泰輔, 八幡和典, 鈴木寛人, 捧菜美子, 星司, 櫻井 嘉人, 大谷俊介, 鈴木達規, 富田亮, 高倉陸椰, 中俣知大, 塚野和哉, 戸田達人, 布施 郁也, 星維永, 岸秀俊, 渋川桃子, 長森敏弘, 近藤史織, 小竹正人, 平井滉也, 石本雅人, 小川稜太, 荒居大輝, 阿部正史, 山菅健, 保坂晃成, 小倉祐樹, 鶴田英文, 池浦正人, 奥田健志, 松澤知行, 押田美沙, 高橋大生, 中村優作

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両であるNU-15では「安定性」をコンセプトとし、安定した好タイムを残すべく車両性能を磨いてきました。車両の早期完成とドライバーの習熟に力を注ぎ、全種目完走および総合順位20位以内を目指します。

●スポンサー

スズキ, ニイガタ・ローディング・システムズ, 日信工業, 住友ゴム工業, NTN, 和光ケミカル, ミスミグループ本社, レーシングサービスワタナベ, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, AVO/MoTeC Japan, クワハラバイクワークス, 小原歯車工業, 高橋工機, 新日本フェザーコア, 昭和電工, プレニー技研, アルテクノ, キノクニエンタープライズ, サカモトエンジニアリング, ワークスベル, 日軽新潟, マルト長谷川工作所, 彌満和製作所, 渡辺工業, ダウ化工, アルエーシー, エステーリンク, 難波製作所, 日本タルク, 田畑ラヂエーター, トップ工業, キジマ, 砂山製作所, サンテック, VSN, 共成, 笛木溶接, ウエストレーシング, テック長沢, キタコ, ダイネス, クリヤマ, 古川電池, 石川インキ, 協栄産業, カネコ商会, Cool Nuts, MGコーポレーション, オーエスジー, 協和工業, アイジェット, 浪速鉄工, 大同工業, 深井製作所, ニフコ, 住友電装, アルテアエンジニアリング, サンライト, タカタ, 本田谷田部, IRS, スピードパーク新潟, 日本海間瀬サーキット, 新潟大学工学部機械システム工学科, 新潟大学全学同窓会, 新潟大学工学部同窓会



52 摂南大学 Setsunan University

●メンバー

[CP] 馬場大河 [FA1] 堀江昌朗 [FA2] 柴田寿基 [FA3] 橋本正治, [MBR] 里将多, 高橋颯志, 有吉俊二, 北木裕梧, 黄曉羽, 竹内大, 天神林佑, 水野修平, 大平悠矢, 奥田尚樹, 竹原伸輔, 塚本佑汰, 前川佑麻, 石伏迅汰, 杉山昂司, 馬場玲臣, 岩崎和也, 山田啓太郎, 丸谷歩夢, 芝田雄介, 楠本篤史, 若山元希

●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンは、加工時間を短縮させるために、全てのパーツにおいて昨年度よりも単純化することを目指しました。昨年度の反省点を克服し、より良い性能の追求を行い、目標である全種目完走を目指します。

●スポンサー

スズキ, NTN, ソリッドワークス・ジャパン, レイズ, F.C.C.VSN, 日信工業, 摂南大学後援会, 機撰会, 深井製作所, 小松行永商店, プロト, 富士精密, 山崎技研工業, ISK



53 明星大学 Meisei University

●メンバー

[CP] 荒川博紀 [FA] 川原万人, [MBR] 天野慶, 雨宮新, 細瀨洸司, 池本拓也, 奥山裕貴, 田中遼, 野村宗樹

●車の特徴とチームの抱負

フレームに角パイプと丸パイプを用いて車体の剛性強化、車体重量の軽量化、各 부품の寸法・形状を見直しコンセプトに設計・製作をしました。前回果たせなかった、エンデュランス完走を目標とし、オートクロスでの上位を目指すと同時に総合30位以内を目指します。

●スポンサー

アークエンジニアリング, アルテクノ, 石河製作所, ウエストレーシングカーズ, 岡村タイヤ, 小島製作所, 坂西精機, 佐々木工業, ジーテック, 真幸電機工業, SLASH, 〜スラッシュ〜ダッソーシステムズ, ドライバースタンド府中2りんかん, 深井製作所, プレニー技研, 本田技研工業, F.C.C, MYZ, NTN, RAC, RAYZ, Woodfamily, YOKOHAMA, 明星大学育星会, 明星大学同窓会, 明星大学理工学部総合理工学科機械工学系



54 久留米工業大学 Kurume Institute of Technology

●メンバー

[CP] 山下涼太 [FA1] 東大輔 [FA2] 梶山項羽市 [FA3] 池田 秀, [MBR] 江口拓弥, 吉村直也, 江中佑治, 佐藤章成, 田口皓也, 内藤篤, 廣門孝喜, 藤本雅樹, ベンカートフレドリックサイトウ, 井料弘雅, 原口拓也, 杉野太郎, 足立優貴, 大倉隆史, 宮原誠

●車の特徴とチームの抱負

私達のチームは単気筒エンジンにターボを搭載しております。今年度は前年度車両のマイナーチェンジで、ジャンプアップ賞を狙います。

●スポンサー

スズキ, ダッソー・システムズ, NTN, 西嶋板金工業, B-FACTORY, ヤスナガ, エジソン, F.C.C., 和光ケミカル, 住友電装, MISUMI, 深井製作所, クワハラバイクワークス, RS watanabe, ミヤコ自動車, 東京R&D, AVOMoTeCJAPAN, 測上溶接, 旅館たためや, 津留崎製作所, 久留米自動車学校, WESTRACING CARS, 上津レンタカー, 久留米工業大学同窓会, 久留米工業大学FPOB会, 久留米工業大学モノづくりセンター, 久留米工業大学加工プロジェクト, VSN



55 山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi

●メンバー

[CP] 原賀宰 [FA] 貴島孝雄, [MBR] 田上晶遙, 柿原崇寛, 古賀郁也, 池恭史, 永富洋平, 野村翔太, 秋吉祐希, 安部祐希, 高山健太, 福永博基, 山縣慎雄, 小倉直人, 上森大雅

●車の特徴とチームの抱負

アサギマダラ4号は「リニア感のある操縦性」をコンセプトに設計を進めてきました。これまで培ってきた信頼性に加え、パワートレインや足回りの見直しにより速さを手に入れました。念願の全種目完走を目指します。

●スポンサー

ソリッドワークスジャパン, NTN, 住友電装, ダウ化工, サンライト, ミスミ, エフ・シー・シー, THK, ミネベア, エヌ・エム・ビー販売, レイズ, 和光ケミカル, 日信工業, やまと興業, エーモン, キノクニエンタープライズ, 富士精密, ウエストレーシングカーズ, 本田技研工業, ザム・ジャパン, 山口東京理科大学, ホンダマイスタークラブ, 協和工業, 株式会社プリオテック, タカタ, 亜細亜製作所, 寺田製作所, ロードスタークラブオブジャパン, ナチュラサーキット, 山陽ツール, オートエグゼ, 内田銅機



56 VIT UNIVERSITY VIT University

●メンバー

[CP] NIKHAR JAJOO [FA] Dr. Saleel Ismail, Harshal Alkesh Shah

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

57 崇城大学 Sojo University

●メンバー

[CP] 梅野暁大 [FA1] 内田浩二 [FA2] 生田幸徳, [MBR] 古川翼, 田中寛之, 永本健志朗, 久保寛晃, 増田幹大, 古島好貴, 宮村雅史, 小谷雅輝, 大久保裕哉, 今村将基, 松下雄弥, 伊藤康平

●車の特徴とチームの抱負

今年度のコンセプトは「深化」。昨年度のマシンの改善をし、トラブルの少なく完成度の高い車両を目指しました。チームの目標である全競技完走を目指します。

●スポンサー

本田技研工業, 不二ライトメタル, 戸畑製作所, NTN, F.C.C. 協和工業, VSN, レイズ, ソリッドワークス・ジャパン, ゼクサー北神電子サービス, GSユアサ, ひごいち, 境ボデー, TAKATA, スーパーオートバックス熊本東バイパス店, タイムズカー近見店



58 岡山理科大学 Okayama University of Science

●メンバー

[CP] 兒島弘訓 [FA] 金枝敏明, [MBR] 谷口, 永井 大貴, 周 蕊, 初田 敏, 仲川 昂希, 松田 勇太郎, 室山 遼, 安田 真一, 山田 達郎, 和田 龍一, 渡部 翔万, 鳥居 大, 室山 拓己, 山田 剛寛, 國光 祐輝, 松田 洋人, 宇那木 圭太, 頭司 直也,

●車の特徴とチームの抱負

今年度のコンセプトは「ドライバビリティの向上」で、サブタイトルに進化と挑戦を掲げ製作を行いました。昨年の車検通過しながらも動的審査に進めなかった悔しさをバネに、今年こそは全種目完走を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, 日信工業, THK, ソリッドワークス・ジャパン, シンライディングサービス, NTN, ミスミ, 岡山国際サーキット, ニッポンレンタカー, 日進機械, エフ・シー・シー, 瀬本重工, レイズ, 高下レーシングサービス, 板野機工, VIOLLANTE WORKS



59 富山大学 University of Toyama

●メンバー

[CP] 芦川実花 [FA] 会田哲夫, [MBR] 藤田紘也, 星野峻, 瀧美樹, 中島健太, 野村耀平, 三川詩乃, 谷津倉克弥, 高橋良尚, 山田章史, 大橋莉央, 長谷部裕明, 大田諒

●車の特徴とチームの抱負

マシンコンセプトは「卵」。新入生も参加し、新たなチームとなり柔軟な発想から思いがけない解決方法が生まれてきました。この新たな発想や道筋に挑戦してきた今年度のマシンはまさに「コロンブスの卵」を体現しています。また、昨年果たせなかった車検通過はもちろんのこと、全種目出場という目標を目指して製作に取り組んできました。「富山大学」の名を背負ったマシンがコースを走り出すその日を目指して頑張ります。

●スポンサー

石田精機, NTN, F.C.C., FCデザイン, 岡島パイプ製作所, ソリッドワークス・ジャパン, Tan-ei-sya, 不二越, 本田技研工業, ミスミ



60 国土舘大学 Kokushikan University

●メンバー

[CP] 孫培竜 [FA] 児玉知明, [MBR] 早瀬匠吾, 神田智也, 鈴木輝隆, 安川大樹, 和田将吾, 柳辰, 山下俊樹, 白倉優樹, 木村勇, 渡邊颯, 松井勝, 二木達也, 伊藤宗孝, 森岡 裕次郎, 栗山晴貴, 福士雄太, 松井千尋, 丁宇, ジョンヨンウク, 高橋佑太

●車の特徴とチームの抱負

私たちK-Racingの今年度の車両KU-014の特徴は伝統であったターボチャージャー搭載をやめ新しいNAエンジンを搭載することで製作性と整備製を向上させたことです。今年度のチームの抱負は動的審査での全種目完走です。

●スポンサー

本田技研工業, アンシス, リバースチール(鋼管部), 柳下技研, カルソニックカンセイ, プリズトン, VSN, 日立製作所, オートモティブシステムグループ, 東洋エレメント工業, エムズファクトリー, レーシングサービスワタナベ, ターボテクノサービス, エムエスシーソフトウェア, ソリッドワークス・ジャパン, 日発精密工業, ティラド, デイトナGOODRIDGE (JAPAN), ケーヒン, AVO/MoTeC Japan, シティカート, ダブルエム, サード, 和光ケミカル, ミスミ, 水戸工業, 竹内化成, やまと興業, ミノルインターナショナル, アルケー・エキセル, 中央発條, アルテアエンジニアリング, タカタ, 芝ライニング商会, エフ・シー・シー, サイバネットシステム, バーチャルメカニクス, NTN



61 千葉工業大学 Chiba Institute of Technology

●メンバー

[CP] 大庭誠晴 [FA] 村越茂, [MBR] 渡邊章人, 和田潤一, 宗宮寛行, 山崎洋輝, 小野隼斗, 伊藤拓人, 神原 涼, 小松拓麻, 古津大地

●車の特徴とチームの抱負

チーム初の車両R-01の経験から、イーゼードライブをコンセプトに掲げたR-02を完成させました。昨年果たせなかった動的審査への出場を目指し、チーム一丸となって臨みます。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 谷津商事, TET'S RV CENTER, 京葉ベンド, ミネベア, アールエーシー, NTN, 細瀬ラジエーター, 深井製作所, ノザワホンダ,



62 日本大学 生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University

●メンバー

[CP] 上田泰正 [FA] 高橋進, [MBR] 上田泰正, 川合孝太, 牧野翔, 高館洋一郎, 伊東一輝, 赤津紀薫, 松田明子, 對野杏星, 廣谷和馬, 吉田浩明,

●車の特徴とチームの抱負

私たちのマシンは単気筒であるエンジンを活かすためフレームを軽量化、信頼性と整備性の向上をコンセプトに設計・製作をしました。また、毎年完走出来ていないので、チーム体制を一新し今年こそは完走及び入賞を目指します。

●スポンサー

本田技研工業、NTN、Solid Works ジャパン、F.C.C、クイック羽生、AUTOLANDTECHNO、日信工業、NOK、Sakata Designers



63 埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology

●メンバー

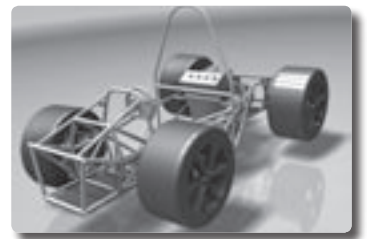
[CP] 千把朋也 [FA1] 向井竜二 [FA2] 高坂祐顕, [MBR] 米谷洋明, 富沢大樹, 今井和希, 加治秀知, 堀本岳海, 大山 夏樹, 武田茉柚, 中山裕紀, 金澤拓哉, 鎌田一輝, 藤浪和映, 佐藤雄太, 蔡 鵬程, 千葉功太郎, 藤牧滯亜, 大熊一輝, 伊野宮隆志, 大御堂智

●車の特徴とチームの抱負

前年度のマシンを参考に各所の軽量化、高剛性化を目指しました。フロントバルクヘッドの省スペース化、パワートレインまわりの見直し、運動性能とドライバビリティの向上を実現、順位上昇を目指します。

●スポンサー

スズキ、NTN、日信工業、大同工業、東洋電業、デンソー、東京アールアンドデー、エフシーシー、サイバネットシステム、山洞金物店、三菱マテリアル、ローバル、不二越、富士精密、重松製作所、高周波精密、ノリタケカンパニーリミテド、岡田商事、埼玉工業大学後援会



64 静岡工科自動車大学校 Shizuoka Professional College of Automobile Technology

●メンバー

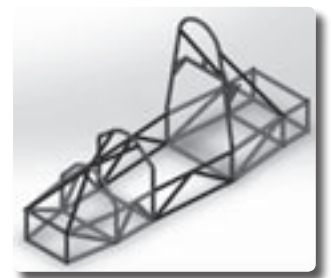
[CP] 永谷遼太 [FA] 杉本童, [MBR] 永谷遼太, 鈴木雄真, 芹澤悠介, 大石真也, 向笠翔汰, 大石佑樹, 池谷拓真, 大石光希, 岩邊拓郎, 齋藤鷹矢, 岡田一希, 松浦健一郎, 津島庸介, 田中一樹,

●車の特徴とチームの抱負

今年の車両は「誰でも乗れる車」をコンセプトに作ってきました。また整備士を育成する学校ならではの整備性を重視したつくりにいたしました。昨年より大幅な改良を加え、安定した走りを目指して全種目完走を目指します。

●スポンサー

スズキ、クムホ、トクベン、サンキン、協和工業、ソリッドワークス、丸山工業、ユニホームセンター、ユニバンス、NTN、静岡工科自動車大学校後援会



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

65 ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto

●メンバー

[CP] 本田菜梨枝 [FA] 法原淳, [MBR] 菊地佑貴, 佐藤快, 柴田雄哉, 竹澤洋子, 轟祐一, 藤澤直人, 横田一貴, 渡邊拓也, 飯島拓海, 宗片竜輝, 樋口鮎美, 深澤駿介, 田中チャールズ, 久保堅誠, 木村尚哉, 野口雅起

●車の特徴とチームの抱負

私たちのチームは代々軽量なマシンを製作してきました。昨年は完走することが出来なかったので、今年は全競技完走と大会最軽量を目指してチーム一丸となって頑張ります。

●スポンサー

本田技研工業, 深井製作所, タカタ, エフ・シー・シー, 住友電装, 住友電装, NOK, ハイレックスコーポレーション, ホンダテクノフォート



66 鳥取大学 Tottori University

●メンバー

[CP] 中務幸輝 [FA] 河村直樹, [MBR] 石井裕基, 竹内大貴, 鶴田 龍一, 中村司, 岩本 有平, 西本大稀, 野村昂太郎, 新内健太, 八尋洗也, 高橋奎伍, 堀尾優輝, 田中雄貴, 加藤清正, 宮下圭介, 酒匂麻帆

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両は車の基本性能である「走る」「曲がる」「止まる」を追求し、ドライバビリティの向上を目指しました。大会ではチーム一丸となり、今年こそは全種目完走を達成します。

●スポンサー

川崎重工業, F.C.C. NTN, 日信工業, ソリッドワークス・ジャパン, THK, MISUMI, タイヤショップT2, リンパーツ, M4H, HEARTILY, 光生, 和光ケミカル, 協和工業, 三国工業, 原公房, エスマート, 鳥取大学ものづくり教育実践センター, 鶴田金型製作所, monocolle



67 北九州市立大学 The University of Kitakyusyu

●メンバー

[CP] 赤松高志 [FA1] 吉山定見 [FA2] 長弘基 [FA3] 松永良一, [MBR] 高瀬雄生, 吉田美尋, 西見陽至, 清水裕介, 福田祐, 松尾佳典, 栗田裕介, 内山一樹, 西寺拓也, 荒木拓人, 浅野裕樹, 上田智哉, 安藤武浩, 井下直哉, 原有矢, 石井拓実, 森丈士, 西田健人

●車の特徴とチームの抱負

「確実性」のコンセプトのもと、これまでの失敗を生かし、信頼できる車両作りを行っています。今年度はチーム史上初の全種目出場を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, 住友ゴム工業, ソフトウェアクレイドル, THK, トヨタレンタリース福岡 共立大前店, ウエストレーシングカーズ, キノクエエンタープライズ, デジタルステージ, ダウ化工, 協和工業, 深井製作所, NTN, K's moto, ミスミ, 和光ケミカル, 江沼チエン製作所, 日信工業, オーゼットジャパン, タカタ, 石原ラジエーター工業所, 北九州産業学術推進機構, 北九州市立大学国際環境工学部, 北九州市立大学国際環境工学部機械システム工学科, 北九州市立大学国際環境工学部加工センター



68 広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology

●メンバー

[CP] 青野利紀 [FA] 中根久典, [MBR] 梶涼介, 城井啓吾, 安永尚史, 芦田伸彦, 大西宏樹, 久保真也, 後藤秀敏

●車の特徴とチームの抱負

私達は二年連続で大会に出場できていません。しかし、この二年間で車輛の問題点を洗い出し、今大会に向けて改善に努めてきました。今年は昨年掲げていた全種目完走だけでなく、初のトップ20入りを目指します。

●スポンサー

川崎重工業, FCデザイン, VSN, ソリッドワークス・ジャパン, スポーツランドTAMADA, shindaiwa, アベベ食堂, リーフガーデン



69

東京工科大学世田谷校 Tokyo Technical College Setagaya Campus

●メンバー

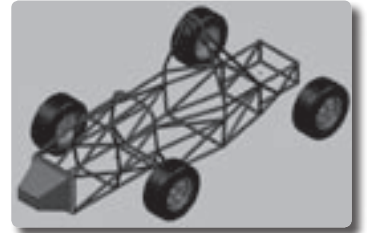
[CP] 安藤匠 [FA1] 松田意広 [FA2] 澁谷健, [MBR] 平山大樹, 磯部智矢, 井上隼人, 小倉将希, 金光鎬, 今野翔平, 澁澤悠一, 冨田進介, 仲林一樹, 福地拓也, 伊ヶ崎智貴, 植平智也, 菊池克也, 桑畑将敬, 五木田浩彰, 佐藤拓也, 渡邊順也

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、旋回性能が良く低燃費な車両とするため、マシンコンセプトを「コンパクト」としました。昨年度達成できなかった動的審査への出場を目指します。

●スポンサー

アイテックス, いすゞ自動車首都圏, ダイハツ東京販売, ネットヨタ横浜, バイク王&カンパニー, ボークス, 横浜日野自動車, 関東マツダ, 宮園輸入車販売, 神奈川ダイハツ販売, 神奈川三菱ふそう自動車販売, 神奈川トヨタ自動車, 東京スバル, 東京トヨペット, 東京マツダ販売, 東京日野自動車販売, 東邦自動車, 日野テクニカルサービス



70

Liaoning University of Technology Liaoning University of Technology

●メンバー

[CP] Haipeng Zhang [FA1] Liangliang Guan [FA2] Zhonghao Han, [MBR] Yue Wang, Chaolei Yan, Yafeng Cai, Xingwang Zhang, Xiangxiang Liu, Jianqiang Ma, Sheng Zhao, Wei Sun, Jiang Li, Haoyuan Hu, Huixin Zhang, Yanqi Ke, Xingzhou Wang, Hequan Xiao, Ligang Sun, Yuting Gao, Jiao Liu, Mingzhen Lian, Libao Yan, Guoqing Lv, Bonian Zhu

●車の特徴とチームの抱負

Car Features :electrical control clutch and shift, aluminum subframe, DRS, intake assembly made by 3D printing. TeamUnity, team, innovation, create.

●スポンサー

Wonder Grop, Jinzhou Jinheng Automotive Safety System Co.Ltd, igus, IMK, MSC, Altair, PetroChina Co.Ltd, Shenzhen NO.1 Fine Chemical Co.Ltd, Shenzhen Zhongtian Science & Technology Co.Ltd, Caracing, Feike, Jettop.



71

Korea Tech Korea Tech

●メンバー

[CP] Wantae Gim [FA] Byung-kwan Cho, [MBR] Seong Ho Yun, Jonghyeon Kim, Ye-Jin Han, Su Yeon Hong, Kangsan Kim, Jongmin Yun, AHyun Cho

●車の特徴とチームの抱負

Our vehicle is lightweight and easy to drive with low displacement volume engine and Turbocharger

●スポンサー

SENA BLUETOOTH KOREA, SHELL OIL KOREA, BOSSARD, KUMHO TIRES, OS-MOTORS, BEX INTERCORPORATION,



72

University of the Philippines University of the Philippines

●メンバー

[CP] Irwin Kevin S. Carpio [FA1] Gerald Jo Denoga [FA2] Michael Paul A Jallorina, [MBR] Arshed Matthew G Rosales, Justin Rey Arellano Osorio, Alfonso Jimenez Majarucon, Sung Joon Park, Christian Andrew Esguerra, Gerald Jan M. Lumba, Mark Kevin Narvaez Abrenica



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

73

麻生工科自動車大学校 ASO College of Automotive Engineering and Technology

●メンバー

[CP] 高田洋行 [FA] 今村誠夫, [MBR] 田場勇,葛城貴広,澤田真光,松永頼幸,中村亘貴

●車の特徴とチームの抱負

麻生工科自動車大学校 学生フォーミュラ部は今年2年ぶりに大会に出場します。第13回大会の抱負は”完走すること”です。車の特徴は、「安全性」を重視した構造となっております。

●スポンサー

スズキ株式会社様、ユウ・ワン デザイン様、株式会社和光ケミカル様、日信工業株式会社様



74

青山学院大学 Aoyama Gakuin University

●メンバー

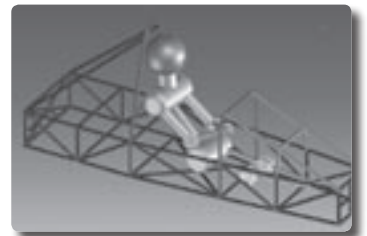
[CP] 藤森大輝 [FA1] 佐久田博司 [FA2] 林光一, [MBR] 野上一石,久保哲宏

●車の特徴とチームの抱負

私たちは「走る, 曲がる, 止まる」をコンセプトに基本に忠実なマシンを設計しました。今年度こそは全競技完走を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, DENSO, NTN, PTCジャパン, アルテック, INTERCAST, クイック羽生, F.C.C., 村田, WESTRACINGCARS, サイバネットシステム, タカタ, クチダギアリング, 栄鋼管, ナガセツールマテックス, 茨城マグネシウム工業会, アップシフト, ガルーダ, 重松製作所, アルテアエンジニアリング



75

Siam University Siam University

●メンバー

[CP] Kitsana Malai [FA] Peerayut Tongtem, [MBR] Thanut Jienmaneechotchai, Jiraphat Suebtep, Sataporn Manmai, Sornpech Mapalai, Wanchaleam Srichomngam, Jariya Khemmanee, Bancha Phothipuek

●車の特徴とチームの抱負

Small Dimesion, Maximum Mechanical Grip, Max Power and Light wWight

●スポンサー

MMP coporation, PTT, TODA, ECU=Shop



76

Universitas Negeri Yogyakarta Universitas Negeri Yogyakarta

●メンバー

[CP] Bondan Prakoso [FA1] Dr. Zainal Arifin, M.T. [FA2] Moch. Solikin, M.Ke [FA3] @Sutopo, S.Pd., M.T., [MBR] Merya Wulansari, Laila Wahyu Trimartanti, Nurdiana, Anis Nur Fatimah, Rahmat Hidayat Asri, Naufal Annas Fauzi, Ninda Kurniadi, Aan Yudianto, Roni Suprpto, Hasbi Briliyan Kumara, Muflih Fathoni, Brian Rifki Alfinsa, Widihastu Dharma Setiawan, Peppy Dwi Indranata, Yohanes Aji Pamungkas, I Wayan Adiyasa, Wawan, Dimas Bima Nur May, I Gede Indra Widana, Novia Nuraini, Teguh Arifin

●車の特徴とチームの抱負

The new GURT F15 use single cylinder engine with integrated system controls. We designed and build car not to come second or third, we are

designed and build to win. Bismillahirrokhmanirrokhim.

●スポンサー

PT. Garuda Indonesia Airlines, PT. Tirtamarta Wisesa Abadi, K2W Precision Inc (Keizer Aluminium Wheels), PT. Indonesia Steel Tube Works, PT. Kawan Lama Sejahtera, LMHK 9999, IKATO, PT. Indonesia Power, Kompas, PT. Nissan Motor Indonesia, Manual Tech, Cris Carbon, Dapurpucu.com, PT. U Connectivity Services, Otosia.com, Genduk Wulan Restaurant, U2i MGT, PT. Amerta Indah Otsuka (Pocari Sweat)



77 山口大学 Yamaguchi University

●メンバー

[CP] 松本貴志 [FA] 瀬尾健彦, [MBR] 藤村俊貴, 射場 脩太, 大庭 洋樹, 宗田 涼平, 岩井 健太郎, 立石 寛達, 田川陽基, 永田拳太郎, 福島将貴, 松本凌汰, 山本裕, 添本博紀, 徳政剛, 佐野成太, 蛭田眞生

●車の特徴とチームの抱負

車両のコンセプトは"ドライバビリティの追求"。単気筒エンジン等を採用し、できる限りの車体重量軽量化を目指します。今年度大会より初出場ですので、動的審査全種目にて完走を目標にメンバー一同努力しています。

●スポンサー

川崎重工業, ANSYS, ソリッドワークス・ジャパン, サイバネットシステム, 常盤工業会



78 Taipei Tech Taipei Tech

●メンバー

[CP] Kuan-Tang Lai [FA] Jia-Shiun Chen, [MBR] Ying-Fu Huang, Pin-Shin Lee, Yao-Cheng Wu, Kai-Qun Lin, Ru-Dih Lin, Jiun-Jie Wu, Yen-Chou Chen, Jui-Jung Chen, Bing-Ru Feng, Xi-Qun Jiang, Yu-Liang Tsai, Jin-Jeng Chang, Hung-Jen Chiu, Zheng-Yao Ceng, Cheng-Chin Lee, Chih-Lun Kuo, Li-Ying Chen, Yi-Ting Lai, Wen-Tzu Chang, Suu-Wei Huang, Da-Fu Zhuang

●車の特徴とチームの抱負

We took part in this competition for the first time, so we designed our car as reliable as possible. Our goal is to finish all the events, and let people in Taiwan know more about motorsport. We hope motorsport can be seen as a proper sport event in Taiwan. Project One, from zero to one.

●スポンサー

Tanko Enterprise Co., Ltd., Kymco, TengTools, Asazawa Industrial Co., Ltd., aRacer Speedtek, Frando Brake System, Shark Factory, Taiwan Racing Product, Axalta Coating Systems, Ford Taiwan, Founder Land Co., Ltd, LePao Electricity Machinery Co., Ltd., Conlex Racing Oil, Mobiletron Co., Ltd., Gui Fong Racing Teams, HPM, TCC Racing, KYT Helmets, Yung Ho Shun Co., Ltd., YAC Driveshafts



79 Chitkara University Chitkara University

●メンバー

[CP] Yatin [FA] Ankit Khurana, Simran Midha

80 Kasetsart University Kasetsart University

●メンバー

[CP] Piriyapong Chuarot [FA] Jay Tawee Pukrushpan, [MBR] Patcharakorn Wattanapanom, Korbua Teeranungsu, Danaipat Rujivipat, Pongsakorn Sakulkaew, Natakorn Phanthimduang, Warat Suthinsak, Thanat Khemthong

●車の特徴とチームの抱負

Dongtaan racing team is a group of formula students from Kasetsart University. This year is our sixth generation in TSAE competition. Learning from the past, we have noticed many concepts to enhance a performance of a team and our new car, DTR06. The concepts for designing DTR06 are to have a lighter weight, to have higher cornering speed and to control easier.

●スポンサー

Kasetsart University, Association of alumni, Runstop, Tozhin, SKF, Thai Airway, Liquimoly, Dsquare, SPSC, DID, Aeroflex, PSP, SUG, Akana, MC bike, Weldpro, Makita, Hc group, FOX racing, Power lab, DVR, MoTec

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

81

Graz University of Technology *Graz University of Technology*

●メンバー

[CP] Simon Dreymann [FA] Sandrina Stocker, [MBR] Lisa Moser, Tatjana Berger, Roland Guggi, Kevin Gschiel

●車の特徴とチームの抱負

Our most notable features are our full carbon fibre monocoque, a one cylinder 510ccm KTM engine, and our aero package including front and rear wing and diffuse. This is the first time our team comes to Japan and we hope to have a great adventure and finish with a top result.

●スポンサー

TU Graz, AVL, KTM, ams AG, CarboTech, Red Bull, ADT, ANSYS, GE, INDAT, ÖVK, pankl, SFK, hp, vector, 3M, Alba Tooling, alphatech, Altair, Altium, AMARI, Andritz, Böllhoff, Bosch, cnc mair, CutCut, dSpace, infineon, IPG, Kerbl Modellbau, Magna, MSC, Remus, resch,

SKF, hofer powertrain, z-prototyping, ThyssenKrupp Presta Steering, LOCTITE, AT&S, HOERBIGER, emco, MOMENTIVE, Opel Vienna, MSG, Mercedes Benz G, MTC Gaich, Zern, virtual vehicle, CERATIZIT, ECC, TohoTenax, deutscher cecon, HADEG, ePLAN, WESTCAM, BIONIC SURFACE TECHNOLOGIES, WP Performance Systems, AUTODESK, H&R, MAXON, MOTOREX, NATIONAL INSTRUMENTS, Anton Paar, BALTRES, AccuPower, JENNY HERBERT, Calspan, TeXtreme, Electronic Assembly, Stadler, Rosenbauer, samtec, SPAL, Coronplast, Zültner, Bürklin, Ferk, Fachverband der Fahrzeugindustrie, AMAG, RIEDEL, GEDORE, RS, Robert Ortner, KLINGSPOR, PRAEGLER, MAXON, SCHWETZ



E1

静岡理科大学EV *Shizuoka Institute of Science and Technology EV*

●メンバー

[CP] 千頭和 優斗 [FA] 高林 新治, [MBR] 大坪恭平, 埋田祐希, 石井はるか, 川合貴士, 杉山尚也, 鈴木和輝, 鈴木一輝, 鈴木恭介, 竹内佑真, 堀江貴博, 松本和也, 木村駿吾, 一木龍也, 大森拳弥, 坂本和哉, 牧野駿, 松島資明, 水島永雅, 渡邊恵佑, 高橋亮介, 池ノ谷敏広, 影山稜真, 新村磨哉, 菅澤滉大, 杉浦聖大, 青山千晃, 金子慶生, 兼子舜也, 城井一芳, 寄特涼平, 佐藤悠斗, 鈴木祥, 古谷優知, 田淵聖之, 中村稜, 望月勇旭, 矢野幸子, 大泉巧, 長谷川稜, 山本涼太

●車の特徴とチームの抱負

今年のコンセプトは「フォーミュラカーらしさの追求」です。車両運動性能と操作性・生産性にも優れた車両を設計しました。今年は全種目完走をして、EV部門3連覇・総合20位以内を目指します。

●スポンサー

アールエスコンポーネンツ, アイ・アール・エス, イグス, イーアンドイー, ウエストレーシングカーズ, SBS プロモーション, NTN, NSKワーナー, エヌ・エム・ビー販売, AVO/MoTeC JAPAN, オエティカジャパン, 小楠金属工業所, クイック浜名, 協永産業, 協和工業, 小糸製作所, ザム・ジャパン, 静岡理科大学, 棒葉鉄工所, 住友電装, スズキ, 鈴与システムテクノロジー, 鈴与商事, 関ものづくり研究所, センサー・テクノロジーズジャパン, SHOEI, ソリッドワークス・ジャパン, ダイキン工業, タイコエレクトロニクスジャパン, 大同工業, タミヤ, THK, 東芝, 東洋電機製造, 鳥居自動車, 深井製作所, 富士コミュニケーションズ, プロトラッド, 富士ゼロックス, ベルキャリア, エール, ローランド ディー・ジー, 矢崎総業, ユタカ技研, ユニバンス,



E2

東北大学EV *Tohoku University EV*

●メンバー

[CP] 須田隆文 [FA1] 中村健二 [FA2] 後藤博樹, [MBR] 渡会拓己, 李沢謙介, 馬場洋輔, 早川翔太, 阿部寛生, 石井肇, 澤瀬燈, 鈴木裕貴, 新路健人, 竹山佳那, 根理沙, 藪田佳絵, 沢里翔太

●車の特徴とチームの抱負

軽量化、旋回性能の向上、整備性の向上を目指し製作しました。過去2年参加ともEV車検が通過できず動的審査に進めませんでした。今年度は車検を通過することはもちろん、EV部門優勝を目指します。

●スポンサー

東北大学大学院工学科一ノ倉・中村研究室, 東北大学未来科学技術共同研究センター, MotoGarage WINDS, 東北大学西澤潤一記念研究センター/マイクロシステム融合研究開発センター, アストロ機工, オートボックスセブン, モディー, トヨタ自動車東日本, 宮城トヨタ, トヨタレンタリース宮城, トヨタカローラ宮城, 仙台トヨペット, トヨタレンタリース仙台, ネットトヨタ仙台, ネットトヨタ宮城, トヨタホームとうほく, トヨタL&F宮城, 宮城日野自動車, 花壇自動車大学校, オートモーティブエナジーサプライ, 日本レクトライク, ニフコ, 小野精工, 三幸歯車, 梅沢無線電機, ソリッドワークス, ミスミ, RSコンポーネンツ, 日信工業, 協和工業, THK, 矢崎総業, NTN, NOK, VSN, 深井製作所, Boeing, センサー・テクノロジーズ, F.C.C, 日本発条, GVテクノロジーズ, 和泉テック, 渡部工業, ケーヒン, 小野寺鐵工所, プロトラッド, Twinkle Pochet, TONE



E3

トヨタ名古屋自動車大学校EV *Toyota Technical College Nagoya EV*

●メンバー

[CP] 干場匠 [FA] 早川哲也, [MBR] 松本 晃典, 木野 尋貴, 寺田匠吾, 川本 真也, 五嶋大樹, 近藤 蒼馬, 王 新龍, 田端 景虎, 中川 翔, 元川祐土, 池田 周平, 坂本喜彦, 高井良論, 甲斐大貴

●車の特徴とチームの抱負

「全てのドライバーにEVの魅力をも」というコンセプトを実現するため、高出力モータを搭載し、EVらしい低速から出る高トルクを実現しています。今年度は全動的種目の完走と、EV部門総合優勝を達成します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 日本グッド・イヤー, タクティ, ウエストレーシングカーズ, エフ・シー・シー, 岡野エレクトロニクス, NTN, オムロン, 協和工業, 新明工業, 関谷醸造, ソリッドワークス・ジャパン, 大仙産業, 高木製作所, ダッド, トヨタカローラ愛知, 豊田合成, ニコルレーシングジャパン, バイコージャパン, 深井製作所, レーシングサービスタナベ, 和光ケミカル



E4 Chulalongkorn University EV Chulalongkorn University EV

●メンバー

[CP] Mr.Setsiri Sethachinda [FA] Dr.Nuksit Noomwongs, [MBR] Mr. Nataphat Lertviriyasawawt, Mr. Chattrin Liyamapornsakul, Mr. Chatpimuk Rujithamkul, Mr. Sukrit Wongariyakavee, Mr. Ton Kosiyabong, Mr. Chanawut Pornsuksawang, Ms. Panwad Sakulwongtana, Mr. Soravit Rattanaprathetphong, Mr. Sapol Wattanakittisak, Mr. Ponlawit Subpradit, Mr. Thanut Thunprateep, Mr. Panitan Sakullertphasuk, Mr. Napatr Kanchanakamnerd, Mr. Napat Supajanyawat, Mr. Tawan Maneegajana, Mr. Supaset Tangthaworn, Mr. Napat Ankasing, Mr. Jak Ternpongnurak, Mr. Itthiphath Laokwansatit, Mr. Suttipong Rooprakaiaksorns, Mr. Manuchet Techachaiyanun

●車の特徴とチームの抱負

Our team is the first formula EV team from Thailand that willing to proof

ourselves in international level. We build the car with concept of fundamental and reliable with simple powertrain system together with lightweight component such as half monocoque chassis.



●スポンサー

SKF, YSS, Lenso, Energy Absolute, Singha, Cobra internation, Great foam product Co.,Ltd., Chulalongkorn University, Internation School of Engineering Chulalongkorn University.

E5 神奈川大学EV Kanagawa University

●メンバー

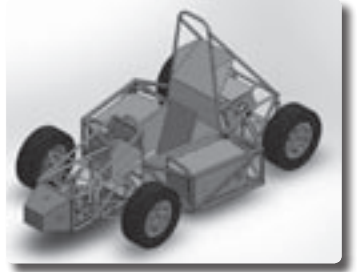
[CP] 小俣延明 [FA] 中村弘毅, [MBR] 長内俊二郎, 中島竜也, 斎藤峻一, 田村健昇, カラザスケビン, 田部雄太, 相澤 勇太, 丸山彦彦, 若松将也, 上村尚矢, 川口賢人, 早田崇洋, 佐藤 傑, 西巻優一, 宮崎陽平, 島田霞, 三浦遥夏, 原田翔太, 渡辺敬太, 田中 直人, 水野 芳則, 普勝 峻

●車の特徴とチームの抱負

マシンコンセプトはシンプルなマシンです。EVクラス初参戦、初優勝目指します。

●スポンサー

deep stage, JMC, Racecar parts, SEVCONJAPAN, SHIFT UP, SPARCO, Racecar parts, アンフェノールジャパン, イング, ウェストレーシングカーズ, エヌケーエヌオートショップ福井, オズコーボレーション, 神奈川大学機械工作センター, 神奈川大学工学研究所, 川崎市産業振興財団, 川崎鉄管継手, 関東三菱自動車, キタコ, ザム・ジャパン, 先端技術開発研究所, 橋本スプロケット, 堤工業, 日信工業, 日本モレックス, 日の出製作所, フジテック, 浜正機工, 松井工業, 松井工具, 松山工業, ミスミ, 理研オプテック, レイズ, 渡邊左官店



E6 Tongji University EV Tongji University EV

●メンバー

[CP] Fei Juncong [FA1] Song Ke [FA2] Zhang Tong, [MBR] Fei Juncong, Wang Tianqi, Ma Jiajun, Zhang Ke, Li Da, Meng Fanxue, Yu Zhexiang, Mao Mao, Tong Jie, Li Shaojie, HLA MYINT THEIN, He Changhua, Shen Jiali, Wei Yuansheng, Pan Guangliang, Yang Ruining, He Yuxiang, Zhang Yangbin, Zhang Xing, Zeng Yikai, Liu Yucheng, Yu Qiuyang, Lim Cheepang, Yin Jun

●車の特徴とチームの抱負

Car Features: two rear motors drive, self-designed 600V battery, adjustable chassis design, two in one two-stage gearbox, data acquisition. Team Aspirations: Tongji DIAN Racing Team is a passionate Formula Student Electric team from Tongji University. The team designs

and builds an electric formula-style racecar every year. We will participate in FSE competitions and contribute to the promotion of clean energy.



●スポンサー

Schaeffler, Volkswagen, Shanghai Edrive, Mouser, Vector, National Instruments, Shenzhen Sunshine, Chroma, Shanghai Fuel cell vehicle powertrain, ZF, Fluke, LEMO, Kistler, BOSCH, Huntsman, Henkel, Linear, Bender, ebmpapst, Shanghai Automobile Gear Works, SIC-Kartworld, Shenzhen Gens Ace, ST, Magneti Marelli, Prokits, Cynergy3, igus, Mornsun, Shanghai Fu'An, Ansys, Teambition, Sensata

E7 一関工業高等専門学校/岩手大学/岩手県立大学EV National Institute Technology, Ichinoseki College/Iwate University/Iwate Prefectural University EV

●メンバー

[CP] 千葉元晴 [FA1] 澤瀬薫 [FA2] 新井義和 [FA3] 吉原信人, [MBR] 駒井啓生, 高橋英, 山谷拓也, 田ノ岡渉, 山生章義, 笹野大祐, 六本木和也, 村木貴哉, 平野竜, 菅原一真, 澤井慎, 佐藤光太, 菊池俊行, 佐々木翔平, 千葉正悟, 菅原拓也, 嶋貴研人

●車の特徴とチームの抱負

各競技に必要な動力性能・走行性能を検討し設計しました。さらに、新技術「2モータートルク差増幅型TVD」を搭載、適切な駆動力配分を行い旋回性能の向上を図ります。初出場ではありますが全種目完走を目指します。

●スポンサー

モディー, 三光化成, 佐原, レイズ, 千蔵マランツ, 鈴木機械, 澤瀬研究室, 公益財団法人いわて産業振興センター, 大昌電子, ビーアンドエーテクノロジー, ミクニ, アクティブ, 東北日産, トヨタ自動車東北, 北上エレメック, センサー・テクノロジーズジャパン, コウメイ, 東邦テクノス, ウェストレーシングカーズ, プロトロード, イーアールアイ, 公益社団法人自動車技術会東北支部, ミツバ, エヌケーエヌ, アイオー精密, 三幸歯車工業, 日信工業, トヨタ紡織東北, 矢崎総業, SHOEI, 地方独立行政法人岩手県工業技術センター, リチウムエナジージャパン, K・C・S, 協和工業, 新菱オート(シンリョウレーシングチーム), 一関信用金庫, 東京エレクトロン, 東京エレクトロン東北



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

E8 新潟工科大学EV *Niigata Institute of Technology EV*

●メンバー

[CP] 高橋和也 [FA1] 門松晃司 [FA2] 金崎権, [MBR] 吉川友樹,行方新,庭野祐二,阿部諒真,浅野桂介

●車の特徴とチームの抱負

車両はインホイールモータ4基搭載の4WDです。ドライビングポジションが上がって運転視界改善、ステアリングジオメトリも見直しコーナースピードが増大。上位入賞を目指して頑張ります。

●スポンサー

品銀鉄工所,リミット,コロナ,酒井鉄工所,近藤電気商会,ダイニチ工業,和光ケミカル,北越工業,轟産業,二幸産業,柏陽工機新潟,ヨコハマタイヤ柏崎,古泉壁,有沢栄一,近藤鴻,矢崎総業,プロトラッド,ソリッドワークス・ジャパン,センサー・テクノロジーズジャパン



E9 九州工業大学EV *Kyushu Institute of Technology EV*

●メンバー

[CP] 下田久嗣 [FA] 森直樹, [MBR] 松浦亮信,請田春哉,朱鵬程,木下祐太,松下康輝,松田淳志,山本大貴,吉田健人,太田泰拓,長谷川 諒,三苫凌哉,上園悠生,馬場涼太,黒田 航平,今池 真弘,寺田 景,時田 裕輔

●車の特徴とチームの抱負

シンプルかつ整備性のよいマシン設計を心掛けました。私たちのチームは西日本初のEVによる大会出場及び車検通過を目指します。

●スポンサー

エフ・シー・シー,エービーシー,オータムテクノロジー,オーナンバ,協和工業,サンエリア,センサー・テクノロジーズジャパン,ソリッドワークス・ジャパン,ミスミ





Be a driver.

自分の人生の、主人公になろう。

自分の行く道を、自分の意志で選ぶ人になろう。

自由に、積極的に、人生を美しいものにしよう。

既存のルールや常識に縛られない人になろう。

自分の行く道は、自分で決めたほうが、楽しいに決まっている。

人生の、ドライバーになろう。

www.mazda.co.jp

スバルは日本自転車競技連盟のオフィシャルスポンサーです。



わが未知をゆこう。

DRIVE
JPN



環境対応 ダウンサイジングターボ

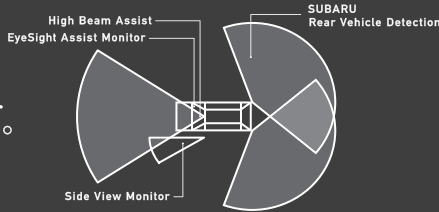
REAL SPORTS TOURER

NEW LEVORG

レヴォーグ



ADVANCED SAFETY PACKAGE



大切な人と、
大きな安心をのせて。



点灯イメージ

死角の車両を
検知する
スバルリヤビークル
ディテクション



明るく安全な
夜間視界を確保する
ハイビーム
アシスト

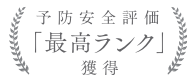


左前方を
視覚化する
サイドビュー
モニター



点灯イメージ
アイサイトの
作動状況を可視化する
アイサイト
アシストモニター

●アドバンスドセーフティパッケージおよびアイサイト(ver.3)だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。
●本システムの認識性能・制御性能には限界があります。●本システムの詳細は、販売店にお問い合わせください。



スバル独自の運転支援システム「アイサイト(ver.3)」を搭載するレヴォーグが国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構(NASVA)が実施する予防安全性能アセスメントにおいて、最高ランクであるJNCAP「先進安全車プラス(ASV+)」に選定されました。



自動車取得税60%軽減 | 自動車重量税50%軽減 エコカー減税対象車

※1.6GT EyeSight(車両重量1540kg未満)のみ適用

1.6GT EyeSight 2,775,600円(消費税8%込)

1.6L DOHC 直噴ターボ「DIT」AWD[リニアトロッコック]

自動車取得税40%軽減 | 自動車重量税25%軽減 エコカー減税対象車

※1.6GT EyeSight(車両重量1540kg以上) & 1.6GT-S EyeSightのみ適用

1.6GT-S EyeSight 3,056,400円(消費税8%込)

1.6L DOHC 直噴ターボ「DIT」AWD[リニアトロッコック]

2.0GT EyeSight 3,348,000円(消費税8%込)

2.0L DOHC 直噴ターボ「DIT」AWD[スポーツリニアトロッコック]

2.0GT-S EyeSight 3,564,000円(消費税8%込)

2.0L DOHC 直噴ターボ「DIT」AWD[スポーツリニアトロッコック]

PHOTO: 1.6GT-S EyeSight クリスタルホワイト・パール ※装備品は商品に含まれません。アドバンスドセーフティパッケージ、サンルーフ、ウェルカムライティング、サテンメッキドアミラーはメーカー装着オプション、写真はイメージです。●写真は印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見えることがあります。●この仕様はお断りなく変更する場合があります。●詳細は店頭またはWEBでご確認ください。●価格にはオプションは含まれておりません。●記載価格はメーカー希望小売価格に消費税8%が含まれた総額表示です。●メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に決めていますので、それぞれにお問い合わせください。●価格はタイヤパンク修理キットとタイヤ交換用工具を含む価格です。●リサイクル料金、税金(消費税を除く)、保険料、登録等に伴う諸費用等は別途必要となります。●登録等に伴う手続き代行費用については別途消費税が必要となります。●(エコカー減税について)詳しくは販売店にお問い合わせください。●環境にやさしいエコドライブで、安全運転を。

[SUBARUお客様センター] SUBARUコール0120-052215 受付時間:9:00~17:00(平日)、土日祝は9:00~12:00、13:00~17:00 ※平日の12:00~13:00及び土日祝日は各種インフォメーションサービスのみとなります。 展示申請はこちら www.subaru.jp 携帯電話からもアクセス <http://m.subaru.jp/>

安心と楽しさを。SUBARU



IPG
A U T O M O T I V E

IPG Automotive株式会社
〒110-0005 東京都台東区上野一丁目18番9号 黒門平成ビル6F
電話: 03-5826-4301 FAX: 03-5826-4302



Riding high

レーシーなスーパースポーツスタイリングとスリム&ライトウェイトの
ベストバランスが思いのままに操る楽しさを叶える。

Ninja 250SL

川崎重工業株式会社 <http://www.kawasaki-cp.khi.co.jp/>

Kawasaki

この走り、衝撃だ！

新型アルト ターボRS、 デビュー！！



2015 **RJC** 特別賞

「日本の軽自動車」が受賞

軽自動車が成し遂げてきた目覚ましい進化と、日本において果たしている役割を評価いただきました。

Photo: ボディーカラーはパールホワイト(Z7T)

ALTO TURBO RS

燃料消費率(国土交通省審査値) **JC08モード** 2WD・5AGS

25.6

エコカー減税
軽自動車税
60%減税

グリーン税制
軽自動車税
25%減税

SUZUKI GREEN Technology IDLINGSTOP eco-COOL TECT

R06A型ターボエンジンが生み出す
スポーティーな走り。



最高出力(ネット)
47kW(64PS)/6,000rpm

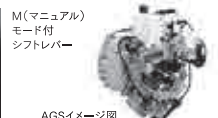
最大トルク(ネット)
98N・m(10.0kg・m)/3,000rpm

※()内は、旧単位での参考値です。

R06A型ターボエンジン(VVT付)イメージ図
*VVT=Variable Valve Timing



AGS&パドルシフト搭載で
思いのままにダイレクトに反応する
シフトフィーリングを実現。



M(マニュアル)
モード付
シフトレバー

AGSイメージ図

※ 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

メーカー希望 小売価格	2WD 5AGS	1,293,840円*	[消費税抜き] 1,198,000円	4WD 5AGS	1,405,080円*	[消費税抜き] 1,301,000円
----------------	-------------	-------------	-----------------------	-------------	-------------	-----------------------

●写真のパールホワイト塗装車は21,600円高(消費税込み) ▲バックアヒカメラ装着車は10,800円高(消費税込み) ▲はメーカーオプションです。メーカーオプションはご注文時に申し受けます。ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

★記載のメーカー希望小売価格は消費税8%に基づいています。メーカー希望小売価格はタイヤパンク応急修理セット・ジャッキ付で、保険料・税金(除く消費税)・届出等に伴う費用および付属品価格は含まれません。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売会社が独自に定めていますので、詳しくは各販売会社にお問い合わせください。リサイクル料金7,880円が別途必要となります。

アルト ターボRSは エコカー減税対象車 [アルト ターボRS 2WD車]	エコカー減税	自動車取得税 12,900円減税 自動車重量税 3,800円減税 翌年度軽自動車税 2,700円減税
---	--------	--

合計
19,400円軽減!

■「減税」とは、新車ご購入時における「環境対応車普及促進税制」および「グリーン税制」による減税措置です。自動車取得税の減税は、平成29年3月31日新車登録・届出まで。自動車重量税の減税は、平成29年4月30日新車登録・届出まで。グリーン税制は、新車ご購入の翌年度の自動車税・軽自動車税について減税措置が受けられます(平成28年3月31日までの新車登録・届出を対象)。グレードやメーカーオプション、販売会社装着アクセサリ(別売)等の装着により減税額が異なる場合や対象外となる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

SOLIDWORKS Education

3D Design • Simulation • Documentation • Engineering Analysis Software



Designed in SOLIDWORKS by BPG Werks.
www.solidworks.co.jp/edu

Find us at: www.facebook.com/SOLIDWORKSEducation
<https://twitter.com/SolidWorksJapan>

ソリッドワークス・ジャパン株式会社

〒141-6020 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower

TEL: 03-4321-3604 URL: <http://www.solidworks.co.jp/> E-mail: info@solidworks.co.jp

生涯、エンジニア。




タマディックは、航空・宇宙、自動車、産業機械、電機分野の機械設計、
電気電子設計、生産技術を担う総合エンジニアリング企業です。

SUPER GTシリーズに出場するNISMOチームを応援しています。

TAMADIC

創るチカラ、変えるチカラ



地球を舞台にしたスポーツは、
自分勝手なルールではゴールできない。

デンソーは、この惑星を走るランナーとして
環境技術を進化させる。

地球とクルマの調和のために。

ホ シ
この惑星を技術で守りたい。

DENSO

日産車体ってどんな会社？

日産車体は、日産グループの中で開発から生産までを担う完成車メーカーです！

詳しく知りたい方はこちら



<http://www.nissan-shatai.co.jp/>

生産車一覧 PRODUCTS



Infiniti QX80
インフィニティ QX80



PATROL
パトロール:Y62



PATROL
パトロール:Y61



PATROL PICKUP
パトロールピックアップ



ELGRAND
エルグランド



NV350
CARAVAN
NV350 キャラバン



NV200
VANETTE
NV200 バネット



AD/AD EXPERT
AD /ADエキスパート

日産車体株式会社 <http://www.nissan-shatai.co.jp>

人事部 採用担当 0463-21-8010
Nissanshatai_Recruit@nissan-shatai.co.jp

150 PARTS

走るクルマの中で、
動く想い。

世界の自動車生産台数は年間8,000万台を越え、自動車は私たちの生活に欠くことのできないものとなっています。自動車には非常に多くのベアリングが組み込まれていますが、その数なんと約150個。もしも

ベアリングが無ければ、エンジンもタイヤも

スムーズに動くことはでき

ません。日本初の

ベアリング

メーカーとして誕生したNSK

は、自動車用ベアリングにおける

世界のリーディングカンパニー。そんな

私たちが考えているのは、製品づくりの

先にある「人とクルマと地球」のより良い

関係性です。パーツの摩擦損失や、運転者のミスを極限

まで「ゼロ」に近づけていく

NSKの技術は、自動車の環境負荷や交通事故を「ゼロ」へと導いていきます。技術による

「ゼロ」を、より価値のある「ゼロ」へ。「無くす」技術にこだわる、NSKの終わりのなき挑戦は続きます。

—— 「無くす」技術が、人とクルマの明日を創る。

N O E N D

HITACHI
Inspire the Next

日立オートモティブシステムズは
学生フォーミュラをスポンサー支援しています！
学生フォーミュラ大会出場者達の先輩も在籍し、活躍しています。

▼日立オートモティブシステムズ採用サイト
http://www.hitachi-automotive.co.jp/vision/vision_08/index.html

Environment

Safety

Information

Driving Force

for Global Automobiles

私たち、日立オートモティブシステムズは、クルマの可能性を追求し、社会の課題の解決と新たな価値の創造をめざしています。
環境分野では「エンジンマネジメントシステム」と「エレクトリックパワートレインシステム」、安全分野では「走行制御システム」、
情報分野では「車載情報システム」という3分野4システム事業に注力し、グローバルに展開する未来のクルマの駆動力となります。

VSNは「ものづくりにチャレンジ」する 多くの学生を応援し続けます



エンジニアを、笑顔に。®

VSN

VSNは大手自動車メーカーに高い技術力を提供する
モノづくりのプロエンジニア集団です。
日本メーカーが「メイドインジャパン」製品を製造するためには、
私たちの存在は必要不可欠です。
楽しみながら成長したいエンジニアをVSNは応援しています。

株式会社VSN
会社概要

- 事業内容：メカトロニクス、エレクトロニクス・ファームウェア、IT・情報システム、バイオ・ケミストリー分野における設計、開発、研究業
- 設立：2004年2月
- 売上高：176億64百万円（2014年12月期）
- 資本金：10億63百万円
- 従業員数：2,830名（2014年4月1日現在）
- 東京本社：東京都港区芝浦3-4-1グランパークタワー3F
- お問い合わせ先：03-5427-7766

<http://www.vsn.co.jp>

PHEVで、次のプレミアムへ。 NEW **OUTLANDER PHEV**



Drive@earth



MITSUBISHI MOTORS

ハイブリッド燃料消費率 20.2km/L^{*1} 充電電力使用時走行距離 60.8km^{*1} **JC08** 国土交通省審査値 | 取得税・重量税 免税^{*2}
(G Premium Packageは20.0km/L) (G Premium Packageは60.2km)

OUTLANDER PHEV サイトはこちら

※1:燃料消費率、充電電力使用時走行距離は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率、充電電力使用時走行距離は異なります。

※2:環境対応車普及促進税制に基づき、ご購入時の自動車取得税と自動車重量税が免税されます。またグリーン税制対象となるため、新車登録年度の自動車税が軽減されます。詳しくは各販売会社にお問い合わせください。
○Photo:G Navi Package LEDフォグランプ(ディーラーオプション)装着車、ボディカラー:ホワイトパール(有彩色)○全長×全幅×全高:4695×1800×1710(mm)○乗車定員:5名○総電力量:12kWh○総排気量:1998ℓプラグインハイブリッドEV-4WD MIVEC DOHC 16VALVE

最長10年10万km特別保証延長
※本保証延長には適用条件があり、有償の点検整備が必要です。一部対象外の部品があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
 ※PHEVの駆動用バッテリーは5年10万km保証となります。

アウトランダーPHEV ウェブサイト www.mitsubishi-motors.co.jp/outlander_phev/

【三菱自動車お客様相談センター】 ☎0120-324-860 オープン時間:9時~17時(土、日:9時~12時、13時~17時)

スピードは控えめに。エコドライブで環境にやさしく。後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。



バーコードリーダー対応の携帯電話でご利用いただけます。





Rev—エンジンの回転を上げるように。
心躍る瞬間、そして最高の体験を、
YAMAHAと出会うすべての人へ届けたい。

私たちヤマハ発動機は、
イノベーションへの情熱を胸に、
お客様の期待を越える感動の創造に
挑戦しつづけます。

目立つ製品をつくることだけが、 オモシロいとは限りません。

あまり見る機会がない製品ばかり作っている会社ですから、

私たちのことを知らないかもしれません。

でも、私たちの製品は現代に無くてはならないものばかりです。

例えば、自動車一台に40以上も使用されているシール製品（右）。

ほかにも携帯電話の折りたたみを実現したフレキシブルサーキット、

自動車から発生する振動や騒音を防ぐ防振・防音製品など。

目立ってこそはいないけれど、どれも役立つものばかりです。

人知れず世の中に役立っている私たちは、

ちょっと恥ずかしがり屋な技術者集団 NOK です。



オイルシールとは

自動車や航空機、もっと身近なものならば洗濯機など、さまざまな機械製品に使用されているオイルシール。これは油、水、薬品などの液体や、ガスなどの気体を外部から漏れるのを防ぎ、内部へ埃や水分の侵入を許さない高機能部品です。NOKは、この製品で世界トップクラスのシェアを誇ります。

NOK株式会社

〒105-8583 東京都港区芝大門 1-12-15

TEL : 03-3434-1739

URL: <http://www.nok.co.jp/>



エンジニアを目指すあなたへ

日野自動車は、世界一過酷と言われるダカールラリーに、1991年の初参戦以来、24回連続出場・完走を果たしています。排気量が倍以上のライバルと戦い、挑戦し続ける”日野スピリット”の象徴です。

世界を舞台に挑み続ける日野自動車には、あなたの力が必要です。

< 新規採用ホームページ >



日野自動車株式会社

80th Anniversary

その一歩先へ、走り続ける。

UDトラックスは、今年80周年を迎えます。

時代が求めるトラックをつくりたい。

トラックを通じて、世界中の人々の生活に豊かさを届けたい。

この想いを胸に、私たちは80年にわたり、つねに一歩先を目指して走り続けてきました。

私たちは、約束します。

現状に満足することなく、"世界が今必要とするトラック"をつくるために、

物流業界を、産業を力強く支えるために、これからも全力で走り続けることを。



 UD TRUCKS

Going the Extra Mile
since 1935

馬のようなクルマを創りたい。

柔軟な駆動機構と優れた知能を持ち、

安全、確実、そして快適に目的地まで送り届けてくれる。

馬はまさにドライバーにとって、理想のクルマといえます。

馬のようなクルマを創りたい……。

私たちは、理想のクルマ創りに挑戦し続けます。



オートマチックトランスミッション



ハイブリッドトランスミッション



カーナビゲーションシステム


アイシン・エイダブリュ株式会社
www.aisin-aw.co.jp

世界の道で、乗る人の「うれしさ」を学び続ける。

AISIN
One Team, Best Future

アイシン精機株式会社 〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地 www.aisin.co.jp

車両設計に CAE が不可欠な今こそ

HyperWorks は、シミュレーションモデルの作成、結果処理、強度剛性、振動騒音、衝突安全などの解析、軽量化や性能向上を目指した構造最適化などにおける優れた操作性と機能が評価され、国内全ての自動車メーカーに採用されています。
Altair は、将来日本のものづくりを担う学生に期待を寄せ、本大会および参加チームをサポートしています。

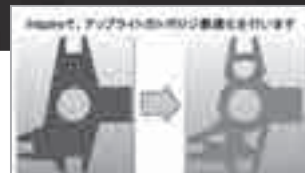


学生フォーミュラ大会向け動画

剛性の確認
フレームのねじれ解析のデモ

最適化
アップライト軽量化

外部空気力学シミュレーション
Virtual Wind Tunnel 紹介



画像提供：株式会社フィアローボーション
掲載車両「CIPHER」の開発にはHyperWorksが使われています

テスト評価

ソフトウェア開発

計測適合診断

制御機能開発

Answer

答えはETASにある

自動車開発の現場から“MADE IN JAPAN”を支えるパートナー、それがイータスです

イータスは組込みシステムの制御機能／ソフトウェア開発からテスト・機能評価・適合まで、ECUソフトウェア開発工程全般を通じてお客様と共に課題に取り組み、トータルソリューションをご提案します。今までもこれからも、イータスは日本の自動車産業に深く根ざし、お客様のパートナーとして歩み続けていきます。

イータス株式会社

〒220-6217
 横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワー C 17F
 TEL : 045-222-0900 FAX : 045-222-0956
 E-mail : sales.jp@etas.com
 http://www.etas.com



「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU

人と地球の未来のために、エコドライブを心がけましょう。

つねにお客様に必要とされること。
 いすゞはこれからも、世界で「運ぶ」を支えます。

トラックと物流ビジネスに関することは、すべてプロフェッショナルパートナーISUZUへ。いすゞ自動車(株)お客様相談センター ☎0120-119-113 9:00~17:00 月曜~金曜(除く所定の休日) <http://www.isuzu.co.jp>

様々なパワートレイン開発を支える技術

AVL 

サーキットを駆け抜けるレーシングカー。

その走りは多くの検証・計測のもと、成り立っています。

AVLのモータースポーツグループは、世界中のレーシングチームの要望に最適なソリューションで応えます。



エイヴィエル ジャパン株式会社

〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東3丁目1200番地 KDX武蔵小杉ビル2階
TEL 044-455-9200 FAX 044-455-9205 E-mail : info.japan@avl.com URL www.avl.co.jp

EXEDY

Focus on Basics



当社女性社員が全日本F3選手権で優勝! 史上初の快挙



全日本ジムカーナ選手権



MotoGP



D1 GRAND PRIX



Super GT

駆動系部品の リーディングカンパニー

自動車業界に興味のある方、ものづくりに興味のある方、
ぜひ、説明会・面接にお越しください。

※ お問い合わせは、人事総務部 人材開発チームまで：072-824-7002



株式会社エクセディ



For New Technology Network

NTN[®]
BEARINGS

www.ntn.co.jp

JAPAN U.S.A. CANADA MEXICO PANAMA BRAZIL GERMANY ITALY U.K. FRANCE
SINGAPORE PHILIPPINES INDIA CHINA THAILAND MALAYSIA KOREA AUSTRALIA

AUTECH

Factory Custom

「お客さまのクルマに対する期待にどのように応えればよいか」
「パフォーマンス、利便性、耐久性、信頼性を高い次元でバランスさせる」
「少量生産車であっても、環境や実用性を考慮した製品をつくる」

私たちはいつもその答えを探しながら、ものづくりをおこなっています。
ファクトリーカスタム…
オーテックジャパンは商品企画、開発、生産、販売、アフターサービスまでの一貫した体制と、日産自動車、サプライヤーとの強力なパートナーシップで量産車と同等の厳しい基準をクリアし、誰でも安心して楽しめる魅力的なクルマを提案します。
ファクトリーカスタムを通して、新しい価値を創造し、国内外の幅広いお客さまに出かける喜び、もつ喜び、使う喜びを感じていただくことが私たちオーテックジャパンのつとめです。



NV350キャラバン チェアキャブ



リーフ アンシャンテ



エルグランド ライダー

NISSAN GROUP
OF JAPAN

株式会社 オーテックジャパン
<http://www.autech.co.jp>



地球の青さをそのまま未来へ。

Blue in the earth to the future.

私たちカルソニックカンセイは、「青い地球の未来を守る」ため地球の環境や資源を保全し、技術革新と環境革新を掲げ安全性、信頼性を追求して次世代に向け常に最先端技術のコンポーネント開発に挑戦し技術を世界中で共有し、同一品質の製品をグローバルに供給して参ります。更に効率的なリサイクルシステムの構築を取組むことにより、循環型社会のニーズに適した地球環境の保全、再資源化活動を推進し心豊かな社会の貢献に邁進していきます。

Calsonic Kansei
Driven by Inspiration and Innovation

カルソニックカンセイ 株式会社

〒331-8501 埼玉県さいたま市北区日進町2丁目1917番地 TEL.048-660-2111

<http://www.calsonickansei.co.jp/>



www.kygnus.co.jp

Team KYGNUS SUNOCO



小林 可夢偉
KYGNUS SUNOCO Team LeMans



for next century
Bayn

低燃費車の燃費性能を引き出す低粘度オイル!!

右のステッカーマークに対応しています。



Premium Eco
Full Synthetic
5w-30

Premium Eco
Full Synthetic
0w-20

Formula Eco
Semi Synthetic
5w-30

Formula Eco
Semi Synthetic
5w-20

Formula Eco
Semi Synthetic
0w-20

エンジンと環境に優しい
Bayn オイルシリーズ

キグナス石油株式会社

空気より、もっときれいな空気を。
その思いから生まれた触媒です。



異なる二つの存在は、まったく違うもののようで、じつはどこかでつながりを持っているのかもしれない。そんな二つの存在を、もし技術や発想で有機的につなぐことができれば、きっといまより素敵な未来が広がることでしょう。たとえば、今日と明日。地域と社会。資源と産業。そして、人々の便利で快適な暮らしと地球環境——。その営みが大切なものであればあるほど、またかけがえない存在であるほど、「媒(なかた)ち」の果たす役割は重要です。触媒技術で地球とクルマをつなぐ[キャタラー]は、自動車の排出ガスを浄化する触媒や環境ケミカル製品の開発・生産・販売を通じて地球とクルマをつなぐ会社です。人と環境にやさしく、持続可能な未来社会を創り上げていくために、世界トップレベルの自動車用触媒技術でグローバルな事業活動を展開しています。



株式会社 **キャタラー**

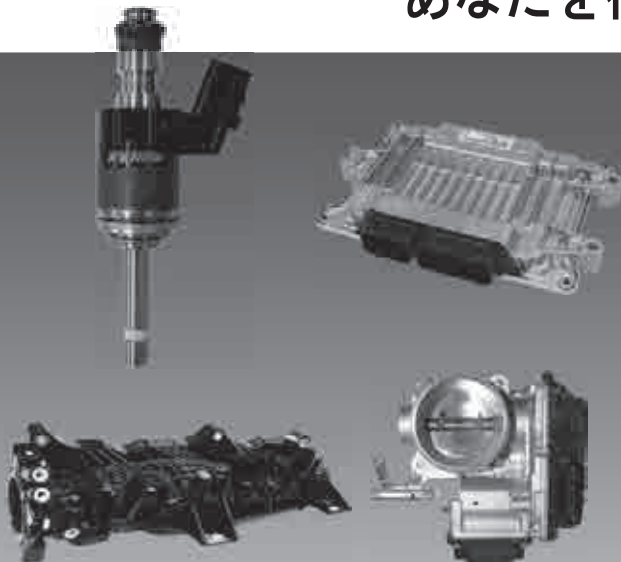
| 本社・工場 | 〒437-1492 静岡県掛川市千浜7800番地
| 東京営業所 | 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目12番2号第2早川ビル
<http://www.cataler.co.jp>

触媒で地球とクルマをつなぐ



夢と若さをもってチャレンジする
あなたを待っています

KEIHIN



新型ホンダ「ステップワゴン」に搭載された
ダウンサイジング直噴ターボエンジン用システム製品



<新規採用ホームページ>

ケーヒン 採用情報

🔍 検索

株式会社ケーヒン

〒163-0539 東京都新宿区西新宿一丁目26番2号 新宿野村ビル 39F

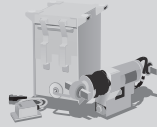
<http://www.keihin-corp.co.jp>



80年のありがとう
KYB 株式会社



セミアクティブ
サスペンション



電動油圧
省エネシステム



制震用
オイルダンパ



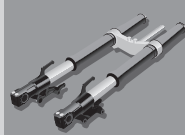
油圧技術でこれからも



ショックアブソーバ



フロントフォーク



電子制御
ミキサ車



クレーン



KYB

Our Precision, Your Advantage

ナンバーワン&オンリーワン。 ジェイテクト。

ジェイテクトは、新たに策定したグループビジョンで約束する。

お客さまの期待を超える「価値づくり」で、

世界を感動させる「モノづくり」で、

自ら考え、行動する「人づくり」で、

さらなるナンバーワン、オンリーワンをつくりつづけることを。

ジェイテクトは、誰よりも知っている。

この世界を変えられるのは、いつだって

ナンバーワンであり、オンリーワンだということを。

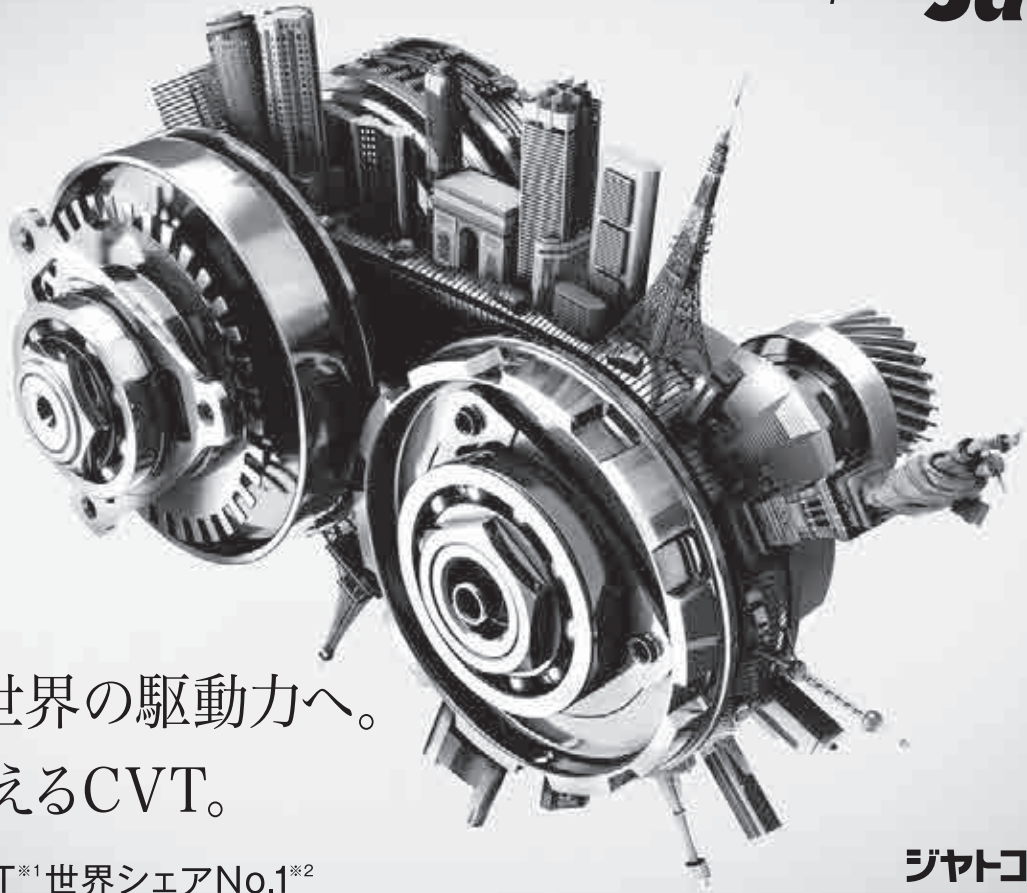
だからジェイテクトは、きょうもつくりつづける。

より良い未来に向かって。

JTEKT

自動車部品・ベアリング・工作機械の、ジェイテクト。

The mission is passion. **Jatco**



その力を、
人・社会・世界の駆動力へ。
つなぐ、伝えるCVT。

認められて、CVT^{*1} 世界シェアNo.1^{*2}

*1 CVT:Continuously Variable Transmission *2 IHS Automotive データに基づく

ジャトコ株式会社
www.jatco.co.jp

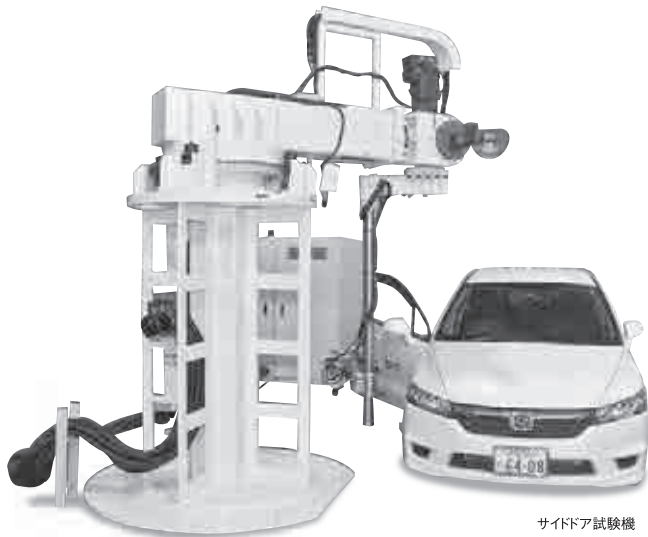
SNT
SHIN NIPPON TOKKI CO., LTD.

**Motorcycles and Automobiles
Test Machinery** 各種自動車用試験機

新日本特機は、多様化・高度化する
クルマ社会に対応するため、
計測・制御の分野から、世界レベルのクルマづくりに
貢献したいと考えております。



自動運転装置付2輪シャーシダイナモ



サイドドア試験機

車が好き。もの作りが好きなあなた。

新日本特機 採用情報

検索

新日本特機株式会社
SHIN NIPPON TOKKI CO., LTD.

〒432-8006 静岡県浜松市西区大久保町1349 浜松技術工業団地内
TEL : 053-485-5121(代) URL : <http://www.shinnippontokki.co.jp/>

Connect with the Best



世界をつなぐ。

 **住友電装**
Sumitomo Wiring Systems

100 YEARS OF MOVING A WORLD IN MOTION.

1915年に設立されたZFは、今日134,000人の従業員を擁するドライブライン、シャシ・テクノロジーおよびアクティブ&パッシブ・セーフティ・テクノロジーのグローバルリーダーへと発展を遂げました。私たちはこれからも、社会に、人々に、そして地球にとって有益となる効率的なモビリティの提供をミッションに掲げ、歩み続けてまいります。私たちの100年の軌跡をご覧ください: 100years.zf.com

100 MOTION
YEARS AND
MOBILITY



MOTION AND MOBILITY

クルマの「もっと」のために センサータだけができること



安全性や環境性能のニーズの高まりに伴い、複雑化するシステム。精度、信頼性、耐久性の向上。性能とダウンサイジングの両立。これらのクルマの課題のいずれにおいても、リアルタイムでシステムの状況を検知するセンサーは大きな役割を果たします。

センサータ・テクノロジーズはエンジンからエアコンまでクルマの幅広いアプリケーションに向けて、圧力・温度・回転数・ポジション等を検知する様々なセンサーを展開しています。高温・高圧・すすやオイル、振動等にさらされる過酷な環境で高い精度を実現する、信頼性と耐久性に優れた数多くの製品を提供しています。

専門メーカーならではの技術力、機動力、投資力を生かした多彩なセンサー・ソリューションで、センサータはクルマの「もっと」の実現を支えます。

株式会社センサータ・テクノロジーズ ジャパン
神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目3番12号 新横浜スクエアビル 7階
TEL: 045-277-7001代 <http://www.sensata.com/japan/>

最先端のモノづくりが、ここから始まる。

THE FUTURE STARTS HERE

私たちは、世界最大級の電子部品のグローバル企業です。
2013年、静岡県に国内新工場を設立し、日本の自動車メーカーなどに最先端の電子部品を提供。
世界をリードするお手伝いをしています。最先端のモノづくりを体感できる現場がここにあります。

タイコ エレクトロニクス ジャパン合同会社

本社：神奈川県川崎市高津区久本3-5-8 TEL 044-844-8111(大代)
掛川工場：静岡県掛川市葛蒲ヶ池 100 TEL 0537-88-2300(代)
www.te.com/japan/

EVERY CONNECTION COUNTS

TE
connectivity

その地元を愛する人たちと、ともに。

ダイハツがつくっていくのは、これからのローカルライフです。

LOVE LOCAL by COPEN



www.copen.jp



www.dspace.jp

System Architecture

Rapid Control Prototyping

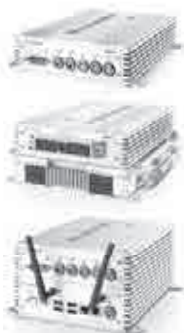
ECU Autocoding

HIL Testing

dSPACE MicroAutoBox® II: Get Your Ideas on Track

MicroAutoBox IIは、モデルベース開発によるコントローラの制御設計をすばやくテストすることが可能な機能開発向け汎用プロトタイピングシステムです。運転支援システム、電動パワートレイン、エンジン開発など、その他数多くのアプリケーションに適用できます。PowerPC®や柔軟性の高いI/Oインターフェースを搭載、さらに拡張オプションとしてEmbedded PC (Windows®/LinuxOS)、Simulink®によるプログラミングが可能なFPGA、シグナルコンディショニングおよびパワーステージなどが利用できます。

MicroAutoBox II – full speed ahead to the future!



Embedded Success **dSPACE**

TBK

Trusted Name in Brakes and Engine Components

ブレーキとエンジン部品のTBK



ウォーターポンプ・オイルポンプ



電動ポンプ

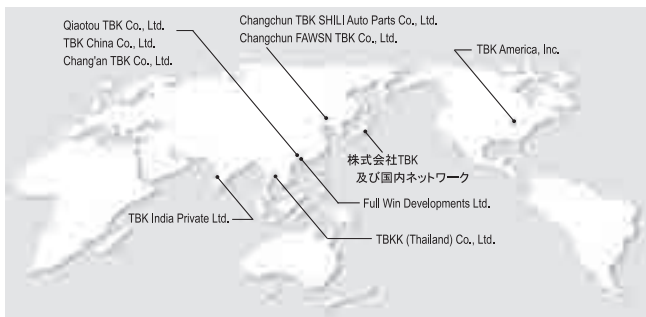


ドラムブレーキ



リターダ

大量輸送に欠かせないトラックやバスなどの大型車・中型車。
TBKはその安全運行に大きく貢献しています。



TBKは小型車から大型トラック・バス用の重要保安部品であるブレーキ、およびエンジン冷却用ウォーターポンプ・潤滑用オイルポンプの専門メーカーです。

開発・生産・販売を通じて広く社会に役立つ企業を目指し、グローバルな事業活動を展開しています。

株式会社TBK
www.tbk-jp.com



エンジニアリングファスナーのトップブランド、ニフコ。

そもそもファスナーとは留め具のこと。

世の中にある製品の多くは、複数の部品から構成され機能を発揮しています。
各パーツを結び付ける役割を果たしているのが、エンジニアリングファスナーです。

これまでニフコは、他社に先駆けた製品を開発してきました。

根底にあるのは使う人のニーズをくみ取り、製品を生み出す斬新なアイデアと具現化する技術。

The numbers tell Nifco's true story.

Nifco

株式会社 ニフコ



先進運転支援システム 開発・評価プラットフォーム

Pro-SiVIC™



Pro-SiVIC™は、先進運転支援システム (ADAS) を仮想的に評価するためのシミュレーションプラットフォームで、実機試作以前にさまざまな運転シナリオで性能評価を行うことにより開発期間短縮、コスト削減に貢献します。



路面・周辺環境・天候条件・車両等 さまざまな環境シナリオで評価

Sensors

単眼/ステレオ/魚眼レンズカメラ/レーザースキャナ/多層スキャン LIDAR/レーダー/超音波センサ/GPS

Benefits

各種センサのベンチマーク、評価
対設備・歩行者への安全性・リスクを考慮した性能検証
欠陥・検知漏れのリスク・システム性能・信頼性評価
次世代ソリューションの調査・比較検討

Applications

車間自動制御システム/緊急自動ブレーキ/
車線逸脱警報/後部衝突警報/死角検知/
標識認識/パーキングアシスト/ヘッドランプ
制御 etc

日本イーエスアイ株式会社 <http://www.esi.co.jp>

本社:〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル16F TEL:03-6381-8490(代)

キスラーの水晶圧電式センサは世界中で選ばれています。

キスラー社は、スイス・チューリッヒ近郊に拠点を置き、1950年代から圧電センサの開発、製造およびその応用に携わってきました。圧電素子に水晶を使用することで、厳しい環境下で、かつ広い測定範囲のセンサを提供しています。



燃焼解析装置 KiBox® To Go

- ◇簡単設定・操作
- ◇測定場所を選ばないコンパクトなデータ計測
- ◇USBメモリによる長時間計測



キスラーセンサの特長

- ◇高剛性で高い固有振動数
- ◇優れた応答性および動的分解能
- ◇安定したセンサ感度で長寿命



日本キスラー株式会社

〒108-0022 東京都港区海岸3-20-20 ヨコソーレインポーター1F TEL 03-3769-9501 FAX 03-3769-9500
www.kistler.co.jp email: sales.jp@kistler.com

KISTLER
measure. analyze. innovate.

HARADAは車載アンテナの
 専門メーカーです
www.harada.com



What's inside:
 AM/FM
 Bluetooth
 Digital Radio
 DSRC/ETC
 GNSS(GPS ect)
 RFID
 TEL
 TV
 Wi-Fi

『夢を受信し、創造を発信する企業』

HARADA
 Automotive Antenna Authority

UC-win/Road Ver.10.1 NEW

3次元リアルタイム・バーチャルリアリティ



2000年初版リリースしたUC-win/Road。2015年Ver.10.1に成長しました。

パッケージソフトにより、高いコストパフォーマンスでシステム構築。

自動運転、ITS、安全運転...など様々な研究システム開発をサポートします。

バーチャルリアリティの時代。... FORUM8



Ship Handling Simulator

cycle Street City Edition

Train Simulator

Oculus Rift DK2

Simple Simulator

6DOF Driving Simulator

Compact Research Simulator

Compact Drive Simulator

BlueTiger Flight Simulator

8DOF Driving Simulator

6DOF Research Simulator

FORUM8
 DS Solution

★品川インターシティ本社移転 セミナールーム拡張、ショールーム見学歓迎 ★新卒・第二新卒大募集

※製品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社 フォーラムエイト 東京本社

東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 21F

ショールーム：東京本社/セミナールーム：東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌・金沢・上海・青島/宮崎・神戸研究室/ハノイ・台北・ロンドン

Tel (代表) 03-6894-1888 (営業窓口) 0120-1888-58

Fax 03-6894-3888 | E-mail f8tokyo@forum8.co.jp

FORUM8
 フォーラムエイト®

www.forum8.co.jp



HTFT
Honda TechnoFort

<http://www.honda-tft.co.jp>

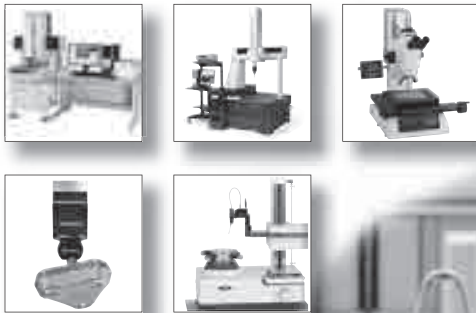
Mitutoyo

精密測定で社会に貢献する

ミットヨ



Mitutoyo Corporation
80th Anniversary
Since 1934



PRECISION IS OUR PROFESSION

ミットヨは「長さを測る」技術で「ものづくり」を支えています。

株式会社ミットヨ

川崎市高津区坂戸1-20-1 〒213-8533

<http://www.mitutoyo.co.jp>

さらなる音の高みを目指して
DIATONE SOUND.NAVIは新たな音のステージへ。

NR-MZ90 PREMI

NR-MZ80 PREMI

NR-MZ60 PREMI



NR-MZ90PREMI



2014年度
グッドデザイン賞
受賞

*NR-MZ90PREMIのみ

ドライブのクオリティを高める、感動音質。

DIATONE SOUND.NAVI

オーディオナビシステム NR-MZ90PREMI/NR-MZ90 オープン価格*



DIATONEの半世紀にも及ぶ音響技術を結集するとともに、
「聴感上の高S/N感」をさらに向上させ、クリアで圧倒的な情報量を持つサウンドへ。
いま、DIATONE SOUND.NAVIの新たなステージが始まります。

有名アーティストの体験談・試聴会/デモカー情報・
オススメ音質調整店舗情報・DIATONE製品のレビュー記事などはコチラ

CLUB DIATONE

検索

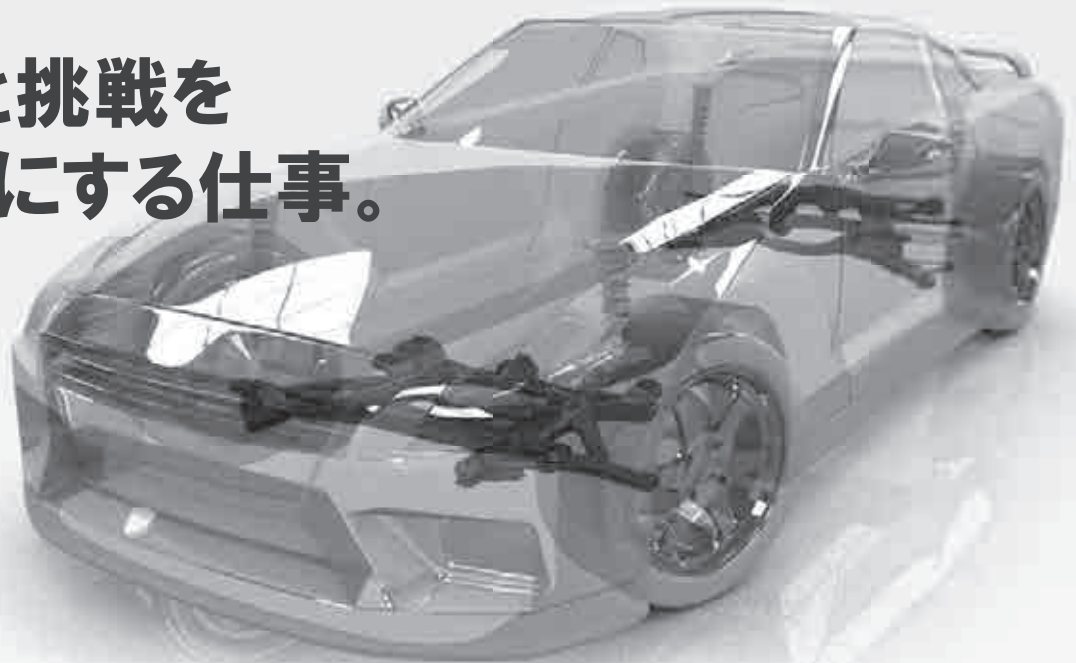
カタログのご請求先：三菱電機カーインフォメーションセンター ☎ 0120-182710 9:00～17:30（土・日・祝日・弊社の休日は除く）
●画面はハメコミ合成のイメージです。●安全のため、運転中はモニター画面を注視しないでください。*オープン価格の商品は、希望小売価格を定めていません。

三菱電機株式会社

YOROZU
Passion for Innovation, Drive for Innovation

サスペンションシステムを通じて新たな価値を生み出し、
“ヨロズブランドを世界に”

キミの
創造と挑戦を
カタチにする仕事。



スポンサー企業一覧

Sクラススポンサー 3社



Aクラススポンサー 14社



Bクラススポンサー 37社



2015年6月30日現在



2.0L DOWNSIZING TURBO

V6 3.5L HYBRID

世界最速のハイブリッドへ。そして、次世代のターボへ。

ハイブリッドは、エコなだけだと思っていないか。

ターボは、速さだけだと思っていないか。

目指したのは、圧倒的な走りと燃費性能の両立。

日産が世界で培ってきた技術の結晶、

2台のスカイラインが今、日本に解放される。

さあ、日本のプレミアムを騒がそうか。

SKYLINE



予防安全性能評価で

最高ランク(満点)を獲得。

国土交通省と独立行政法人自動車事故対策機構による、先進安全技術を搭載した自動車の安全性能を試験・評価する平成26年度自動車アセスメント(JNCAP)の予防安全性能評価において最高評価である、先進安全車プラス(ASV+)を獲得(試験車両:スカイライン 200GT-t Type P)。平成26年10月現在。



2015 JNC テクノロジーオブザイヤー受賞

※ダイレクトアダプティブステアリングにて受賞。



GOOD DESIGN

200GT-t Type SP / 1.991L / 4,568,400円

総排気量 (消費税込み/メーカー希望小売価格)

350GT HYBRID Type P / 3.498L / 5,002,560円

総排気量 (消費税込み/メーカー希望小売価格)

Photo(左):スカイライン 200GT-t Type SP。ボディカラーはラディアント レッド(PM)(#NAH・スクラッチシールド)。内装色はブラック(G)。ビジョンサポートパッケージ(64,800円)はメーカーオプション。
 ◎主要諸元:全長4800×全幅1820×全高1450(mm)。(右):スカイライン 350GT HYBRID Type P。ボディカラーはHAGANEブルー(M)(#RBP・スクラッチシールド)(特別塗装色)。内装色はブラック(G)。切削光輝19インチアルミホイール&245/40RF19 94Wランフラットタイヤ(216,000円)はメーカーオプション。特別塗装色は43,200円高となります。◎主要諸元:全長4790×全幅1820×全高1440(mm)。◎スクラッチシールドはドアハンドル、ドアミラーおよびサイドシルを除く、車体色塗装部位に塗布しております。◎日産車のお問い合わせ・ご相談は「お客さま相談室」0120-315-232(9:00-17:00) ◎www.nissan.co.jp
 ◎お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。なお、当社における個人情報の取り扱いに関する詳細は、「日産自動車ホームページ」に掲載しております。◎価格にはすべて消費税が含まれています。◎価格は販売会社が独自に決めておりますので、それぞれの販売会社にお問い合わせください。◎保険料、税金(除消費税)、登録等に伴う諸費用、リサイクル料金は別途申し受けます。車両本体価格にはオプション代は含まれておりません。◎車両本体価格には標準工具が含まれます。地球のためにひとりひとりの思いやり。エコドライブを心がけましょう。

スカイラインは、383.4万円(税込)から



350GT HYBRID Type P

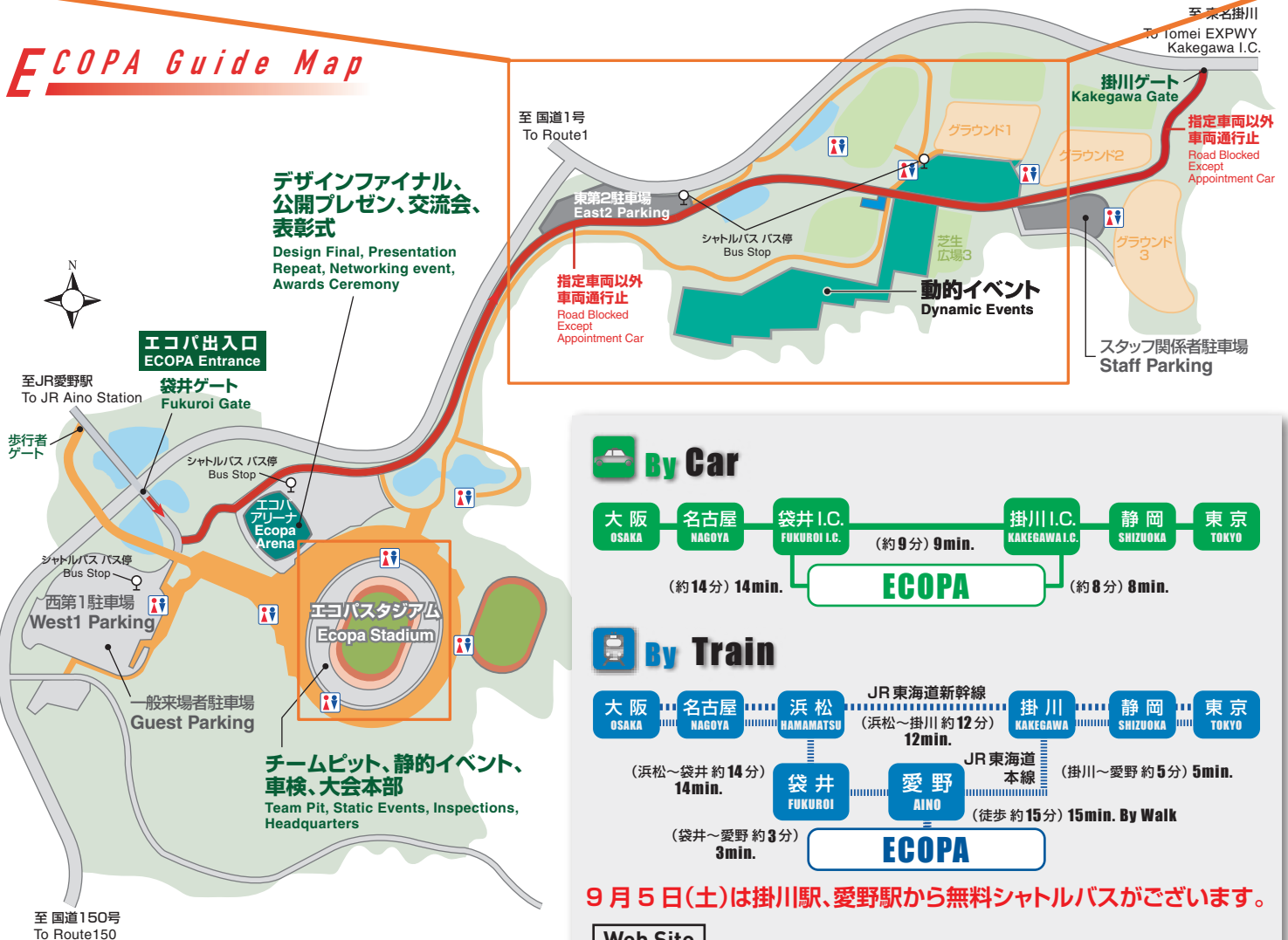


200GT-t Type SP

Competition Site



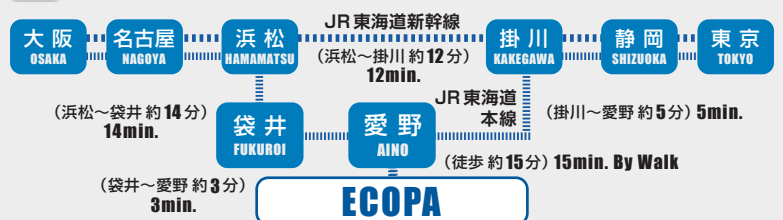
ECOPA Guide Map



By Car



By Train



9月5日(土)は掛川駅、愛野駅から無料シャトルバスがございませう。

Web Site

<http://www.jsae.or.jp/formula/jp/>